

令和8年度

長岡京市の教育

～心のふれあいを大切に 生きる力をはぐくむ
あす
明日の長岡京を創るしなやかな人づくり～

長岡京市教育委員会

長岡京市の教育

【教育委員会の概要と各種統計】

- 第 1 教育行財政
- 第 2 学校教育
- 第 3 生涯学習・社会教育
- 第 4 文化・スポーツ・文化財
- 第 5 地域における育成・交流
- 第 6 放課後児童健全育成

【付録】

- 付録 1 市のあらまし
- 付録 2 教育委員会のあゆみ
- 付録 3 教育関連施設

※ 統計編、付録編で別のページ番号となっています。

例えば、1 ページ目は、統計編については「統 1」、付録編については「付 1」という形で番号が記載されています。

教育委員会の概要と各種統計

第1 教育行財政

第2 学校教育

第3 生涯学習・社会教育

第4 文化・スポーツ・文化財

第5 地域における育成・交流

第6 放課後児童健全育成

【教育委員会の概要と各種統計】 目次

※各ページ番号に「統」を記載

第1 教育行財政

1. 教育委員会と組織

〔1〕 教育委員会	1
〔2〕 会議の開催状況	2
〔3〕 教育委員の活動状況	3
〔4〕 教育委員会の機構と主な事務内容	4
〔5〕 各種審議会等	5

2. 教育財政

〔1〕 予算	6
〔2〕 決算	8

3. 教育施策の方針等

〔1〕 長岡京市の教育が目指す姿（「長岡京市第2期教育振興基本計画」）	9
〔2〕 教育に関連する各種計画	11
〔3〕 教育大綱	11
〔4〕 学校教育の重点	12

第2 学校教育

1. 市立小中学校の概要

〔1〕 学校一覧	14
〔2〕 学校教育目標及び指導の重点	16
〔3〕 学校施設一覧	22
〔4〕 児童生徒数等の推移	24
〔5〕 通学区域	25

2. 保健・安全・給食

〔1〕 学校保健	27
〔2〕 学校安全	28
〔3〕 学校給食	29

3. 就学援助・進路

〔1〕 就学援助	32
〔2〕 進路状況	33

4. 教育支援センター

〔1〕 教育支援センターの取組	34
〔2〕 教育相談・就学相談の件数	35
〔3〕 アゼリアひろばの状況	36

第3 生涯学習・社会教育

1. 生涯学習・社会教育

〔1〕 生涯学習・社会教育推進の取組	37
--------------------	----

2. 人権教育

〔1〕 人権教育推進の取組	39
〔2〕 市民啓発推進の状況	40

3. 中央公民館	
〔1〕 中央公民館の取組	41
〔2〕 中央公民館の利用状況	44
4. 図書館	
〔1〕 図書館の取組	49
〔2〕 蔵書構成	51
〔3〕 各種サービス利用状況	52
第4 文化・スポーツ・文化財	
1. 文化振興	
〔1〕 文化振興の取組	55
〔2〕 長岡京記念文化会館の利用状況	57
2. スポーツ振興	
〔1〕 スポーツ振興の取組	58
〔2〕 西山公園体育館の利用状況	61
〔3〕 スポーツセンターの利用状況	62
3. 文化財保存活用	
〔1〕 文化財の保護・継承の取組	63
〔2〕 文化財関連施設の利用状況	68
〔3〕 長岡京市内にある指定・登録文化財等一覧	69
第5 地域における育成・交流	
1. 地域との連携・協働	
〔1〕 地域学校協働活動	73
〔2〕 すくすく教室	73
〔3〕 地域で支える中学校教育支援事業	74
2. 地域における青少年健全育成	
〔1〕 青少年健全育成の取組	75
3. 北開田児童館（キッズナ）	
〔1〕 北開田児童館の取組	76
〔2〕 北開田児童館の利用状況	79
第6 放課後児童健全育成	
1. 放課後児童クラブ	
〔1〕 放課後児童クラブの取組	80
〔2〕 放課後児童クラブ一覧	80
〔3〕 一日の生活の流れ・年間行事等	81

第 I 教育行財政

Ⅰ．教育委員会と組織

〔Ⅰ〕教育委員会

事務局所在地

〒617-8501

電話 (075) 955-9532

京都府長岡京市開田Ⅰ丁目Ⅰ番Ⅰ号

FAX (075) 951-8400

教育長及び教育委員

(令和8年8月1日現在)

職 名	氏 名		現 任 期	就 任 日
教育長	にし おら 西 村	ふみ のり 文 則	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日	令和 3 年 4 月 1 日
委 員 (教育長職務代理者)	きょう らく 京 樂	ま ほ こ 真 帆子	令和 7 年 10 月 1 日～令和 11 年 9 月 30 日	平成 29 年 10 月 1 日
委員	おお した 大 下	かず ゆき 和 徹	令和 4 年 10 月 1 日～令和 8 年 9 月 30 日	平成 30 年 10 月 1 日
委員	もり なが 盛 永	とし ひろ 俊 弘	令和 5 年 10 月 1 日～令和 9 年 9 月 30 日	令和 元年 10 月 1 日
委員	いく しま 生 島	たくみ 匠	令和 6 年 10 月 1 日～令和 10 年 9 月 30 日	令和 6 年 10 月 1 日

教育委員会の組織及び運営

教育委員会とは、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の定めるところにより、学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編成、教育課程、教科書その他の教材の取扱い及び教育職員の身分取扱いに関する事務を行い、また、社会教育その他の教育、学術及び文化に関する事務を管理し執行するために、都道府県や市町村等に設置される合議体の執行機関です。原則、教育長及び4人の委員で組織されます。教育委員会の職務権限に属する事務を具体的に処理し、執行するための事務機構として、事務局が設置されています。

教育長及び教育委員は市長が議会の同意を得て任命し、教育長の任期は3年、教育委員の任期は4年で、再任されることができると規定されています。

教育長職務代理者は、教育長に事故があるとき、又は教育長が欠けたときは、教育長の職務を代行します。

教育委員会会議

教育委員会の会議は、原則として毎月1回開催される定例会及び緊急に会議に付すべき事案が生じた場合に開催される臨時会からなっています。

総合教育会議

市長は、市長と教育委員会で構成された「総合教育会議」を設置することとされており、教育に関する大綱の策定、教育の条件整備など重点的に講ずべき施策、児童・生徒等の生命・身体 の保護等緊急の場合に講ずべき措置についての協議・調整を行います。

〔2〕会議の開催状況（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

教育委員会会議の開催

- ① 定例会12回（毎月）
② 臨時会 1回（2月）

	会議名	開催日
1	4月定例会	令和7年 4月16日(水)
2	5月定例会	令和7年 5月21日(水)
3	6月定例会	令和7年 6月18日(水)
4	7月定例会	令和7年 7月16日(水)
5	8月定例会	令和7年 8月27日(水)
6	9月定例会	令和7年 9月24日(水)
7	10月定例会	令和7年10月15日(水)
8	11月定例会	令和7年11月19日(水)
9	12月定例会	令和7年12月17日(水)
10	1月定例会	令和8年 1月21日(水)
11	2月定例会	令和8年 2月18日(水)
12	2月臨時会	令和8年 2月26日(木)
13	3月定例会	令和8年 3月25日(水)

教育委員会会議の審議事項等

議案 21件（原案可決）

件	会議名	議案番号	議案名（※議案番号は暦年）
1	5月定例会	第5号	長岡京市教育振興基本計画審議会委員の委嘱について
2		第6号	長岡京市社会教育委員の委嘱について
3		第7号	長岡京市教育支援委員会委員の委嘱について
4		第8号	教育支援センター不登校研究部門研究員の委嘱について
5		第9号	長岡京市教育振興基本計画審議会に対する諮問について
6	6月定例会	第10号	長岡京市スポーツ推進審議会委員の任命について
7		第11号	長岡京市図書館協議会委員の任命について
8	7月定例会	第12号	長岡京市公民館運営審議会委員の委嘱について
9		第13号	長岡京市地域学校協働本部委員等の委嘱について
10	8月定例会	第14号	令和8年度小・中学校において使用する教科用図書（学校教育法附則第9条に規定する教科用図書）の採択について
11	10月定例会	第15号	長岡京市地域学校協働本部委員等の委嘱について
12	11月定例会	第16号	長岡京市教育委員会事務の点検及び評価の実施（令和6年度実績）について
13	2月定例会	第1号	長岡京市第2期教育振興基本計画中間見直しについて
14		第2号	長岡京市英語指導助手に関する規則の一部改正について

件	会議名	議案番号	議案名（※議案番号は暦年）
15	3月定例会	第3号	長岡京市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
16		第4号	長岡京市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について
17		第5号	長岡京市学校運営協議会規則の一部改正について
18		第6号	長岡京市西山キャンプ場管理運営に関する規則の廃止について
19		第7号	長岡京市スポーツ推進委員の委嘱について
20		第8号	長岡京市文化財保護審議会委員の委嘱について
21		第9号	中央公民館設置条例施行規則の一部改正について

総合教育会議における協議・調整

	開催日	案件
第1回	令和8年1月21日(水)	「長岡京市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」の策定について

〔3〕教育委員の活動状況（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

	会議・行事等	内 容
①	式典、行事等	・ 市立小中学校入学式 ・ 市立小中学校卒業式
②	研修会、協議会等	・ 乙訓教育委員会連合会定期総会 ・ 乙訓教育委員会連合会委員研修 ・ 京都府市町村教育委員会連合会定期総会 ・ 京都府内市町（組合）教育委員会研修会 ・ 近畿市町村教育委員会研修大会 ・ 市町村教育委員会研究協議会

[4] 教育委員会の機構と主な事務内容

教育委員会		
教育長		
教育部		
教育総務課	総務係	教育委員会の運営、後援、広報、学校備品、学校ICT
	放課後児童クラブ担当	放課後児童クラブの運営
教育施設課	施設係	学校施設整備・維持管理、財産管理台帳・施設台帳、教育部所管建築物の整備等
学校教育課	学務係	学校の設置・廃止、就学・転学、小中学校予算の執行管理
	学校教育係	児童・生徒の健康診断、教科書、児童生徒指導、教職員人事給食・学校の食育
	学校給食共同調理場	小・中学校の給食の調理
生涯学習課	生涯活躍係	生涯学習の推進、学校開放（特別教室）、中央生涯学習センター、社会教育、人権教育、地域学校協働活動、社会教育活動安全基金、青少年健全育成、青少年関係団体
	中央公民館	館の管理運営、サークル等活動支援、講座開設
文化・スポーツ振興課	文化振興係	文化芸術活動の振興・普及啓発、文化団体の育成、（公財）長岡京記念文化事業団
	スポーツ振興係	スポーツの普及・振興、社会体育施設管理運営、（公財）長岡京市スポーツ協会
文化財保存活用課	文化財保存活用担当	文化財の普及啓発・保存活用、史跡等整備、中山修一記念館、（公財）長岡京市埋蔵文化財センター、神足ふれあい町家
	埋蔵文化財調査センター	センターの管理運営、サークル等活動支援、講座開設
図書館	総務係	館の管理運営、資料の貸出等利用、収集・保管
教育支援センター	総務係	センターの管理運営、教育内容・方法の調査・研究、教育関係職員の研修、教育相談、アゼリアひろば
北開田児童館	総務係	館の管理運営、児童の健全育成指導、教育相談、学習相談
各小・中学校	市立小学校10校、市立中学校4校	

（令和8年4月1日現在）

〔5〕各種附属機関

名称	目的・職務等	委員数	委員の構成	任期
教育振興基本計画審議会	「教育振興基本計画」の策定(見直しを含む)を行うに当たり、幅広い意見を反映させるため計画の内容に関する検討、協議等を行う。 (平成27年3月30日 条例第2号)	12人以内	(1) 学識経験者 (2) 教育関係者 (3) 市民 (4) 市職員 (5) 前各号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認める者	教育振興基本計画の策定の完了の日まで
長岡京市立学校通学区域審議会	教育委員会の諮問に応じ、市内の小学校や中学校の通学区域に関する必要な調査や審議を行う。 (昭和50年7月1日 条例第24号)	20人以内	(1) 育友会 (2) 自治会代表 (3) 知識経験者 (4) 教育関係者 (5) 公募	当該諮問に係る審議が終了するまで
いじめ防止対策推進委員会	教育委員会の求めに応じ、学校におけるいじめに関し、防止等のための調査研究等、有効な対策の検討や通報や相談に対する助言等、事案の調査等を行うこと。 (平成26年9月30日 条例第10号)	5人以内	(1) 弁護士 (2) 医師 (3) 学識経験者 (4) 心理又は福祉に関する専門的な知識又は経験を有する者 (5) その他教育委員会が必要と認める者	3年
社会教育委員	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に応じて意見を述べることや、職務のために必要な研究調査、社会教育関係団体への補助金交付に対して意見を述べること等を行う。 (昭和35年3月23日 条例第4号)	12人以内	(1) 学校教育及び社会教育の関係者 (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 (3) 学識経験のある者	2年
スポーツ推進審議会	教育委員会の諮問に応じ、スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項について調査審議を行う。 (昭和55年12月25日 条例第40号)	17人以内	(1) スポーツに関する学識経験のある者 (2) 関係行政機関の職員 ※市長の意見を聴いて任命	2年
スポーツ推進委員	スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う。 (昭和37年5月29日 条例第21号)	24人以内	社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を持ち、及びその職務を行うのに必要な熱意と能力を持つ者	2年
文化財保護審議会	文化財の保存及び活用に関し教育委員会の諮問に答え、又は教育委員会に意見を具申することやこのために必要な調査研究を行う。 (昭和50年7月1日 条例第25号)	10人以内	文化財に深い関心を有し学識経験のある者	2年
公民館運営審議会	公民館における各種の事業の企画、実施について調査、審議を行う。 (昭和62年12月25日 条例第24号)	12人以内	(1) 学校教育及び社会教育の関係者 (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 (3) 学識経験のある者	2年
図書館協議会	図書館の運営に関し館長に対して意見を述べる。 (昭和62年9月30日 条例第18号)	10人以内	(1) 学校教育及び社会教育の関係者 (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 (3) 学識経験のある者	2年

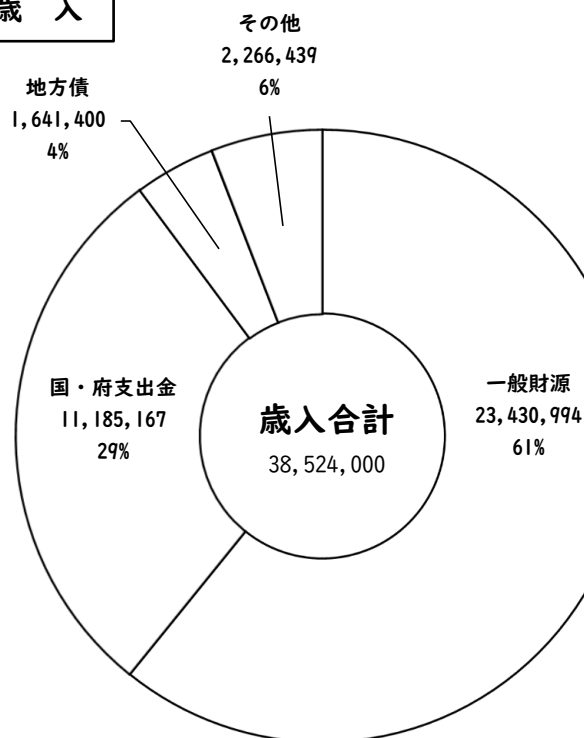
(注) 長岡京市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則第2条の規定に基づき、教育委員会の議決により委嘱又は任命を行う附属機関を掲載

2. 教育財政

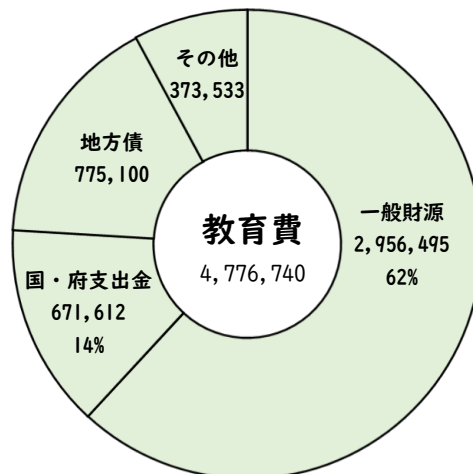
[1] 予算

(1) 令和8年度一般会計予算、教育予算（当初予算）

歳入

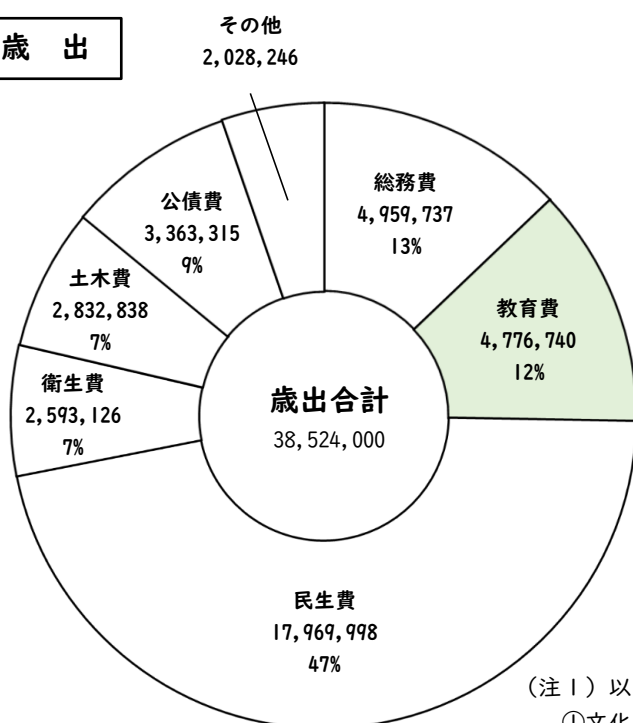


(単位 : 千円)

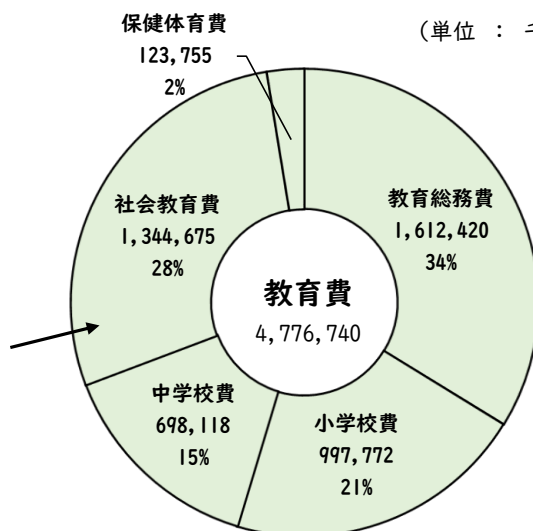


【教育費の財源】

歳出



(単位 : 千円)



【教育費の内訳】

(注1) 以下の経費は、教育費以外で予算計上しています。

- | | | |
|-----------------|-----|-----------|
| ①文化・スポーツ振興基金積立費 | 総務費 | 339千円 |
| ②西山公園体育館関連経費 | 土木費 | 107,593千円 |
| ③北開田児童館関連経費 | 民生費 | 57,427千円 |

(注2) 教育費には、幼児教育助成に関する費用が含まれていますが、当該事業は健康福祉部の所管となっています。

(2) 主な新規・拡充等の施策（「令和8年度当初予算説明書」より）

○学校教育

- ・効果的なDX等による学力・体力向上事業 … 160,611千円〈拡充〉
DXを推進し、生成AI等を効果的に活用し、教師力の向上と授業改善につなげ、児童生徒の学力向上を図ります。指定研究や研修等で得られた専門的知見に基づき、個々に応じた指導を通して体力・運動能力の底上げを図ります。
令和8年度は、生徒1人1台端末の画面を教室の大型モニターへ無線で接続できる環境を整え、授業等での活用を行います。
- ・部活動の地域展開事業 … 4,279千円〈拡充〉
令和13年度までに、休日におけるすべての部活動において地域展開を実現するという国の方針に基づき、検討委員会にて本市における地域展開のあり方を協議するなど、地域展開の完全実施に向けて取り組みます。
令和8年度は、令和7年度に引き続き体験会や合同練習、指導者の派遣などの試行的取組を通して成果と課題を検証しながら、長岡京市のガイドラインを策定します。
- ・学校施設安全・快適整備事業 … 1,018,654千円〈拡充〉
施設・設備の改修等（体育館空調整備、普通教室空調更新、防犯対策など）を行い、安全・快適な教育環境を確保します。
また、校舎照明のLED化を進めるほか、グラウンドの芝生化の整備・維持管理について方針を定めます。
- ・学校施設再整備・長寿命化事業 … 299,190千円〈拡充〉
老朽化等の課題がある学校施設について、整備や長寿命化の方針を具体的に定め、大規模校である長岡第五小学校について、施設整備の在り方を検討します。
長岡第三小学校の再整備では、令和8年度より校舎の建築に着手します。

○地域子育て支援

- ・放課後児童クラブ事業 … 566,775千円〈拡充〉
施設の老朽化等に対応するため、長法寺小学校及び長岡第八小学校の施設整備を進めます。あわせて、入会児童数の増加に対応するため、公設公営クラブの運営の民間委託を進めるとともに、民設民営クラブの開設・運営の支援を強化します。
令和8年度は、長法寺小及び長八小放課後児童クラブ整備の実施設計を行います。

○生涯学習・文化・スポーツ・文化財

- ・文化ゾーンリノベーション事業 … 19,162千円〈新規〉
様々な世代が憩い過ごせる「心地よい居場所」の実現に向け、図書館、中央公民館、京都府長岡京記念文化会館のエリアにおいて、ハード・ソフトの両面から文化ゾーンのリノベーションを進め、京都府と連携し、文化ゾーン全体で市の魅力向上に繋がる価値を創造します。
令和8年度は、リノベーションに向けた基本計画を策定します。
- ・まちなか博物館ネットワーク事業 … 15,697千円〈新規〉
れきしる長岡京を中心施設として、まち全体を博物館に見立て、市内に点在する文化財やその周辺環境をより良い形で保全しながら、展示・公開に供しそれらをつなぐ「まちなか博物館ネットワーク」の形成を進めます。
令和8年度は、新庁舎のグランドオープンに合わせ、「れきしる長岡京」を活用したイベントや特別企画展を実施します。

[2] 決算

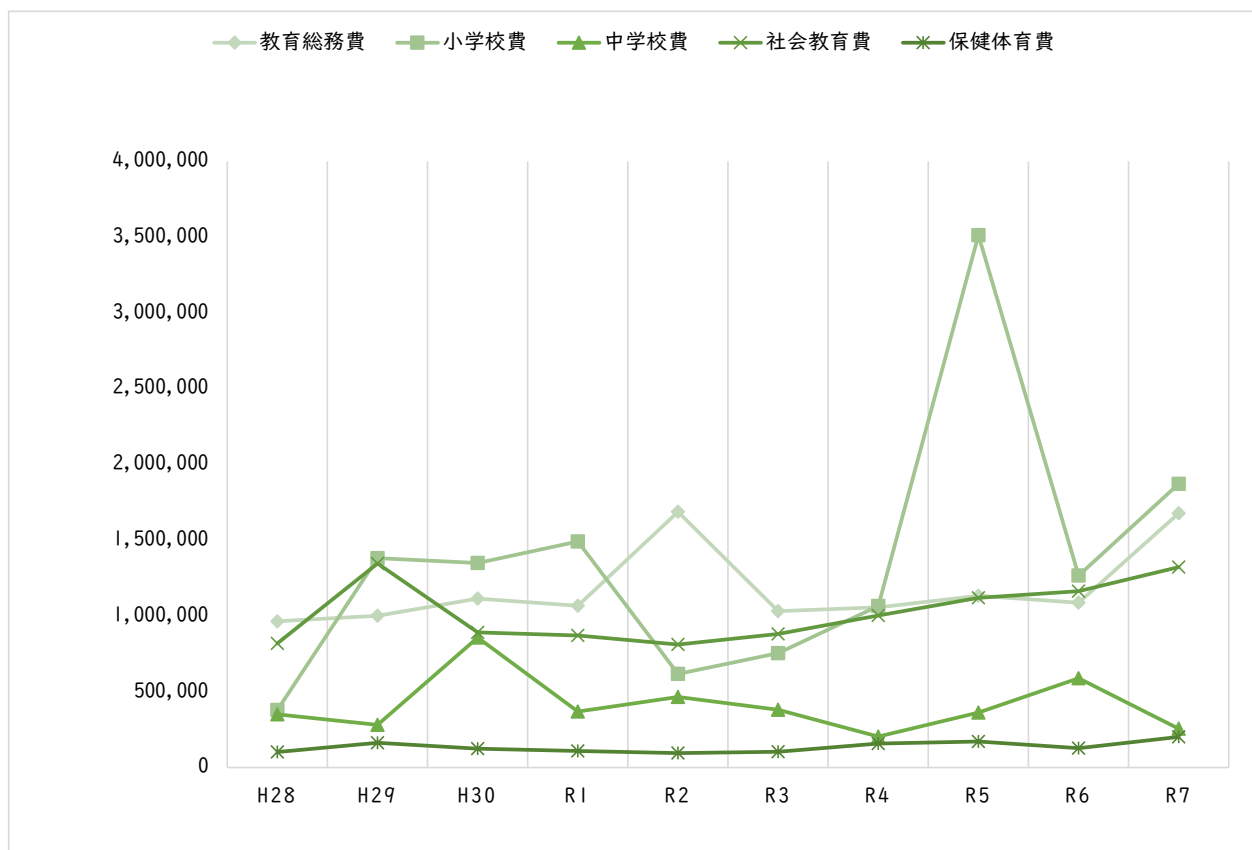
教育費の推移（決算額）

年度	一般会計		教育費			学校整備費		
	金額	指数	金額	指数	一般会計に占める割合	金額	指数	教育費に占める割合
単位	千円		千円		%	千円		%
平成28年	26,449,286	100	2,615,589	100	9.9%	268,834	100	10.3%
平成29年	28,636,415	108	4,175,866	160	14.6%	1,190,448	443	28.5%
平成30年	28,254,655	107	4,339,384	166	15.4%	1,720,893	640	39.7%
令和元年	30,507,076	115	3,908,745	149	12.8%	1,324,576	493	33.9%
令和2年	39,087,220	148	3,679,688	141	9.4%	526,374	196	14.3%
令和3年	35,848,981	136	3,153,004	121	8.8%	634,323	236	20.1%
令和4年	38,381,071	145	3,488,452	133	9.1%	715,642	266	20.5%
令和5年	36,440,804	138	6,299,676	241	17.3%	3,252,799	1,210	51.6%
令和6年	38,225,529	145	4,235,336	162	11.1%	1,252,098	466	29.6%
令和7年	42,106,644	159	5,331,130	204	12.7%	1,473,801	548	27.6%

※ 指数は、平成28年度を100として算出

※ 学校整備費は、下記事業の合計額で算出

- ・小学校施設安全・快適整備事業及び中学校施設安全・快適整備事業
- ・小学校施設再整備事業



3. 教育施策の方針等

〔1〕長岡京市の教育が目指す姿（「長岡京市第2期教育振興基本計画」）

（1）基本理念

心のふれあいを大切に 生きる力をはぐくむ ^{あす} 明日の長岡京を創る しなやかな人づくり

「心のふれあいを大切に」は、多様な人々と関わりながら、自分の長所に気付き、自己肯定感を高めるとともに、互いの考え方を尊重し、共に学び合うことを示しています。

「生きる力をはぐくむ」は、変化が激しく複雑で予測困難な時代に、一人一人が生涯を通して主体的に学び、判断する力を身に付けるとともに、学んだことを生かして、自分の可能性を広げながら成長していくことを示しています。

これまでの地域の特性を生かした特色ある教育の姿勢を継承するとともに、子どもから大人まで、様々な人々との交流を通じて、自分自身や自分の暮らす地域に誇りを持ち、他者と協働・協力しながら明日の長岡京（新たな未来）を創ることができる、激動の時代を生き抜くしなやかさ（※）を備えた「人」の育成を目指します。

※「しなやかさ」とは 人に寄り添う協調性、折れない強さ、型にとらわれない柔軟性を含めたしなやかに成長する強さを示しています。

（2）目指す人間像

基本理念で示した「明日の長岡京を創るしなやかな人」から導かれる、目指す人間像（本市の教育が目指す市民の姿）として、次の3つの人間像を示しています。

これらの人間像は、変化し続ける社会において、一人一人が幸せな人生を送るため、長岡京市の教育が目指す市民の姿を明確にしたものです。

思いやりがあり、互いの違いを認め合い助け合える人

自分の命や人生を大切にし、社会の一員として他者の存在や個性を大切にする、思いやりがあり、互いの違いを認め合い助け合える人の育成を目指します。

何事にも前向きに挑戦して未来を拓く人

自ら進んで、他の人々を巻き込み協力しながら、様々な問題に、何事にも前向きに挑戦する、未来を拓く人の育成を目指します。

幅広い視野と柔軟な思考力を持つ人

基礎的な知識・技能に加え、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力など、幅広い視野と柔軟な思考力を持つ人の育成を目指します。

（3）基本目標

“基本理念”と“目指す人間像”の実現に向けて、4つの基本目標を定めています。

- | | |
|-------|------------------------------|
| 基本目標1 | 子どもたちの「生きる力」の育成 |
| 基本目標2 | 持続可能な教育施策推進のための環境整備 |
| 基本目標3 | 生涯を通じた、多様な学びによる豊かな人づくり、地域づくり |
| 基本目標4 | 子どもを中心につなげる地域の学びの場の推進 |

（４）施策の基礎となる視点

“基本理念”と“目指す人間像”の実現に向けて、４つの“基本目標”に基づき教育施策を展開するに当たり、今後基礎として踏まえるべき、全ての分野に共通する重要な視点として次の３つの視点を定めています。

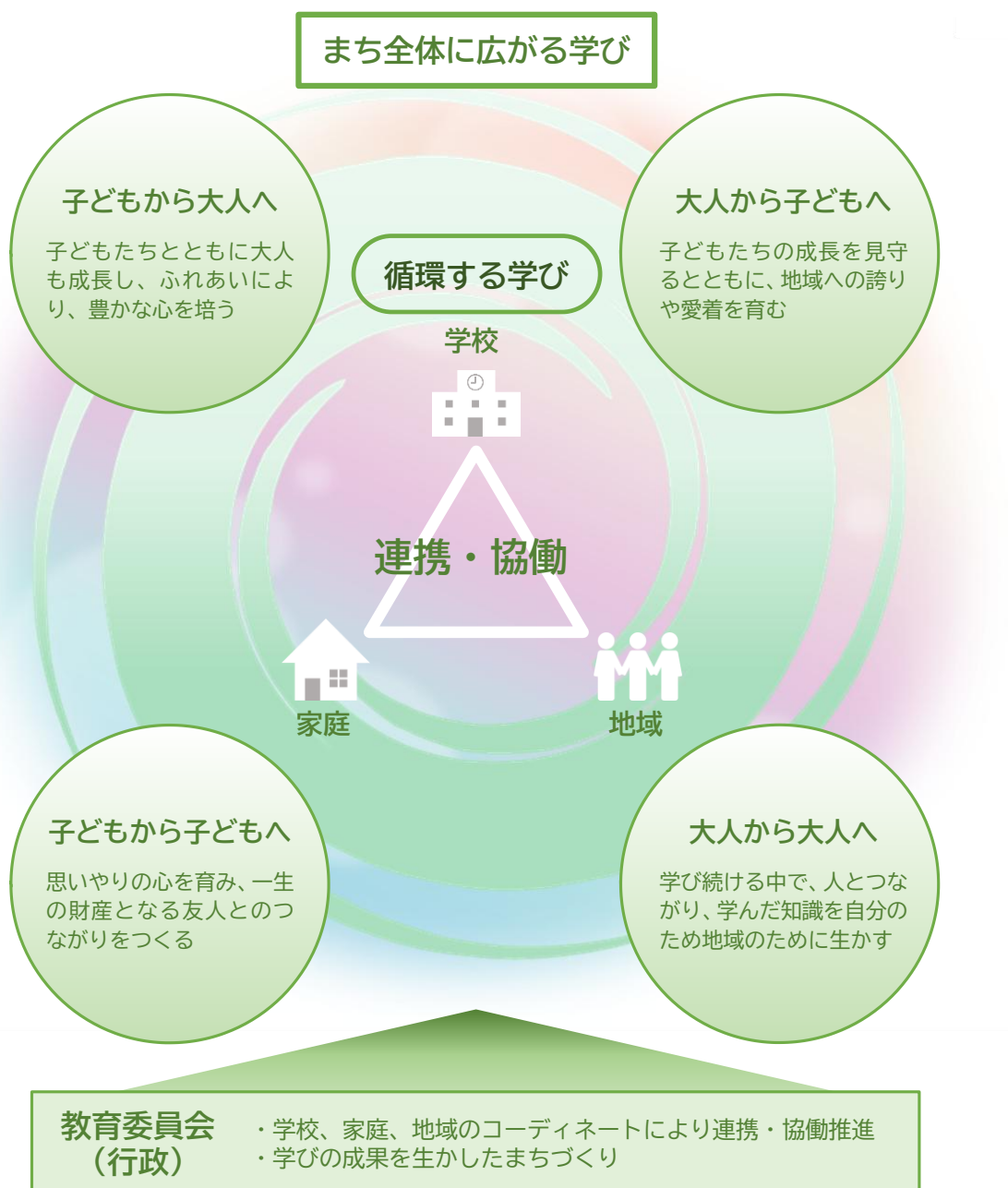
視点１	“うるおい”資源※の活用
視点２	ICTを活用した新たな展開
視点３	SDGs との関わり

※うるおい資源 西山の緑・水、歴史・文化などの本市が有する地域資源

（５）新たな教育の循環

～まちが人をはぐくみ、人がまちをつくる循環～

循環する学び（ふれあい、互いに影響し合う学び）の提供、まち全体に広がる学びを生み出す、学びが広がる（活動とまちがつながる）仕組みづくり、学校、家庭、地域の連携・協働のさらなる推進を図ります。



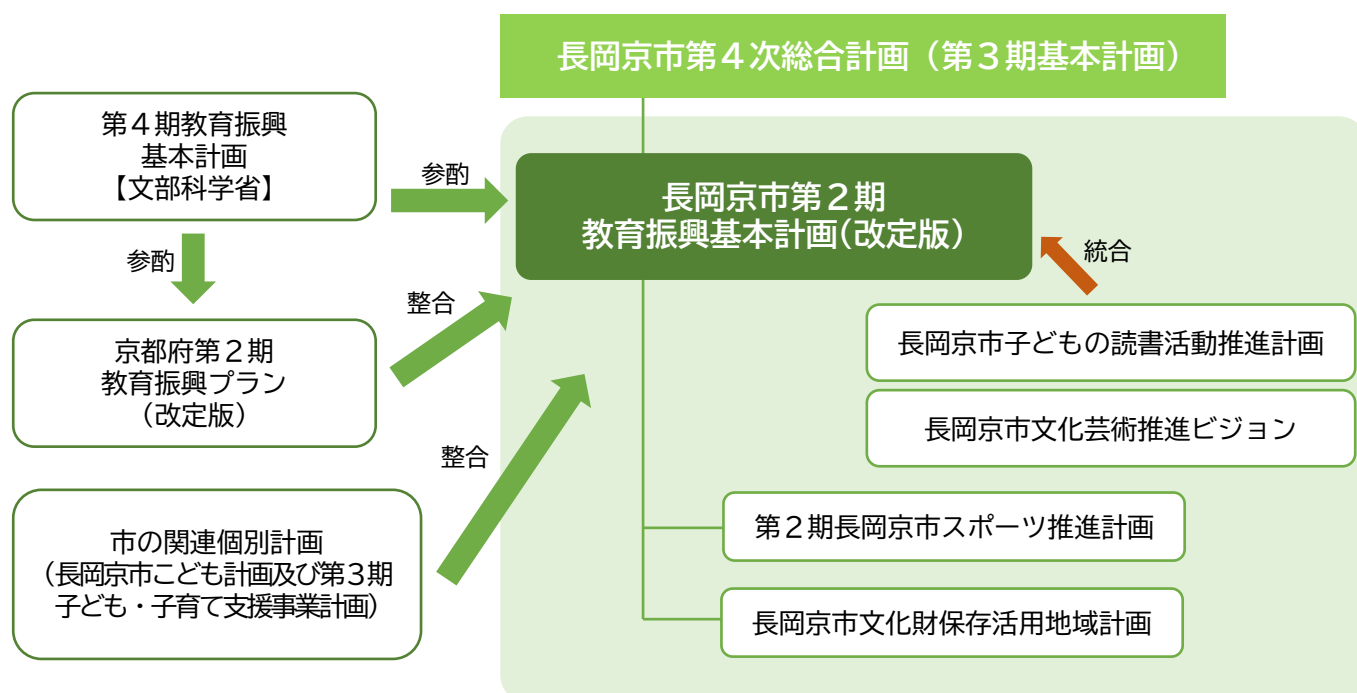
〔２〕教育に関連する各種計画

長岡京市ではまちづくりの基本方針である「長岡京市第４次総合計画（平成28年度～令和12年度）」に基づき、基本構想「住みたい 住み続けたい 悠久の都長岡京」の実現に向けて、各種施策に取り組んでいます。また、教育委員会では、令和3年3月に「長岡京市第2期教育振興基本計画」を策定し、10年間を通じて長岡京市の教育の目指す姿を明らかにし、その実現に向けて今後取り組むべき施策を示しました。

なお、令和8年3月の中間改定に合わせて、「長岡京市子どもの読書活動推進計画」と「長岡京市文化芸術ビジョン」を「長岡京市第2期教育振興基本計画」に統合しました。

さらに、各分野では、「第2期長岡京市スポーツ推進計画」を令和7年3月に策定し、施策及び事務事業を推進し、取り組んでいます。

また、令和4年12月に文化庁の認定を受けた「長岡京市文化財保存活用地域計画」に基づき、取り組みを進めています。



〔３〕教育大綱

市長は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の「大綱」を定めることとされています。長岡京市においては、令和3年2月17日に開催された長岡京市総合教育会議で「大綱」についての協議が行われ、「長岡京市第2期教育振興基本計画」第3章の内容をもって「長岡京市教育大綱」と位置付けることが決定されました。

この大綱に基づき、教育に関する施策について総合的に推進していきます。

長岡京市の学校教育

長岡京市教育委員会

【目指す人間像】

思いやりがあり、互いの違いを認め助け合える人

何事にも前向きに挑戦して未来を拓く人

幅広い視野と柔軟な思考力を持つ人

令和8年度 学校教育の重点項目

1 「質の高い学び」に向けた授業改善

- ・「深い学び」の実現に向け、形式にとらわれない多様な授業スタイルや発問の工夫
- ・思考の可視化を意識した、個別最適な学びと協働的な学びの充実に向けた効果的なデジタル活用
- ・次期学習指導要領の方向性を注視し、その趣旨を踏まえた授業改善

2 人権尊重の意識を育む教育の一層の充実

- ・同和問題(部落差別)をはじめとする、あらゆる人権課題に対する学習の充実
- ・多様性を尊重し、誰もが安心して学べる教育課程の編成
- ・自他の命と尊厳を大切にする「生命(いのち)の安全教育」を人権教育の一環として体系的に実施

3 子どもの意見を生かした学校づくりの推進

- ・「こども基本法」の趣旨を踏まえ、子どもが主体的に参画する取組の推進
- ・子どもの意見を学校運営に生かすための仕組みづくり
- ・安心して意見を表明できる学級・学校の雰囲気づくり

学力の充実・向上

①主体的に学ぶ子どもの育成

【主体的・対話的で深い学びの視点から、授業改善を図り社会参画する力を育む授業づくり】

- ・学習指導要領の理念に基づく教育活動の実践
- ・体験的な活動や学び合い等、学び方や形態を工夫した特色ある教育課程の編成
- ・デジタル機器(1人1台端末等)を効果的に活用した教育の充実
- ・探究的な学習、教科横断的な学習の充実
- ・認知能力と非認知能力を一体的に育む教育の推進

【教科学習の充実と指導方法の調査研究】

- ・確かな学力の育成のための指導方法の工夫改善
- ・学力状況の把握・分析を踏まえた授業改善、指導と評価の一体化
- ・全教科を通じた言語活動の充実(ことばの力の育成)
- ・小学校における教科担任制(交換授業等)の推進

【英語(外国語活動・外国語)と国際理解教育の推進】

- ・発達段階を踏まえた4技能の系統的な指導
- ・ALT(外国語指導助手)を活用したコミュニケーション能力の育成

【読書活動の充実】

- ・図書館司書の配置による図書館環境の整備と読書に関する啓発活動

【家庭における学習習慣の確立】

- ・学校教育と家庭との連携による学習習慣・生活習慣の形成

②育ちと学びをつなぐ教育の推進

【就学前・小学校・中学校の連携推進】

- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共通の視点として、幼児教育と小学校教育をつなぐ「架け橋プログラム」の作成・実施に向けた、関係者間連携の充実
- ・9年間の学びのつながりを意識し学力向上を目指す小中連携の充実

心の教育の推進

①道徳性を育む教育の推進

【道徳教育の充実】

- ・全教育活動を通じた道徳教育の展開と「特別の教科 道徳」の授業の充実
- ・家庭や地域社会と一体となった道徳的実践力を促す環境づくり

【実態に即した生徒指導(学級経営等)】

- ・発達支持的生徒指導・課題予防的生徒指導を重視した学級経営や学級活動の充実
- ・非行防止教室などの活用及び家庭や地域社会との連携の強化による規範意識の醸成、生活習慣の確立
- ・SOS の出し方教育を含む自殺予防教育の推進（養護教諭やスクールカウンセラーと連携した取組）

【人権教育の充実】

- ・あらゆる教育活動を通じた人権教育の推進と同和教育上の残された課題の解決
- ・実践的態度の育成を図る人権学習の推進と啓発活動の展開
- ・教職員等の人権意識を高め、実践力・指導力向上を図る人権研修の充実
- ・生命の安全教育の体系的な実施

②豊かな人間性を育む体験活動の推進

【体験活動の充実】

- ・学びや活動の成果を発表できる場の設定
- ・市内の文化財等、地域における教育資源の活用
- ・市・中学校部活動方針を踏まえた生徒が主体的に取り組む部活動の実施

健康・安全教育の推進

①健康教育・安全教育・食育の推進

【健康教育の推進】

- ・保健指導と保健管理の徹底
- ・生活習慣病の予防や喫煙、薬物乱用等健康に関する現代的課題について関係機関と連携した指導

【食育の推進と安全・安心な給食の提供】

- ・学校給食を活用し、食に関する指導計画に基づく、食に関する指導の充実
- ・対応マニュアルに基づく食中毒や食物アレルギーへの適切な対応および提供

【安全教育(防犯・交通安全)及び防災教育の推進】

- ・危機回避能力を育成し、自ら判断し、自ら行動する力を身に付けるための安全教育・防災教育の計画的な実施

【安全管理の充実】

- ・施設・設備の安全点検、安全指導及び教職員研修等に関する学校安全計画の策定・実施

②体力向上の取組の推進

【学校体育・スポーツ活動の推進】

- ・体育科授業及び体育的行事の充実(全国体力・運動能力調査や新体力テストの結果の活用)

きめ細かな支援の充実

①特別支援教育の推進

【特別支援教育の充実】

- ・合理的配慮を踏まえた個別的教育支援計画等の作成と活用
- ・インクルーシブ教育の視点を踏まえた理解教育の充実
- ・就学相談の充実

【関係機関との連携による発達障がいなどの早期支援】

- ・特別支援教育の推進体制の確立及び関係機関との連携

【学校における指導体制及び学習環境の充実】

- ・“ながおかきょうりく・ブック”の普及と活用
- ・特別支援コーディネーターを中心とした校内の指導体制の確立と、通級指導教室の充実

②教育的支援が必要な子どもへの相談・支援体制の充実

【不登校児童生徒への支援】

- ・校内教育支援センター等における不登校児童生徒の多様な学びの場の充実
- ・デジタル機器(1人1台端末等)を活用した心と体の健康観察アプリ等による心のSOSの早期発見、早期支援
- ・「不登校研究部門」における研究成果の活用

【いじめ問題等への対策】

- ・いじめ防止対策推進委員会の定例化等、いじめ防止基本方針を踏まえた組織的な対応、取組の充実
- ・児童生徒の実態把握と分析および関係機関との連携によるいじめや虐待への迅速かつ適切な対応

【相談・支援体制の整備】

- ・児童生徒の思いを受け止める教育相談の充実
- ・不登校やいじめ、虐待の未然防止・早期発見・早期対応

変化の激しい時代を生き抜く力を育む教育の推進

①キャリア教育の推進

【キャリア教育の充実】

- ・教科、校種を超え、将来を展望したキャリア教育の推進
- ・職場体験等、地域と連携した体験的な学習や活動の充実
- ・児童生徒の思いに寄り添う進路相談の充実

②グローバル化など社会の変化に対応した教育の推進

【英語(外国語活動・外国語)と国際理解教育の推進】

- ・異文化や異なる生活習慣を学び、多元的な価値観を尊重する姿勢の育成
- ・帰国児童生徒、外国人児童生徒への適切な対応

【SDGsの視点での教育の推進】

- ・あらゆる教育活動における横断的指導・体験的学習、問題解決的学習の推進
- ・外部人材を活用した幅広い学びの支援

【プログラミング教育・デジタルを活用した教育の推進及び情報活用能力の育成】

- ・デジタル機器(1人1台端末等)を活用した教育の充実とデジタル機器等の効果的な運用
- ・情報モラルやマナーについての指導の充実

第 2 学校教育

Ⅰ．市立小中学校の概要

〔Ⅰ〕学校一覧

Ⅰ 小中学校一覧表

令和8年5月1日現在

学 校 名		所 在 地	電 話	校 長	児童・ 生徒数	学級数	府費教	市費教
			Fax	教 頭			職員数	職員数
小 学 校	神 足	神足3丁目2番1号	951-1034	田中 淳子	379	18	27	1
			951-5389	義村 賢治				
	長 法 寺	長法寺川原谷31番地	951-0027	寺尾裕美子	383	16	24	0
			951-5388	松尾 博史				
	長岡第三	今里4丁目5番10号	951-0902	阿部 隆	373	18	27	1
			951-5390	佐々木寿史				
	長岡第四	友岡1丁目2番4号	953-4004	西出さつき	356	17	24	1
			953-1498	森 久彰				
	長岡第五	下海印寺東山1番地	952-0005	平山 孝次	954	38	49	0
			951-5391	中川 由美				
				西原 寛貴				
	長岡第六	長岡2丁目3番1号	954-5300	前田久美子	285	15	24	0
			951-5392	田中 勝				
	長岡第七	今里北ノ町35番地	954-6500	村上 裕子	321	16	24	0
			951-5394	中嶋 大喜				
	長岡第八	勝竜寺29番1号	952-4400	小林 陽子	494	23	33	1
			951-5395	中西真理子				
	長岡第九	東神足2丁目17番1号	955-4081	奥田 賢	583	23	32	0
			951-5396	堀内 大輔				
	長岡第十	井ノ内玉ノ上22番地	955-4600	岸本 啓司	264	15	23	1
			951-5397	橋本 恭輔				
	計	10校			4,392	199	287	5
中 学 校	長 岡	天神4丁目5番1号	951-1171	金田 昌樹	520	19	39	0
			951-8427	西村 篤雄				
	長岡第二	今里5丁目20番1号	954-5330	永砂 正弘	540	24	48	0
			951-8428	廉隅 楼雄				
	長岡第三	勝竜寺28番1号	955-2556	小山 慎也	628	24	48	1
			951-8429	竹ヶ鼻宏治				
	長岡第四	下海印寺西山1番地の1	951-2112	高橋 泰三	397	14	30	0
			951-8430	白敷 賢祐				
	計	4校			2,085	81	165	1

2 小・中学校学年別 児童・生徒数及び学級数

令和8年5月1日現在

学校	児童・生徒数		学年	1	2	3	4	5	6	特別支援 学級	計
	学校名	学級数									
小 学 校	神 足	児童数	50	56	55	55	63	76	24	379	
		学級数	2	2	2	2	2	3	5	18	
	長法寺	児童数	62	60	73	57	62	53	16	383	
		学級数	2	2	3	2	2	2	3	16	
	長岡第三	児童数	52	49	55	51	65	76	25	373	
		学級数	2	2	2	2	2	3	5	18	
	長岡第四	児童数	51	60	58	59	60	47	21	356	
		学級数	2	2	2	2	2	2	5	17	
	長岡第五	児童数	151	154	162	146	150	146	45	954	
		学級数	5	5	5	5	5	5	8	38	
	長岡第六	児童数	46	52	33	48	46	41	19	285	
		学級数	2	2	1	2	2	2	4	15	
	長岡第七	児童数	40	51	39	54	58	66	13	321	
		学級数	2	2	2	2	2	2	4	16	
	長岡第八	児童数	60	66	68	96	72	92	40	494	
		学級数	2	2	2	3	3	3	8	23	
	長岡第九	児童数	104	88	107	90	91	80	23	583	
		学級数	3	3	4	3	3	3	4	23	
	長岡第十	児童数	38	33	47	42	44	42	18	264	
		学級数	2	1	2	2	2	2	4	15	
	計	児童数	654	669	697	698	711	719	244	4,392	
		学級数	24	23	25	25	25	27	50	199	

中 学 校	長 岡	生徒数	154	151	187		28	520
		学級数	5	4	5		5	19
	長岡第二	生徒数	174	151	175		40	540
		学級数	5	4	5		10	24
	長岡第三	生徒数	211	184	205		28	628
		学級数	7	5	6		6	24
	長岡第四	生徒数	112	146	126		13	397
		学級数	4	4	4		2	14
	計	生徒数	651	632	693		109	2,085
		学級数	21	17	20		23	81

〔2〕学校教育目標等及び重点研究

Ⅰ 各小中学校の学校教育目標等

学校名	学校教育目標等
神足 小学校	〔校訓〕 至誠（真面目に頑張る子） 進取（自ら進んで取り組む子） 敬愛（思い遣る子） 〔学校教育目標〕 しなやかに考え 認め合い高め合い 愉しむわたしたち 〔育てたい力〕 ・自ら学び、考え、判断し、行動できる（自立） ・話し合い、力を合わせ、課題を解決できる（協働） ・愉しみながら、新たな価値を創造することができる（創造）
長法寺 小学校	〔校訓〕 楽信 ・わくわく挑戦 ・つながり高め合う 〔めざす学校像〕 「らしさ輝く学校」：よさや可能性が引き出され一人一人の存在が輝く 「みんなて創る学校」：子どもの思いが実現できる学校 〔めざす児童像〕 自主：自らが「主体」となり、進んで学んだり積極的に挑戦したりする子 責任：何事もあきらめず取り組み、最後まで、粘り強く取り組む子 勤勉：学習や係活動、掃除など、真面目に「一生懸命」「夢中」に取り組む子 敬愛：自分も、周りの友達も大切に、優しく、あたたかい心で接する子
長岡第三 小学校	〔学校教育目標〕 確かな学力 豊かな人間性 努力を続ける力 〔学校経営目標〕 ・子どもが明日も来たいと思える学校 ・教職員が心身ともに健康で、やりがいを感じられる学校 〔めざす児童像〕 (1) 「みんなで学ぶことが楽しい」と思える子ども (2) お互いの立場や考えを尊重しながら自分の考えを伝え合う子ども (3) 自ら取り組み、粘り強く挑戦することができる子ども (4) 「自分には良いところがある」「自分は誰かの役に立っている」と感じるこ とのできる子ども

長岡第四 小学校	〔学校教育目標〕 展望する力(知)、つながる力(徳)、挑戦する力(体)の調和を大切にした教育の推進
	〔目指す子ども像〕 よく考え 心豊かで 元気な子 〔めざす学校像〕 〔児 童〕 安全で落ち着いた環境の学校 毎日が楽しいと感じる学校 〔保護者〕 行かせてよかったと思われる学校 〔地 域〕 協力してよかったと思われる学校
長岡第五 小学校	〔校訓〕 正しく 強く 明るく
	〔めざす子ども像〕 ・よく考え、正しいと思うことは進んでする子 ・心・体・頭を鍛え、強くたくましい子 ・なかまと力を合わせ、笑顔でがんばる子 〔学校経営方針〕 〈児 童〉 明日も学びがいのある学校 〈教職員〉 明日も働きがいのある学校 〈保護者〉 明日も送り出したくなる学校 〈地 域〉 応援しがいのある学校
長岡第六小 学校	〔教育目標〕 人権 自立 共働 健康 ～つなぐ 創る～
	〔めざす子ども像〕 人権 ＝ 多様な人とつながり、行動する子 自立 ＝ 自分の意見をもち、自己決定する子 共働 ＝ 友達と協力し、創りあげる子 健康 ＝ 自分の体と心を意識し、大切にする子
長岡第七 小学校	〔学校教育目標〕 人間尊重を基盤に、すべての教育活動を通して、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、主体的に判断し、行動するなど、「たくましく生きる児童」を育成する。
	〔めざす子ども像〕 (1)よく聞きしっかり話せる子ども (2)ねばり強くやり抜く子ども (3)人を大切にする子ども 〔めざす学校像〕 ・「ありがとう」の言葉と「笑顔」があふれる学校 ・児童がわくわくしながら学べる学校 ・教職員がお互い認め合い、支え合い、高め合う学校 ・保護者・地域から信頼され、親しみのある学校

長岡第八 小学校	〔学校教育目標〕 地域や児童の願いを踏まえ、真理と正義を愛し、知・徳・体の調和のとれた、生きる力と創造性にあふれる心豊かな児童の育成を目指す。
	〔めざす児童像〕 自ら学び、深く考える児童（知育） 友達を大切にし、心やさしい児童（徳育） いのちと体を大切にし、元気で明るい児童（体育） 〔めざす学校像〕 明日も行きたいと思える学校
長岡第九 小学校	〔学校教育目標〕 自ら進んで学び、仲間とともにかがやく児童の育成
	〔学校教育目標がめざす具体的な子どもの姿〕 ・自ら学ぶ子 ・誰とでも手を取り合える子 ・乗り越えようとチャレンジする子 〔学校教育目標が達成される学校の姿〕 ・児童が「毎日が楽しい」と感じる学校 ・教職員が働きがいを感じ、成長できる学校 ・保護者、地域から信頼される学校
長岡第十 小学校	〔学校教育目標〕 自ら考え、主体的に行動できる、心豊かな児童の育成 ～みんなでチャレンジ！そして主体性へ 私たちがつくる「学び、学び合う学校」～
	〔めざす児童像〕 ・自ら学び、共に学び合う子 ・仲良く助け合い、最後まで頑張る子 ・自他の生命を大切にし、元気で明るい子 〔めざす学校像〕 5つの柱 【京都府の教育の基本理念を実現するための6つの推進方策より】 ・豊かな学びを創造する学校 ・豊かな人間性の育成と多様性を尊重する学校 ・健やかな体を育成する学校 ・学びを支える教育環境を整える学校 ・多くの人とつながる学校

長岡 中学校	〔学校教育目標〕 ・目標をもち、自ら学び、未来を切り拓く力を育てる【自主】 ・豊かな人間性と人権感覚を身に付け、人間関係を広げ、仲間とともに生きる力を育てる【友愛】 ・強くしなやかな意志、健康でたくましい身体を育てる【剛健】
	〔生徒の考える「魅力ある学校」〕 夢を持ち、仲間とともに「社会」という荒野を生き抜いていける人間の育成 ① 目標をもち、主体的に学び、未来を切り拓く力をもった子ども【自主】 ② 豊かな人間性と人権感覚をもち、人間関係を広げ、仲間と共に生きる力をもった子ども【友愛】 ③ 強くしなやかな意志、健康でたくましい身体をもった子ども【剛健】 ④ 地域社会の一員であることを自覚し、行動できる子ども
長岡第二 中学校	〔教育理念〕 誰も除外しない、どの子どもも見捨てない ～困難に直面している子どもにこそ優先順位を高く～
	〔目指す生徒像〕 主体的に生き抜く、創造性あふれる、心豊かな人間の育成
長岡第三 中学校	〔教育理念〕 誰一人取り残されない、みんなが安心して学べる学校 〔教育目標〕 「主体的に学ぶ力」「豊かにつながる力」「たくましく生きる力」の育成
	〔目指す生徒像〕 ① 自ら考え、他者を尊重して行動できる生徒 ② 変化に柔軟に対応し、挑戦を続ける生徒 ③ 心身ともに健やかで、自他を大切にできる生徒
長岡第四 中学校	〔校訓〕 自分を大切に 人を大切に 物を大切に 〔教育目標〕 自ら学ぶ意欲に満ち、生命と人権を尊重し、心豊かに健康で探究心にあふれる生徒の育成
	〔目指す生徒像〕 「したい！」「なりたい」があふれる生徒 ・向上心にあふれ、自ら学ぶ意欲に満ち、課題を追究できる生徒 ・生命と人権を尊重し、具体的な行動が取れる勇気ある生徒 ・食とその文化を大切にし、心身ともに健康で、探究心にあふれる生徒 〔目指す学校像〕 生徒も教師も豊かに学び合いができる学校 ・相手を認め共に成長のきっかけとなる声掛けがあふれる学校（挨拶・感謝・応援） ・何度でもやってみたくなる学校（挑戦・継続・不屈） ・地域とともに持続的に発展する学校（貢献・協働・尽力）

2 令和8年度 各学校の研究一覧表

学校名	教科領域等	研究主題
神足 小学校	教育活動 全般	学びを愉しむ児童の育成
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8・R9年度）
長法寺 小学校	国語	主体的に考え、学び合う児童の育成 ～対話を軸に他者とつながり、自ら学びを創造する子どもをめざして～
		長岡京市教育委員会指定（R8・R9・R10年度） 食に関する指導充実事業（京都府教育委員会）（R8・R9・R10年度）
長岡第三 小学校	全教科	「安心」を基盤に、自ら問い、高め合う子の育成 ～多様な考えが響き合う教科指導の創造～
		長岡京市教育委員会指定（R8・R9・R10年度）
長岡第四 小学校	生活科 総合的な 学習の時間 生活単元学習 自立活動	「人・まち・未来」仲間と協働し、探究し続ける児童の育成 ～「もっとしたい！」があふれる授業の創造～
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8年度）
長岡第五 小学校	全教科	児童が安心して通える学校づくりを授業・学級経営から考える ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れて～
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8・R9年度）
長岡第六 小学校	人権教育	『人がすき このまちがすき』 ～つなぐ・つくる 人権教育を要として～
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8年度）
長岡第七 小学校	生活科	生き生きと表現し、主体的に学習する児童の育成 ～気付き、問いをもち、探究し、考えを深める授業の創造～
		京都府小学校教育研究会 生活科教育（R8・R9・R10年度） 長岡京市教育委員会指定（R8・R9・R10年度）

長岡第八小学校	道徳科	ともにより良く生きる長八っ子を育む道徳教育の実践 ～主体的に考え、意欲的に議論する授業づくりを目指して～
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8・R9年度）
長岡第九小学校	全教科	一人一人が大切にされる学級をめざして ～特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり・学級づくり～
		長岡京市教育委員会指定（R8・R9・R10年度）
長岡第十小学校	体育	運動に主体的に関わる児童の育成 ～やりたい・続けたい・つながりたいを生み出すしかけ～
		長岡京市教育委員会指定（R6・R7・R8年度） 乙訓教育局指定 R8年度「乙訓学力充実校」
長岡中学校	全教科	「わかる授業」から目指す、質の高い学力の構築と学習の定着に弱さのある生徒へのアプローチの開発 ICTの活用を踏まえた、質の高い「問い」をたてられる教師力の育成を図る。
		長岡京市教育委員会指定（R8・R9・R10年度） 食に関する指導充実事業（京都府教育委員会）（R8・R9・R10年度）
長岡第二中学校	全教科・全領域	『誰も除外しない、どの子も見捨てない』授業の創造
		長岡京市教育委員会指定（R7・R8年度）
長岡第三中学校	全教科	「学びを継続する生徒」「学びを共有できる生徒」「学びを発展させられる生徒」を育成するための授業改善と授業実践
		長岡京市教育委員会指定（R6・R7・R8年度）
長岡第四中学校	全教科・全領域	対話を通して教科の見方・考え方を働かせ、 探究的な学びを深める学習指導の充実 ～各教科の学びをいかし、自ら探究するテーマを考え追求する生徒の育成～
		長岡京市教育委員会指定（R8・R9・R10年度） 乙訓教育局指定 R8年度「乙訓学力充実校」

〔3〕学校施設一覧

学校施設状況（公立学校施設台帳）

Ⅰ 小学校

令和8年5月1日現在

学 校 名	校 舎				屋内運動場	プール	給食室	敷 地				
	鉄 筋 (㎡)	鉄 骨 フ・ロック (㎡)	木 造 (㎡)	計 (㎡)				鉄 筋 (㎡)	面 積 (㎡)	建 物 (㎡)	グ ラウンド (㎡)	その他 (㎡)
神 足	5,487	265	-	5,752	921	310	263	※①	7,233	12,677	-	19,910
長 法 寺	4,021	28	-	4,049	606	335	324		6,353	6,202	851	13,406
長 岡 第三	4,641	123	-	4,764	585	-	163		7,542	10,659	-	18,201
長 岡 第四	6,032	81	-	6,113	1,110	325	351		10,236	8,476	-	18,712
長 岡 第五	5,320	1,140	-	6,460	603	400	338		8,726	10,544	-	19,270
長 岡 第六	4,349	76	-	4,425	625	300	※④	※②	8,605	6,374	※②	17,307
長 岡 第七	4,457	-	-	4,457	686	310	195	※③	8,166	8,137	-	16,303
長 岡 第八	4,624	173	-	4,797	753	312	※④		9,983	10,187	-	20,170
長 岡 第九	4,540	127	-	4,667	700	400	450		9,296	9,803	-	19,099
長 岡 第十	3,730	46	-	3,776	700	400	※④		9,157	9,845	-	19,002
計	47,201	2,059	0	49,260	7,289	3,092	4,764		85,297	92,904	3,179	181,380

※①保育所占有面積(1,920㎡)を含む

※②新田保育所との複合施設占有面積(1,965㎡)を含む

※③保育園占有面積(1,100㎡)を含む

※④学校給食共同調理場

2 中学校

令和8年5月1日現在

学 校 名	校 舎				屋内運動場	武道場	プール	給食室	敷 地			
	鉄 筋 (㎡)	鉄 骨 フ・ロック (㎡)	木 造 (㎡)	計 (㎡)					鉄 筋 (㎡)	面 積 (㎡)	水面積 (㎡)	面 積 (㎡)
長 岡	6,471	113	-	6,584	1,242	262	400	-	8,074	9,811	-	17,885
長 岡 第 二	6,611	116	-	6,727	998	400	425	-	9,976	9,222	-	19,198
長 岡 第 三	5,370	337	41	5,748	1,026	400	400	-	11,338	14,858 ※⑤	260	26,456
長 岡 第 四	4,382	318	44	4,744	999	250	400	582	11,296	10,787	6,471	28,554
計	22,834	884	85	23,803	4,265	1,312	1,625	582	40,684	44,678	6,731	92,093

※⑤近畿財務局からの借用

学校施設整備状況

1 小学校

学校名	開校年度	建築年度				備考
		校舎	屋内運動場	プール	給食室	
神 足	明治6年	昭和48年・52年・平成27年	昭和56年	平成27年	平成25年	長法寺小から分離 神足小から分離 長法寺小から分離 神足小から分離 長岡第三小から分離 長岡第四小から分離 神足小から分離 長岡第三小から分離 長岡第四小から分離 神足小から分離 長岡第三小から分離
長 法 寺	明治5年	昭和44年・49年・53年・平成20年	昭和51年	昭和50年	平成18年	
長 岡 第 三	昭和42年	昭和41年・42年・45年	昭和43年	-	昭和42年	
長 岡 第 四	昭和43年	令和5年	令和7年	令和5年	令和5年	
長 岡 第 五	昭和46年	昭和45年・46年・49年・54年・平成26年	昭和46年	昭和47年	平成26年	
長 岡 第 六	昭和48年	昭和47年・50年・52年	昭和49年	令和元年	令和元年	
長 岡 第 七	昭和49年	平成22年	平成22年	平成23年	平成22年	
長 岡 第 八	昭和50年	昭和49年 立	平成21年	平成30年	平成30年	
長 岡 第 九	昭和54年	昭和53年 立 ・57年・令和4年	昭和54年 立	昭和53年 立	令和5年	
長 岡 第 十	昭和55年	昭和54年 立	昭和55年 立	昭和55年 立	平成29年	

2 中学校

学校名	開校年度	建築年度				備考
		校舎	屋内運動場	プール	給食室	
長岡	昭和30年	昭和35年・38年・41年・45年・55年	平成2年	平成2年	長岡中から分離 長岡中から分離 長岡中から分離 長岡中から分離	
長岡第二	昭和48年	昭和47年・48年・50年・54年	平成21年	昭和48年		
長岡第三	昭和51年	昭和50年立・51年・58年	昭和51年立	昭和53年		
長岡第四	昭和60年	昭和59年立	昭和59年立	昭和59年立 平成30年		

立 (財)山城学校建設公社による立替施行

〔４〕児童生徒数等の推移

１．学校数・児童・生徒数の推移

各年5月1日現在

年度	学校数		児童・生徒数(人)			【参考】 本市人口	備考
	小学校	中学校	小学校	中学校	計		
H29	10	4	4,574	2,065	6,639	80,999	
H30	10	4	4,589	2,064	6,653	81,177	
R元	10	4	4,579	2,076	6,655	81,218	
R2	10	4	4,587	2,134	6,721	81,051	
R3	10	4	4,564	2,146	6,710	81,065	
R4	10	4	4,582	2,128	6,710	81,576	
R5	10	4	4,530	2,111	6,641	82,090	
R6	10	4	4,493	2,094	6,587	82,373	
R7	10	4	4,472	2,071	6,543	82,144	
R8	10	4	4,392	2,085	6,477	81,908	

２．年度別学校別 児童・生徒数の推移

各年5月1日現在

年度		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
学校											
小学校	神 足	462	460	465	450	449	441	424	389	388	379
	長法寺	374	372	379	370	354	356	352	372	378	383
	長岡第三	383	397	401	404	421	424	418	404	385	373
	長岡第四	362	344	343	351	362	364	358	376	374	356
	長岡第五	972	958	952	920	899	906	905	925	927	954
	長岡第六	268	281	277	298	297	298	291	275	296	285
	長岡第七	492	503	492	480	459	417	399	363	351	321
	長岡第八	548	561	539	539	559	560	564	529	521	494
	長岡第九	396	406	425	442	441	504	519	555	565	583
	長岡第十	317	307	306	333	323	312	300	305	287	264
	計	4,574	4,589	4,579	4,587	4,564	4,582	4,530	4,493	4,472	4,392
中学校	長 岡	546	539	531	545	540	547	551	547	535	520
	長岡第二	427	440	457	499	538	574	558	545	509	540
	長岡第三	669	654	637	627	612	582	582	602	613	628
	長岡第四	423	431	451	463	456	425	420	400	414	397
	計	2,065	2,064	2,076	2,134	2,146	2,128	2,111	2,094	2,071	2,085

〔5〕通学区域

通学区域一覧表

〔小学校〕

令和8年4月1日現在

学校名	区 域	
神足小	一 里 塚	全域
	馬 場	1丁目、2丁目
	神 足	1丁目、2丁目、3丁目（※うち2丁目17番～21番は平成20年3月31日まで長八小校区）
	開 田	全域
長法寺小	奥海印寺	東代
	今 里	舞塚、宇津久志、大塚、南平尾、細塚、新池 薬師堂の一部（13番地、18番地）
	長 法 寺	全域
	栗 生	<以下を除く>
		田内
		梶ヶ前の一部（27番地の枝番）
		畑ヶ田の一部（24番地～26番地）
	う ぐ い す 台	全域
	天 神	3丁目、5丁目
		2丁目の一部（1番～8番、15番7号～15号、21番8号、26番～31番）
		4丁目の一部（3番22号～39号、4番～20番）
	光 風 台	全域
長岡第三小	今 里	1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目
		更ノ町、藤ノ木、西ノ口、彦林、亀井、大西、赤ノ上、蓮ヶ系、北平尾、向イ芝 畔町の一部<以下を除く>
		（13番地の3、14番地の3、15番地、18番地の2、23番地の2、24番地の3、 24番地の4、25番地の4、25番地の5、26番地、27番地の2）
		樋ノ尻の一部（38番地）
		庄ノ淵の一部（20番地の2）
		薬師堂の一部<13番地、18番地を除く>
		田内
		梶ヶ前の一部（27番地の枝番）
	栗 生	畑ヶ田の一部（24番地～26番地）
		下東ノ口の一部（20・21番地とその枝番）
		坂川の一部（1～14番地とその枝番、22番地の5～13）
	井 ノ 内	南内畑の一部（28番地とその枝番）
		長 岡
	長 岡	1丁目の一部（45番14号～17号）
		3丁目の一部<2番1号～5号・29号～38号を除く>
長岡第四小	友 岡	1丁目、2丁目、3丁目、4丁目
		川原、山王、西畑、西山
	下海印寺	樽井（※平成24年8月31日まで長五小校区）
	花 山	全域
	竹 の 台	全域
	緑 が 丘	全域（※平成20年3月31日まで長八小校区）
長岡第五小	調 子	1丁目、2丁目
	友 岡	川向イ
	奥海印寺	東代以外の区域
	下海印寺	樽井以外の区域
	梅 が 丘	全域
	金 ケ 原	全域
	浄 土 谷	全域
	こ が ね が 丘	全域
	泉 が 丘	全域
	河陽が丘	全域
	高 台	全域
	高 台 西	全域
	天 神	2丁目の一部<1番～8番、15番7号～15号、21番8号、26番～31番を除く>

学校名	区 域	
長岡第六小	八条が丘	全域
	天 神	1丁目
		4丁目の一部（1番、2番、3番1号～21号・40号～49号）
	長 岡	2丁目
		1丁目の一部<45番14号～17号を除く>
		3丁目の一部（2番1号～5号・29号～38号）
長岡第七小	今 里	2丁目の一部（1番～5番、7番10号～12号、8番）
		川原、貝川、桃ヶ本、北ノ町、三ノ坪
		畔町の一部（13番地の3、14番地の3、15番地、18番地の2、23番地の2、24番地の3、24番地の4、25番地の4、25番地の5、26番地、27番地の2）
		樋ノ尻の一部<38番地を除く>
		庄ノ淵の一部<20番地の2を除く>
	柴 の 里	全域
	野 添	1丁目
		2丁目の一部<1番～5番、7番10号～12号、8番を除く>
長岡第八小	一 文 橋	全域
	勝 竜 寺	全域
	城 の 里	全域
	東 神 足	2丁目の一部（8番14号～24号・26号）
	久 貝	全域
	調 子	3丁目
長岡第九小	馬 場	1丁目・2丁目以外の区域
	神 足	1丁目・2丁目・3丁目以外の区域
	東 和 苑	全域
	東 神 足	1丁目
		2丁目の一部<8番14号～24号・26号を除く>
長岡第十小	井 ノ 内	<以下を除く>
		下東ノロの一部（20・21番地とその枝番）
		坂川の一部（1～14番地とその枝番、22番地の5～13）
		南内畑の一部（28番地とその枝番）
	西 の 京	全域
	滝 ノ 町	全域

〔 中学校 〕

学校名	区 域	
長岡中	神足小学校区	全域
	長法寺小学校区	全域
	長岡第六小学校区	全域
長岡第二中	長岡第三小学校区	全域
	長岡第七小学校区	全域
	長岡第十小学校区	全域
長岡第三中	長岡第四小学校区	調子1丁目・2丁目
		友岡1丁目・2丁目・3丁目・4丁目
		竹の台全域・緑が丘全域
	長岡第八小学校区	全域
長岡第四中	長岡第九小学校区	全域
		友岡川原、友岡山王、友岡西畑、友岡西山
		下海印寺樽井
	長岡第五小学校区	花山全域

2. 保健・安全・給食

小学校児童数計	4,472
中学校生徒数計	2,071

〔1〕学校保健

令和7年度児童・生徒の疾病・異常及びり患率状況

疾病・異常	小学校		中学校	
	人数	り患率(%)	人数	り患率(%)
う歯（未処理歯）	500	11.2	95	4.6
その他の歯疾患	302	6.8	111	5.4
裸眼視力 1.0 未満	1,616	36.1	1,063	51.3
眼の疾患・異常	336	7.5	173	8.4
鼻・副鼻腔疾患	480	10.7	178	8.6
耳疾患	452	10.1	282	13.6
口腔咽喉頭疾患・異常	52	1.2	18	0.9
喘息	154	3.4	37	1.8
蛋白検出	102	2.3	53	2.6
肥満傾向	217	4.9	91	4.4

※小数点第2位四捨五入

〔2〕学校安全

Ⅰ 令和7年度の災害種類別発生状況

種類		骨折	打撲	捻挫	挫傷 擦過傷	切創裂創	歯折	脱臼	その他	合計
小学校	件数	73	97	81	20	16	7	3	26	323
	全体に対する割合	22.6%	30.0%	25.1%	6.2%	5.0%	2.2%	0.9%	8.0%	100.0%
中学校	件数	89	77	120	5	16	2	5	19	333
	全体に対する割合	26.7%	23.1%	36.0%	1.5%	4.8%	0.6%	1.5%	5.8%	100.0%
小中件数合計		162	174	201	25	32	9	8	45	656

2 令和7年度災害発生の場所と時間

(1) 小学校 323 件

<災害発生場所>

場 所		件数	全体に対する割合
校舎内	教室	73	22.6%
	廊下・階段・昇降口	48	14.9%
	体育館	55	17.0%
	校舎内その他	10	3.1%
校舎外	運動場・校庭	119	36.8%
	校舎外その他	1	0.3%
学校外	道路	13	4.0%
	体育施設	1	0.3%
	学校外その他	3	1.0%
計		323	100.0%

<災害発生時間帯>

時間帯		件数	全体に対する割合
休憩時	休憩（始業前）	23	7.1%
	休憩（業間時）	135	41.8%
	休憩（放課後）	19	5.9%
体育時	教科体育時	91	28.2%
	体育行事	2	0.6%
	体育クラブ(部活含む)	4	1.2%
その他	その他の教科	33	10.2%
	その他	16	5.0%
計		323	100.0%

(2) 中学校 333 件

<災害発生場所>

場 所		件数	全体に対する割合
校舎内	教室	24	7.2%
	廊下・階段・昇降口	14	4.2%
	体育館	154	46.2%
	校舎内その他	12	3.6%
校舎外	運動場・校庭	107	32.1%
	校舎外その他	2	0.6%
学校外	道路	10	3.0%
	体育施設	9	2.7%
	学校外その他	1	0.4%
計		333	100.0%

<災害発生時間帯>

時間帯		件数	全体に対する割合
休憩時	休憩（始業前）	5	1.5%
	休憩（業間時）	21	6.3%
	休憩（放課後）	4	1.2%
体育時	教科体育時	94	28.2%
	体育行事	11	3.3%
	体育クラブ(部活含む)	180	54.1%
その他	その他の教科	13	3.9%
	その他	5	1.5%
計		333	100.0%

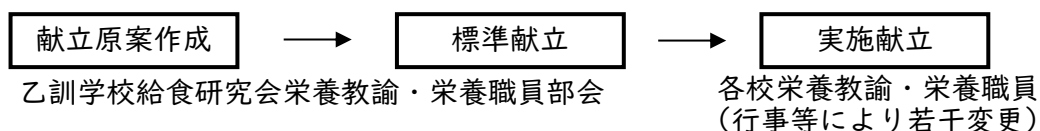
〔3〕学校給食

1 目 標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと

2 献立の作成

乙訓二市一町で乙訓学校給食研究会を組織し、標準献立を作成している。



3 給食用物資

(1) 主食

- ① パン：京都府でパン業者が指定され、パン規格、原材料、配合割合等が定められている。
パンの種類は、規格パンの他に、特別加工パンが6種類あり、それぞれ低学年・中学年・高学年・中学生の4段階に分量区別をしている。

<規格パンの配合割合>

平成 26 年 4 月改訂

小麦	脱脂粉乳	砂糖	油脂(マーガリン)	イースト	食塩
100 g	3%	8%	8%	3%	1.7%

- ② 米飯：京都府産及び乙訓産の米を使い平成 27 年度から週 4 回の米飯給食を実施している。
学校毎に炊飯設備を整備し、自校給食室での炊飯を行っている。
白飯だけでなく、麦ご飯、玄米ご飯や炊き込みご飯、混ぜ込みご飯等行事や季節感のある炊飯の工夫をしている。

(2) 牛乳

飲用前々日に製造し、検査を受けた 200cc 紙パック入り牛乳を飲用している。

(3) 副食

主に京都府学校給食会から購入。生鮮食料品については地元業者からも購入している。
また、たけのこ、なす、花菜等の特産品をはじめ、地元の農家から野菜を継続して購入し、地産地消を推進している。

食材料は、安全で新鮮かつ衛生的に管理されているものを選ぶようにし、特に生のまま食べる果物については、低農薬有機栽培等のものを選定している。また、ねり製品（ちくわ、ベーコン等）も添加物を使用していないものを購入している。

4 所要経費（令和8年度予定）

年間基準給食回数 小学校 186 回 中学校 174 回

食材費	1食単価	小学校	330 円
		中学校	406 円
	年額	小学校	61,380 円
		中学校	70,644 円

5 児童1人1食当りの学校給食摂取基準（小学校中学年）

栄養素	乙訓地域摂取基準 （令和7年度）	令和7年度実績値
エネルギー(kcal)	644	634
たんぱく質(g)	27.4	23.8
脂質(%)	学校給食による摂取エネルギー 全体の 25%	26.8
ナトリウム（食塩相当量）(g)	2.0 未満	2.1
カルシウム(mg)	350	322
マグネシウム(mg)	50	85
鉄(mg)	3.0	2.2
亜鉛(mg)	2.0	3.1
ビタミンA(μgRE)	200	209
ビタミンB1(mg)	0.40	0.35
ビタミンB2(mg)	0.40	0.57
ビタミンC(mg)	25	24
食物繊維(g)	4.5	4.1

6 米飯給食

学校給食における食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米を中心とした正しい食事のあり方を身につけることを目的とする。

昭和 53 年の実験試行から始まった米飯給食は、順次増回し、平成 27 年以降は週 4 回実施している。

7 施設の整備

【経過】	平成 3 年 7 月	小学校へランチルームの整備を開始
	3 年 11 月	陶磁器食器(全 5 種)の導入
	19 年 3 月	長法寺小学校給食室 ドライシステムで運用開始 (オール電化)
	23 年 4 月	長岡第七小学校給食室 ドライシステムで運用開始
	26 年 4 月	神足小学校給食室 ドライシステムで運用開始
	26 年 9 月	長岡第五小学校給食室 ドライシステムで運用開始
	27 年 4 月	食物アレルギー対応専用食器の導入
	30 年 3 月	北部共同調理場の新設
	31 年 2 月	長岡第四中学校給食室の新設
	31 年 3 月	南部共同調理場の新設
	令和 2 年 3 月	中部共同調理場の新設
	6 年 1 月	長岡第四小学校給食室 ドライシステムで運用開始
	6 年 4 月	長岡第九小学校給食室 ドライシステムで運用開始

8 給食業務の一部民間委託

平成 11 年 9 月から平成 23 年 4 月にかけて、小学校給食の民間委託 (調理・洗浄・清掃業務) を順次導入し、平成 30 年 8 月から令和 2 年 6 月にかけて、中学校給食において運搬業務を加えた民間委託を導入した。

9 研究指定

平成 15 年度	文部科学省委嘱	「安全かつ安心な学校給食推進事業」
平成 16・17 年度	文部科学省委嘱	「学校を中心とした食育推進事業」
平成 16・17 年度	京都府教育委員会指定	「『食』に関する指導の実践モデル市町村」
平成 18 年度	文部科学省委嘱	「栄養教諭を中核とした学校・家庭・地域の連携による食育推進事業」
平成 18～20 年度	京都府教育委員会指定	「食に関する指導普及推進事業推進市町村」
平成 21～令和 8 年度	京都府教育委員会指定	「食に関する指導充実事業」実践市町



【給食時間を活用しての食育】

3. 就学援助・進路

〔1〕 就学援助

令和7年度要保護及び準要保護児童生徒援助費支給状況

(単位：円・人)

区分	小学校		中学校		合計	
	扶助費	延人数	扶助費	延人数	扶助費	延人数
学用品費 通学用品費	6,148,320	417	5,973,830	215	12,122,150	632
修学旅行費	1,640,654	64	3,888,594	64	5,529,248	128
校外活動費 (宿泊を伴うもの)	397,872	63	0	0	397,872	63
校外活動費 (宿泊を伴わないもの)	885,865	450	161,234	135	1,047,099	585
学校給食費	22,457,123	1,220	13,276,232	2,072	35,733,355	3,292
医療費	50,824	7	1,060	1	51,884	8
体育実技用具費	0	0	108,900	22	108,900	22
新入学児童生徒 学用品費	4,108,320	72	4,347,000	69	8,455,320	141
合計	35,688,978	2,293	27,756,850	2,578	63,445,828	4,871

〔2〕進路状況

令和8年3月中学校卒業者の進路状況

令和8年3月31日現在

進路区分				地域・男女別	府内	府外	全体
A 進学者（就職進学者を含む）	高等学校（本科）	全日制	国立	1	0	1	
			公立	418	3	421	
			私立	179	22	201	
			小計	598	25	623	
		定時制	公立	8	0	8	
			私立	0	0	0	
			小計	8	0	8	
		通信制	公立	0	0	0	
			私立	28	12	40	
			小計	28	12	40	
		高等学校（別科）			0	0	0
		高等専門学校			3	3	6
		特別支援学校高等部			0	0	0
計（ア）			637	40	677		
B 専修学校 （就職して入学し者を含む）	専修学校	高等課程	1	0	1		
		一般課程	0	0	0		
	各種学校			0	0	0	
	公共職業訓練施設等			0	0	0	
	計			1	0	1	
	就職者（A及びBを除く）				0	0	0
上記以外の者				0	0	0	
死亡・不詳				0	0	0	
合計（卒業者総数）（イ）				638	40	678	
進学率（ア）／（イ）×100%						99.9%	

4. 教育支援センター

〔1〕教育支援センターの取組

教育支援センターは、長岡京市の教育の振興を図り、教育活動に対する支援を行うため、市立総合交流センター5階に開設している。

主な事業

- 本市の小学生及び中学生並びにその保護者が抱える教育上の問題についての相談
 - ・教育に関する多様な問題についての幅広い教育相談
 - ・就学前から義務教育終了時の進路決定に至るまでの就学発達相談
 - ・児童精神科医による助言
 - ・教育相談及び就学相談と連携したプレイセラピー
- 不登校児童生徒に対する相談・支援
 - ・不登校児童生徒及びその保護者、教育関係者への相談・支援
 - ・不登校児童生徒の社会的自立を目指す『アゼリアひろば』の運営
 - ・校内教育支援センター設置と指導員・不登校支援員の配置
 - ・1人1台端末を活用した心と体の健康観察アプリの導入
- 教育関係職員の専門職としての資質と指導力の向上を図るための教職員研修
 - ・教育課題特別研修会、経験職務別（初任者）研修会
 - ・その他、必要に応じた教職員研修会
- 教育に係る専門的、技術的事項の調査及び研究
 - ・教職員を研究員委嘱して行う研究部門活動(令和5年度より活動 不登校研究部門)
- 障がい又は発達に課題のある子どもの就学及び教育的支援について専門的・総合的立場から調査及び審議を行い適切な就学の推進を図るため「教育支援委員会」を設置
 - ・新入児審議部・在校生審議部・幹事会・全体会・学習会など委員会の運営
- 児童生徒の健全育成の指導に関する取組
 - ・中学生英語暗唱大会
 - ・小学生アイデア作品展
 - ・わたしの主張発表大会
- 校務支援システム（Te-Comp@ss）の活用支援

相談員の構成（令和8年4月1日現在）

教育相談員	7名	（会計年度任用職員）	
アゼリアひろば指導員	3名	（会計年度任用職員）	計10名

〔２〕教育相談・就学相談の件数

(１) 来所相談 (実件数)

年度	主訴内容 校種	教育相談							就学相談	
		不登校	心身の健康について	発達について	学校生活について	家庭生活について	その他	計	発達検査	面接・相談等
令和２年度	幼児	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	小学校	25	7	4	5	10	0	51	81	119
	中学校	23	2	4	3	7	0	39	23	36
	計	48	9	9	8	17	0	91	104	155
令和３年度	小学校	37	8	5	4	7	0	61	90	130
	中学校	27	3	5	0	4	0	39	27	35
	計	64	11	10	9	11	0	100	117	165
令和４年度	小学校	40	6	6	2	9	2	65	83	137
	中学校	39	2	3	1	4	0	49	30	44
	計	79	8	9	3	13	2	114	113	181
令和５年度	小学校	33	4	5	1	5	2	50	86	207
	中学校	36	5	7	4	5	0	57	40	57
	高校等※									5
	計	69	9	12	5	10	2	107	126	269
令和６年度	小学校	27	6	6	4	5	2	50	88	175
	中学校	37	6	7	2	7	0	59	31	56
	高校等※									0
	計	64	12	13	6	12	2	109	119	232
令和７年度	小学校	37	9	4	7	9	2	68	87	166
	中学校	44	4	2	2	6	2	60	49	81
	高校等※									2
	計	81	13	6	9	15	4	128	136	249

※令和５年度から、切れ目ない支援のために、次の支援先に引き継ぐまでの間の就学相談を受け入れることとしましたので、新たな項目として「高校等」の校種を追記しています。

(2) 電話相談（延べ件数）（令和7年度）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教育相談	52	64	57	54	31	70	50	41	68	46	50	50	633
就学相談	98	80	82	77	35	49	50	48	77	77	72	67	812

〔3〕アゼリアひろばの状況

アゼリアひろば入級児童生徒数

		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	小計	合計
R5 年度	男	0	0	0	0	0	0	0	1(1)	3(2)	4(3)	18(7)
	女	0	0	0	0	1	0	6	3(1)	4(3)	14(4)	
R6 年度	男	0	0	0	0	0	0	2	0	1(1)	3(1)	17(11)
	女	0	0	0	0	0	1	1	7(6)	5(3)	14(10)	
R7 年度	男	0	0	0	1	0	0	1	4(2)	1	7(2)	25(10)
	女	0	0	0	1	1	1	4	4(1)	7(7)	18(8)	

注：（ ）内は、前年度からの継続入級児童生徒数の再掲

第3 生涯学習・社会教育

I. 生涯学習・社会教育

〔I〕生涯学習・社会教育推進の取組

I 生涯学習つながりデザイン事業

（1）生涯学習団体交流室（バンビオ1番館6階）

個人・団体を問わず市民の生涯学習をサポートする拠点。生涯学習相談員が学びたい人や教えたい人に対して情報提供や相談支援を行う。



（2）生涯学習人材登録制度

様々な知識や技能を持つ人（教えたい人）に登録いただき、学びたい人とのマッチングを図る仕組み。個人の学びや経験が地域に還元されることを目指す。

分野	登録件数
A 趣味・けいこごと	52 件
B 教養の向上	8 件
C 体育・レクリエーション	18 件
D 家庭教育・家庭生活	18 件
E 職業知識・技術の向上	3 件
F 市民意識・社会連帯意識	2 件
G 指導者の養成	0 件
H その他	0 件

（3）生涯学習入門講座（わくわく講座）

生涯学習人材登録者を講師とする生涯学習の入門講座。何か始めてみたい人へのきっかけの提供と、人材登録者の活動機会の確保を目的とする。講座を通じた仲間づくり（サークルの創設）も図り、継続的な活動となるよう支援する。



大地を感じる歩き方



漢詩をつくろう

(4) 生涯学習推進事業助成金

地域の生涯学習にかかる教室、サークル、事業の立上げを支援するため助成金を交付する。事業開始から2年目までが対象。

(5) 学校特別教室等開放

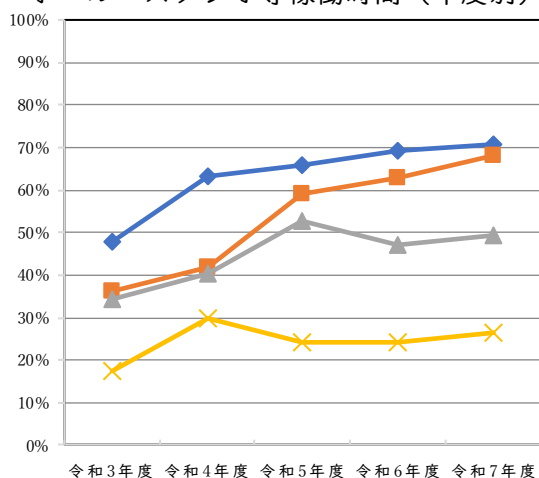
小学校の特別教室等を生涯学習団体・サークルに開放。

開放日：月・水・金・土 開放教室数：24 教室

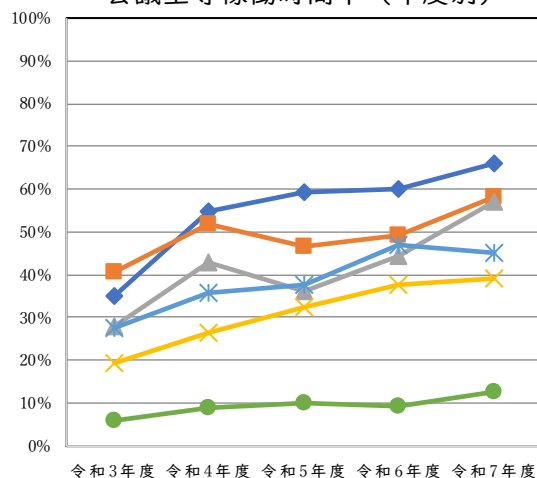
2 中央生涯学習センター管理運営事業

生涯学習・文化活動の拠点として、市民の自主的・自発的な学習環境の充実に努める。
指定管理者：大阪ガスビジネスクリエイト株式会社（令和4年度～令和8年度）

ホール・スタジオ等稼働時間（年度別）



会議室等稼働時間率（年度別）



交流室Ⅰ

リハーサルスタジオⅠ

メインホール

ギャラリー全

ミーティングⅠ

会議室Ⅰ

学習室Ⅰ

和室

創作室Ⅰ

食工房

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
全室平均稼働率	30.1%	40.9%	43.6%	46.2%	50.9%
開館日数	357	357	355	357	357

※稼働率＝使用時間数／使用可能時間数×100

※令和3年度の使用可能時間数にはコロナ禍による閉館日等を含む。

3 社会教育の推進

(1) 社会教育活動支援

社会教育関係団体の活動を支援し、連携・協力を進める。

(2) 社会教育委員会議の運営

学識経験者や社会教育関係団体からの推薦者に社会教育委員を委嘱し、市の社会教育に関する協議を行う。

2. 人権教育

〔1〕人権教育推進の取組

Ⅰ 人権教育・啓発推進事業

（1）人権啓発標語・ポスター等作品募集

人権の大切さや思いやり、差別やいじめ等への怒りや悲しみなど、人権啓発に関する内容の作品募集。市内に在住・在学・在勤している小学4年生以上を対象。10月下旬～1月初旬を予定。

（2）第42回人権問題研究市民集会

市民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、人権を考える機会として令和9年2月14日（日）に開催予定。人権啓発作品の展示等を行う。

（3）社会教育関係団体指導者研修会

社会教育関係団体の指導者育成を図るため、研修を実施する。

（4）人権マスコット「たけとん」の活用

世界人権宣言60周年を記念して、公募により決定した人権マスコットを人権啓発の機会を通して活用する。



人権マスコット「たけとん」



人権啓発作品展示（標語）



人権啓発作品展示（ポスター）

〔2〕市民啓発推進の状況

人権啓発作品募集状況

(単位：点)

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
標 語 部 門	3,467	3,407	3,228	3,204	3,155
ポスター部門	1,495	1,242	1,745	1,237	1,253
写 真 部 門	0	0	0	2	2
計	4,962	4,649	4,973	4,443	4,410

(内訳)

	小学生の部					中学生の部				
	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
標 語 部 門	1,166	1,334	1,262	1,278	1,260	2,060	1,718	1,716	1,728	1,695
ポスター部門	752	690	698	692	706	686	525	1,038	531	524
写 真 部 門	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1,918	2,024	1,960	1,970	1,966	2,746	2,243	2,754	2,259	2,219

	一般の部				
	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
標 語 部 門	241	355	250	198	200
ポスター部門	57	27	9	14	23
写 真 部 門	0	0	0	2	2
計	298	382	259	214	225

3. 中央公民館

〔1〕 中央公民館の取組

中央公民館では、世代を超えて住みつづけたいまちを創造する意欲と実践力のある人間の育成に努める。これらを達成するため、社会の様々な教育機能を有機的に関連付け、生涯にわたって学び続けることができる学習環境の充実を目指す。

1 基本方針

公民館は、生涯学習時代における社会教育の振興とコミュニティづくりの拠点であり、手をつなぎ、心をむすぶ活動が推進されるようにする。

（1） 市民の相互教育の機会の充実

市民が互いに安心して暮らすための実際生活の向上や自治意識の高揚を図るための学習の機会の充実を図る。

（2） 心のふれあいとより広がりのある地域活動の展開

公民館活動が地域に還元され、より多くの市民のものとなるよう啓発する。また、地域活動の核となる人材の発掘とリーダー育成に努める。

（3） 市民活動の主体的・自主的な学習環境づくり

市民啓発の教育活動を展開し、市民の自主的・主体的な学習活動を生み出し支援する活動の積極的推進を図る。

2 努力点

（1） 学習機会の提供と学習内容の充実

生涯学習時代における社会教育機関の一つとして、市民が充実した生活を求めて集まり、学び合う場を提供する。あわせて、学習者の主体性を確立し学習内容を充実する。

（2） 人権・平和・環境・福祉教育の推進

人権を尊び、平和の大切さを共に考え、人と物とを大事にする共生の生活環境を構築するため、学びあう学習を推進するとともに高齢者や障がいのある人の立場を理解し、共に生きる地域社会づくりの教育事業を充実させる。

（3） くらしや地域に密着した学習活動の展開

地域住民の多様な学習ニーズに対応し、ライフステージや現代的課題に即した学習機会を提供する。

（4） 学習・文化情報の提供と学習相談の実施

市民の潜在的要求を喚起し、学習や文化活動を促進・支援するため、学習・文化情報を収集し広く市民に提供する。また、学習促進に関する相談事業を充実する。

(5) サークル・団体との協働・連携と地域の教育・文化活動の振興

地域全体の文化振興とコミュニティ活動を促進するため、公民館を拠点として活動している学習・文化活動サークル・団体等と協働・連携を図りながら、その活動が地域に根付いた活動となるよう支援する。

(6) 生涯学習関係機関・施設・行政との協働・連携

各社会教育施設及びその他関係機関相互の有機的な連携と情報のネットワーク化を推進する。また行政専門分野との協働・連携に努める。

3 事業

事業名	参加対象者	内容
少年少女発明クラブ	市内在住 小学4～6年生	基本的な工作づくりや自由な発想でものづくりにチャレンジする。5月～2月にかけて開催。
多文化共生講座	子育て中の外国人ほか	長岡京市に在住している子育て中の外国人の親同士の交流や外国人と日本人の親が交流できる場を創造することにより、子育てへの支援を行う。
ぴよぴよクラブ	市内在住 2～3歳児親子	2～3歳の親子同士が交流を図る中で、共に育っていくことを応援する。また、子育てを通じたネットワークづくりにつなげる。4月～2月にかけて開催。
子育てふれあいルーム 月3回(6回)	市内在住 3ヶ月～就学前の親子	児童室を開放し、子育てサポーターにより、親子のふれあい、親同士の子育てを通じた交流あるいは学びの場の創出をする。
子育てボランティア 養成講座	現ボランティアと市内在住 在勤の登録を希望する人	公民館主催事業や子育て支援事業のスタッフとして、子育てボランティアの養成および支援を行う。
サポーター ふれあいネット	中央公民館子育て ボランティア	サポーターとして活動する者が一堂に会することで、「子育てふれあいルーム」運営に関し情報を共有するとともに、サポーター同士のネットワークをつくり、人的、質的調整及び連絡を図り互いに学びあう。月1回開催。
京都西山短期大学との 連携事業	市民	京都西山短期大学と締結している協定に基づき、大学が持つ学術的・専門的知識や大学生の力を活かした連携により、生涯学習の充実、地域学習の振興を図る講座を実施する。
男女共同参画講座	市民	男女共同参画社会の実現を目指し、ニーズに合った学習機会を提供する。

平和フォーラム	市民	平和の尊さについて、青少年から大人までが、一緒に考える機会とする。
聴覚言語障がい者学級	市内在住 聴覚言語障がい者	情報伝達に困難を伴う聴覚言語障がい者を対象として、特に社会に出てこられない人を照準とし、交流や情報交換・社会参加の場となることをめざす。
市民と考える 現代的課題講座	市民	公民館が指定するテーマに沿った講座を市民自ら企画・実施する。
熟年生き生き講座	市民	大勢で歌唱することで、互いの共感や連帯感を生み出し、会話が促されやすくなることを利用し、仲間づくりにつなげる。概ね月1回開催。
高齢者向け 運動プログラム	市民	高齢者が定期的な運動に取り組むことで筋力低下を防ぎ、フレイル予防に役立つとともに、健康寿命の延伸を目指す。

〔2〕中央公民館の利用状況

Ⅰ 令和7年度社会教育ホール月別利用状況

令和7年度社会教育ホール月別利用状況														(上段：件数 下段：人数)	
使用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
開館日数	26	26	25	26	26	24	26	24	23	22	23	26	297	24.75	
レクリエーション室	54	49	53	54	53	50	51	54	50	44	55	58	625	52.08	
	901	877	1,018	894	1,034	913	1,161	1,248	941	772	1,012	1,051	11,822	985.17	
料理室	9	8	6	7	7	10	10	8	10	6	6	4	91	7.58	
	130	108	196	241	179	151	170	241	279	73	134	68	1,970	164.17	
実習室	42	37	40	39	38	39	44	44	44	41	41	44	493	41.08	
	432	499	399	403	360	391	504	484	500	576	345	387	5,280	440.00	
講座室	37	35	46	41	32	41	45	34	39	30	32	42	454	37.83	
	813	808	1,086	847	1,682	842	1,313	930	1,092	541	698	865	11,517	959.75	
学習室1	46	40	47	44	39	47	46	42	42	43	42	48	526	43.83	
	444	402	482	410	360	459	706	433	411	406	347	466	5,326	443.83	
学習室2	33	32	32	31	19	33	31	30	32	27	30	29	359	29.92	
	382	375	417	349	358	540	711	591	565	339	332	361	5,320	443.33	
和室	27	34	35	35	26	37	35	29	29	30	38	30	385	32.08	
	219	522	295	333	176	295	279	336	251	293	286	258	3,543	295.25	
視聴覚室	44	36	45	40	35	44	41	46	42	40	41	44	498	41.50	
	729	705	839	604	1,559	724	982	766	697	583	799	636	9,623	801.92	
児童室	17	20	20	17	26	25	26	24	23	22	23	26	269	22.42	
	299	437	432	465	720	485	547	347	391	473	326	410	5,332	444.33	
焼成炉室	1	1	1	0	1	1	5	1	1	0	1	1	14	1.17	
	48	96	20	0	24	48	130	8	40	0	5	8	427	35.58	
合 計	件数	310	292	325	308	276	327	334	312	283	309	326	3,714	309.50	
	人数	4,397	4,829	5,184	4,546	6,452	4,848	6,503	5,384	4,056	4,284	4,510	60,160	5,013.33	
	一日平均件数	11.92	11.23	13.00	11.85	10.62	13.63	12.85	13.00	12.86	13.43	12.54	12.51	-	
	一日平均人数	169.12	185.73	207.36	174.85	248.15	202.00	250.12	224.33	224.65	184.36	186.26	173.46	202.56	-

※平均は少数点第3位四捨五入

2 令和7年度社会教育ホール部屋別・時間別年間稼働率

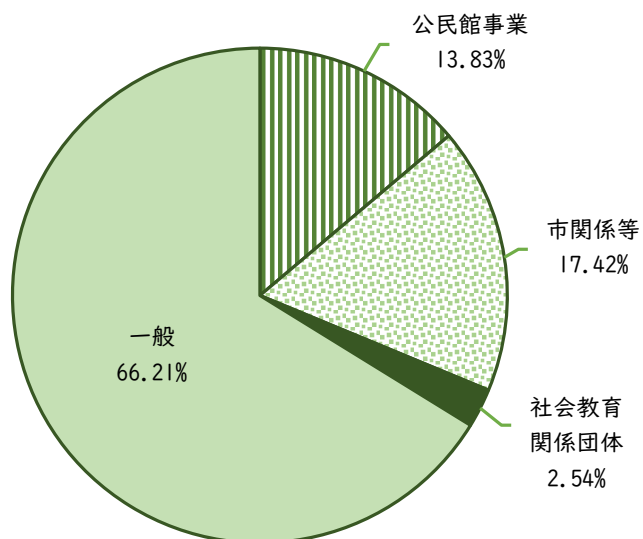
区分	使用可能日数 (A)	使用可能回数 (B)	午前		午後		夜間		合計	
			使用回数 (C)	稼働率 (C)/(A)	使用回数 (D)	稼働率 (D)/(A)	使用回数 (E)	稼働率 (E)/(A)	使用回数 (F)	稼働率 (F)/(B)
レクリエーション室	297	891	242	81.5%	232	78.1%	200	67.3%	674	75.6%
料理室	297	891	73	24.6%	60	20.2%	30	10.1%	163	18.3%
実習室	297	891	255	85.9%	246	82.8%	73	24.6%	574	64.4%
講座室	297	891	189	63.6%	233	78.5%	126	42.4%	548	61.5%
学習室1	297	891	230	77.4%	278	93.6%	64	21.5%	572	64.2%
学習室2	297	891	184	62.0%	192	64.6%	45	15.2%	421	47.3%
和室	297	891	193	65.0%	197	66.3%	43	14.5%	433	48.6%
視聴覚室	297	891	225	75.8%	202	68.0%	138	46.5%	565	63.4%
合計	2,376	7,128	1,591	67.0%	1,640	69.0%	719	30.3%	3,950	55.4%

※稼働率は小数点第2位四捨五入

3 社会教育ホール利用状況グラフ

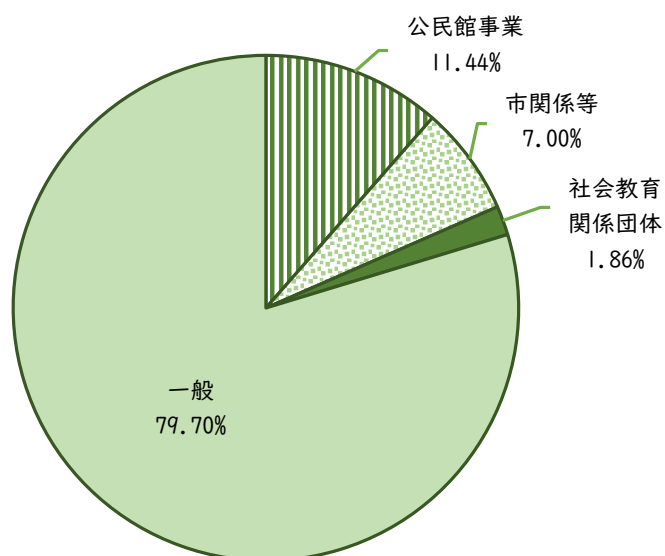
主催者別入場人員（令和7年度）

	公民館事業	市関係等	社会教育 関係団体	一般	合計
人数（人）	8,319	10,480	1,531	39,830	60,160
比率（％）	13.83%	17.42%	2.54%	66.21%	100.00%



主催者別利用状況（令和7年度）

	公民館事業	市関係等	社会教育 関係団体	一般	合計
件数（件）	425	260	69	2,960	3,714
比率（％）	11.44%	7.00%	1.86%	79.70%	100.00%



4 令和7年度市民ホール月別利用状況

区分 月	使用可能 日数 (A)	使用日数 (B)	利用率 (B)/(A)	使用可能 回数 (C)	使用回数				回転率 (D)/(C)	使用件数	入場者数
					午前	午後	夜間	合計 (D)			
4月	26	10	38.5%	78	8	8	3	19	24.4%	12	1,011
5月	26	17	65.4%	78	14	15	10	39	50.0%	20	1,823
6月	25	12	48.0%	75	11	10	2	23	30.7%	15	1,304
7月	27	22	81.5%	81	15	14	18	47	58.0%	18	1,778
8月	26	14	53.8%	78	10	11	7	28	35.9%	16	845
9月	25	18	72.0%	75	15	16	10	41	54.7%	19	1,862
10月	27	21	77.8%	81	14	16	14	44	54.3%	22	2,077
11月	25	15	60.0%	75	14	14	6	34	45.3%	17	1,539
12月	23	13	56.5%	69	11	11	7	29	42.0%	15	1,206
1月	23	14	60.9%	69	8	10	9	27	39.1%	12	1,705
2月	24	16	66.7%	72	11	12	11	34	47.2%	15	1,075
3月	24	18	75.0%	72	12	12	14	38	52.8%	24	1,931
計	301	190	63.1%	903	143	149	111	403	44.6%	205	18,156

※利用率・回転率は小数点第2位四捨五入

5 令和7年度中央公民館月別部屋別稼働率

(日数は単位：日、稼働率は単位：％)

施設名	市民ホール			社会教育ホール			レクリエーション室		料理室		実習室		講座室		学習室Ⅰ		学習室Ⅱ		和室		視聴覚室	
	開館日数	稼働率		開館日数	稼働率		6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7
年度	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7
4月	25	26	30.7%	24.4%	24	26	70.8%	69.2%	11.1%	14.1%	66.7%	59.0%	55.6%	51.3%	61.1%	61.5%	47.2%	43.6%	41.7%	34.6%	59.7%	57.7%
5月	27	26	44.4%	50.0%	26	26	71.8%	70.5%	17.9%	20.5%	73.1%	59.0%	70.5%	65.4%	56.4%	59.0%	59.0%	51.3%	52.6%	53.8%	60.3%	55.1%
6月	26	25	34.6%	30.7%	26	25	78.2%	74.7%	11.5%	13.3%	66.7%	58.7%	50.0%	65.3%	48.7%	62.7%	47.4%	46.7%	57.7%	46.7%	59.0%	64.0%
7月	26	27	55.1%	58.0%	25	26	76.0%	73.1%	17.3%	16.7%	64.0%	55.1%	62.7%	60.3%	54.7%	59.0%	42.7%	42.3%	48.0%	46.2%	66.7%	59.0%
8月	19	26	21.1%	35.9%	18	26	63.0%	71.8%	9.3%	19.2%	61.1%	55.1%	51.9%	48.7%	51.9%	52.6%	37.0%	33.3%	29.6%	33.3%	57.4%	53.8%
9月	22	25	28.8%	54.7%	23	24	71.0%	75.0%	15.9%	29.2%	73.9%	65.3%	62.3%	69.4%	62.3%	72.2%	52.2%	54.2%	49.3%	58.3%	66.7%	69.4%
10月	27	27	71.6%	54.3%	26	26	82.1%	76.9%	23.1%	23.1%	78.2%	74.4%	65.4%	70.5%	67.9%	70.5%	57.7%	51.3%	62.8%	55.1%	70.5%	67.9%
11月	26	25	41.0%	45.3%	25	24	81.3%	88.9%	21.3%	22.2%	74.7%	75.0%	66.7%	65.3%	66.7%	69.4%	56.0%	54.2%	64.0%	52.8%	76.0%	76.4%
12月	23	23	36.2%	42.0%	23	23	71.0%	76.8%	27.5%	24.6%	69.6%	71.0%	63.8%	66.7%	58.0%	66.7%	44.9%	55.1%	44.9%	49.3%	55.1%	65.2%
1月	23	23	18.8%	39.1%	22	22	74.2%	71.2%	10.6%	21.2%	66.7%	72.7%	65.2%	56.1%	57.6%	71.2%	40.9%	47.0%	48.5%	54.5%	57.6%	65.2%
2月	24	24	56.9%	47.2%	23	23	75.4%	82.6%	18.8%	8.7%	66.7%	65.2%	63.8%	60.9%	58.0%	62.3%	53.6%	47.8%	53.6%	58.0%	66.7%	68.1%
3月	24	24	47.2%	52.8%	26	26	75.6%	78.2%	9.0%	7.7%	64.1%	65.4%	55.1%	59.0%	56.4%	65.4%	50.0%	42.3%	43.6%	43.6%	60.3%	61.5%
合計	292	301	41.4%	44.6%	287	297	74.6%	75.6%	16.3%	18.3%	69.0%	64.4%	61.2%	61.5%	58.4%	64.2%	49.5%	47.3%	50.3%	48.6%	63.2%	63.4%

※稼働率は小数点第2位四捨五入

4. 図書館

〔1〕 図書館の取組

本市の図書館は、図書館法に基づき設置されたものであり、市民の教養・調査研究・レクリエーションに資すべき役割とともに市民の“憩いの文化”“感じる文化”“考える文化”を育てる「生涯学習の場」である。

1 運営方針

- (1) 生涯学習の中核施設として、市民サービスに努める
- (2) 図書、その他の資料を介して、市民の教養・調査研究・レクリエーションに資し、その自己啓発と暮らしに役立てる
- (3) 親しみがあがり、気軽に利用できる運営に努める

2 各種行事（令和7年度実績報告）

事業名	実施日・回数	参加対象者	内容
えほんのひろば	月1回(8・12月休)	乳幼児	おはなし会と絵本の相談
えほんのひろば in バンビオ	① 8月 28日(木) ② 12月 5日(金)	乳幼児	図書館以外の場所(市東部)でのおはなし会
読み聞かせボランティア	年 70 回	乳幼児	読書ボランティア養成講座を受講した方によるおはなし会
おはなしなあに	年 6 回	幼児	おはなし会
おか〜しあったとき	年 6 回	小学生	おはなし会
いい本みつけ！	7月27日(日)	小学生	自由研究に役立つ本の紹介
身近な科学あそび	7月27日(日)	小学生	夏休みの科学イベント
おとくにパオによる表現あそびワークショップ	11月9日(日)	小学生	「ルドルフとイッパイアッテナといっしょに、町を大ぼうけん！」
ぶんこピクニック in 勝竜寺城公園	年 6 回	小学生まで	図書館以外の場所(市東部)でのおはなし会
めっちゃ図書館	年 6 回	小学生まで	おはなし会と工作
長岡京市文庫連絡会企画 イベント	文庫まつり 年 4 回 ながこれん講習会 年 1 回	①小学生まで ②全年齢	おはなし会とワークショップ
よもう！たのしもう！ かがくの本	① 6月 8日(日) ② 8月 23日(土) ③ 9月 7日(日) ④ 1月 18日(日)	小学生以上	体験型の自然科学教室 ①みのむし ②謎とき図書館～星づくりの巻～ ③カブトムシの幼虫飼育に挑戦！ ④アート～筆ペンを使って絵を描こう～
ティーンズイベント	6月15日(日)	中高生	作家とゆるトーク 講師：やすいやくし氏

絵本で楽しむ英語のいっぽ	① 6月29日(日) ※乳幼児向け ② 12月14日(日) ※小学校低学年向け	大人	英語絵本の選び方と楽しみ方の紹介
子どもの本を読む会	月1回 (6・8・9月休)	大人	子どもの本の研究と読書会
読書ボランティア 養成講座	10月23日(木)	大人	絵本の選び方や読み聞かせの指導 講師：大川久美子氏
おはなし講座	7月9日(水)	大人	ボランティア団体主催の読み聞かせ 実技やワークショップ
大人のための昔話	月1回	大人	昔話のおはなし会
としょかん講座	① 11月27日(木) ② 3月17日(火)	大人	①大人向けとしょかん講座 「本の世界で遊ぼう」 講師：北畑博子氏 ②文学講座「宮沢賢治の青春」 講師：図書館司書
読書講演会	① 8月 3日(日) ② 11月 23日(日)	大人	①子育ては個育て～どの子もみんな 主人公！～ 講師：やすいやくし氏 ②こどもの本・その独自の面白さ～ 絵本・児童文学から～ 講師：川上博幸氏
金のうろこ公開講座	3月14日(土)	全年齢	読み聞かせとディスカッション
平和フォーラム	7月19日(土)	全年齢	7/19「平和の日」をテーマとした絵 本の読み聞かせ
雑誌リサイクルデー	10月25日(土)	全年齢	保存年限が過ぎた雑誌の譲渡会
リサイクル図書	1年	全年齢	常設の図書譲渡コーナー (市民寄贈本や除籍本)
わくわくぶくろ	1月	全年齢	貸出本を福袋のように楽しむ企画
雑誌スポンサー企画	① 1月～3月 ② 1月17日(土)	全年齢	①テーマ図書の展示 「生涯スポーツ～新しいサッカーのか たち～」 ②ウォーキングフットボール体験会 講師：team UMD sports club 梅田智之氏
長岡中学校・長岡第二中学校 美術部合同展覧会	1月24日・25日 (土・日)	全年齢	中学校美術部による作品展
長岡中学校・大山崎中学校 美術部合同展覧会	1月31日・2月1日 (土・日)	全年齢	中学校美術部による作品展

〔２〕 蔵書構成

蔵書構成（令和８年４月１日現在）

（１）分類別図書冊数

（単位：冊、％）

分類	一般書	児童書	合計	構成比率
総記	5,519	730	6,249	2.7%
哲学	6,040	802	6,842	2.9%
歴史	14,587	3,224	17,811	7.7%
社会科学	23,766	3,951	27,717	11.9%
自然科学	9,296	7,497	16,793	7.2%
工学	11,818	2,522	14,340	6.2%
産業	4,294	1,463	5,757	2.5%
芸術	12,290	3,326	15,616	6.7%
言語	2,404	814	3,218	1.4%
文学	59,149	28,469	87,618	37.7%
絵本		27,944	27,944	12.0%
紙芝居		2,548	2,548	1.1%
小 計	149,163	83,290	232,453	100%
雑誌			10,239	
合計	149,163	83,290	242,692	

（２）他の資料

リスニング資料	1,026 タイトル
新聞	6 紙
雑誌	115 タイトル 10,239 冊
カセットブック （視覚障がい者用）	73 タイトル 799 本

〔3〕 各種サービス利用状況

貸出状況（令和7年度）

開館日数 281 日

◎ 総貸出冊数 491,420 冊 （個人貸出＋団体貸出＋相互貸出＋学校貸出）

（1）貸出冊数

（単位：冊）

	貸出館	一般書	児童書	雑誌	点字	小計	合計	一日平均
4 月	本館	18,307	19,720	1,843	0	39,870	41,180	1,647
	バンビオ	836	423	51	0	1,310		
5 月	本館	18,223	18,842	1,839	0	38,904	40,271	1,611
	バンビオ	849	464	54	0	1,367		
6 月	本館	16,879	19,037	1,710	0	37,626	38,912	1,621
	バンビオ	844	379	63	0	1,286		
7 月	本館	17,509	21,990	1,820	0	41,319	42,757	1,710
	バンビオ	884	494	60	0	1,438		
8 月	本館	19,014	23,330	1,901	0	44,245	45,627	1,825
	バンビオ	877	453	52	0	1,382		
9 月	本館	15,203	15,018	1,473	0	31,694	32,972	1,832
	バンビオ	774	467	37	0	1,278		
10 月	本館	17,869	17,907	1,677	0	37,453	38,842	1,554
	バンビオ	883	454	52	0	1,389		
11 月	本館	17,688	17,984	1,597	1	37,270	38,663	1,681
	バンビオ	798	543	52	0	1,393		
12 月	本館	17,472	17,075	1,682	1	36,230	37,488	1,704
	バンビオ	795	411	52	0	1,258		
1 月	本館	17,826	17,738	1,804	0	37,368	38,690	1,759
	バンビオ	788	484	50	0	1,322		
2 月	本館	17,667	18,015	1,659	0	37,341	38,707	1,759
	バンビオ	771	551	44	0	1,366		
3 月	本館	18,666	19,253	1,752	0	39,671	41,106	1,644
	バンビオ	875	510	50	0	1,435		
小 計(本館)		212,323	225,909	20,757	2	458,991	475,215	1,691
小 計(バンビオ)		9,974	5,633	617	0	16,224		
合 計		222,297	231,542	21,374	2	475,215	475,215	

団体貸出 登録 81 団体 貸出 50 団体 (単位：冊)

貸出冊数	一般書	児童書	点字資料	雑誌資料	合計
	2,495	10,033	1	238	12,767

相互貸借貸出 83(登録 80+府外 3)団体 貸出 69(登録 66+府外 3)団体 (単位：冊)

貸出冊数	一般書	児童書	点字資料	雑誌資料	合計
	1,377	252	0	23	1,652

学校貸出 登録 14 校 貸出 12 校 (単位：冊)

貸出冊数	一般書	児童書	点字資料	雑誌資料	合計
	62	1,687	0	37	1,786

(2) 貸出者数 ※令和 6 年から男女別表記無

(単位：人)

	一般	児童	計	一日平均
4 月	9,558	2,643	12,201	488
5 月	9,840	2,481	12,321	493
6 月	9,103	2,450	11,553	481
7 月	9,574	2,876	12,450	498
8 月	10,090	3,192	13,282	531
9 月	7,805	1,848	9,653	536
10 月	9,615	2,426	12,041	482
11 月	9,383	2,520	11,903	518
12 月	8,907	2,198	11,105	505
1 月	9,320	2,289	11,609	528
2 月	9,342	2,406	11,748	534
3 月	9,755	2,544	12,299	492
合計	112,292	29,873	142,165	506

(3) 予約受付冊数

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
カウンター	760	715	794	766	735	579	786	748	692	677	710	726	8,688
電話	3	0	6	6	3	1	2	1	0	3	2	1	28
WEB	2,146	2,059	2,113	2,269	2,168	1,946	2,329	2,043	2,003	1,871	1,985	2,053	24,985
携帯	3,525	3,741	3,788	3,904	4,023	3,615	3,702	3,784	3,779	3,974	3,906	3,693	45,434
合計	6,434	6,515	6,701	6,945	6,929	6,141	6,819	6,576	6,474	6,525	6,603	6,473	79,135

(4) 長岡京市立総合交流センターにおける返却資料預かり件数及び冊数

(単位：冊)

	一般	児童	計
4月	1,930	1,697	3,627
5月	2,196	1,576	3,772
6月	1,942	1,455	3,397
7月	2,168	1,512	3,680
8月	2,166	2,220	4,386
9月	1,816	1,488	3,304
10月	2,077	1,555	3,632
11月	2,066	1,806	3,872
12月	1,668	1,348	3,016
1月	2,194	1,538	3,732
2月	2,000	1,594	3,594
3月	2,233	1,685	3,918
合計	24,456	19,474	43,930



乳幼児向けのおはなし会
えほんのひろば in バンビオ



特設本棚「まちとしょ」

第4 文化・スポーツ・文化財

Ⅰ．文化振興

〔Ⅰ〕文化振興の取組

文化は、私たちの生活の中に深く根ざし、長い歴史をかけて積み重ねられ、現代に伝えられてきた。文化芸術は、人間が人間らしく生きる糧となるものであり、真にゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活を実現していく上で不可欠なものである。

社会全体の先行きが不透明であっても、心の豊かさや安らぎ、生きがいを求めて、また地域コミュニティの活性化やより質の高い文化活動の実現に向けて、市民の文化への関心は高まっている。

こうした多様化する文化への指向を踏まえ、文化芸術活動に関する情報の提供や優れた文化・芸術に親しむ機会の拡充を図り、地域の文化力を高める自主的な文化活動を支援するため、これらの文化事業・活動を「長岡京芸術劇場」として推進していく。

○文化・芸術のまちづくり事業

Ⅰ 長岡京市文化賞の顕彰

文化の振興と発展を図るため、市民文化の向上に貢献したもの（個人・団体）を顕彰する。

※令和7年度受賞者数 文化奨励賞 6団体 11個人

Ⅱ 乙訓文化芸術祭の充実

自主運営による文化芸術サークルの発表の場である、乙訓文化芸術祭の『合唱フェア』、『バレエの祭典』を開催する。

※令和7年度開催状況

事業名	開催日	開催場所	参加者(来場者)数
合唱フェア	令和8年2月8日 ※大雪警報発令により中止	長岡京記念文化会館	(参考) 出演予定 24団体、430人
バレエの祭典	令和8年3月15日	長岡京記念文化会館	出演 7団体、138人 参加(鑑賞)人数 950人

3 「長岡京芸術劇場」の実施

平成23年に「こころを整える～文化発心」をテーマに京都府内各地で開催された『第26回国民文化祭・京都2011』を契機とした文化振興を継続していくために、平成24年度から、「駅前広場コンサート」「国民文化祭記念コンサート」「学生オーケストラの響宴」を、国民文化祭出演団体を中心に実施してきた。

平成28年度から文化・芸術のまちづくりの基幹事業として、これまでの「長岡京音楽祭」を見直し、新たに「長岡京芸術劇場」を実施している。

※長岡京芸術劇場（令和8年度）実施状況（予定含む）

公演名	開催日
長岡京室内アンサンブルコンサート 新たな一歩”ヌーヴェル長岡京”	令和8年7月17日
第38回長岡京市中学校 吹奏楽合同演奏会	令和8年7月20日
劇団四季ファミリーミュージカル 「はじまりの樹の神話～こそあどの森の物語～」	令和8年8月7日
京都芸大企画コンサート「打楽器アンサンブル・コンサートⅢ」	令和8年10月24日
国民文化祭記念コンサート	令和8年11月1日

○文化活動推進・支援事業

Ⅰ 文化活動団体の活動支援

文化芸術の伝承及び自主活動を推進するため、市民文化団体への支援を図ると共に、自主自立の文化意識の高揚に努める。

文化活動団体

団体名	長岡京市文化協会
設立年月日	昭和58年5月29日
目的	会員相互の文化活動の向上と市民の文化意識の高揚
組織	3部会 10連盟 68団体（個人含む）、647名（※令和7年度実績）
主な事業	・「名月の宴」（令和7年9月13日（土）） ・「市民文化まつり」（令和7年10月17日（金）～19日（日）） ・「長岡京展」（令和8年3月6日（金）～8日（日）） （※令和7年度実績）



第 63 回市民文化まつり



第 34 回長岡京展

2 文化奨励事業の推進

文化芸術の推進を図るため、広く市民の模範となる文化・芸術活動及び事業に対し支援する。
(なお、令和2年度からは、コロナ禍に対応してオンライン開催等も対象にしている。)

長岡京市文化奨励事業補助金（過去の実績）

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
申請件数	8	6	6
交付件数	7	6	6

○文化会館運営支援

（公財）京都府長岡京記念文化事業団が実施する芸術・文化の創造活動やすぐれた芸術・文化の公開等の事業運営に対して支援をするとともに、文化・芸術の振興を図る。

〔2〕長岡京記念文化会館の利用状況

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開館日数	286	286	278	278	282
使用率 (使用者数(延べ))	40.9% (35,883)	61.2% (54,172)	64.4% (72,028)	65.5% (79,252)	63.5% (79,224)

2. スポーツ振興

〔1〕スポーツ振興の取組

近年の急速な少子・高齢化や社会環境の急激な変化は、スポーツ・レクリエーション活動の実践にも大きな影響を及ぼしつつある。

これらの変化を踏まえながら「みんなもスポーツ心を！」のスローガンのもと、スポーツ・レクリエーション活動が継続的、日常的に行われるよう、次の事項を重点として推進する。

Ⅰ 重点目標及び具体的施策

（1）体育・スポーツ活動へのいざない

① 市民大運動会の開催

スポーツに関する意識を高め、市民の健康、体力づくりなどの啓発を図り、健康で生き生きとした活力ある市民生活に寄与することを目的に（公財）長岡京市スポーツ協会に委託し、多くの市民が参画できる活動として小学校区ごとにスポーツ・レクリエーションの機会を設ける。今年度は長四小、長八小、長九小で合同開催を企画している。

② 長岡京ガラシャロードレース（市民マラソン）の開催

小学生以上を対象に、ジョギング、約3km、約5km、約10kmの各コースを設け、自分の体力に応じたコースを走破し、健康、体力づくりに関する意識の向上を図る。

③ 校区活性化事業

各校区内の連携を通じて、スポーツ活動の活性化と、スポーツ団体指導者へニュースポーツの啓発を行い、総合型地域スポーツクラブ等へのプログラム提供に努める。

また、地域スポーツ振興事業として各校区からアイデアを募集し、それぞれの特性を活かして地域の活性化を図る。

④ 市民スポーツフェスティバルの開催

（公財）長岡京市スポーツ協会に委託し、誰でも参加できる体力測定や幼児期からでも楽しめる様々なスポーツ教室を開催し、市民の健康・体力の増進を図る。

また、創設済の総合型地域スポーツクラブが「総合型クラブフェスティバル」を開催し、生涯スポーツの推進を図る。

⑤ スポーツ賞の顕彰

スポーツ活動の促進と競技力の向上に役立てるため、体育・スポーツの普及振興や競技会で功績のあった者を顕彰する。

(2) 体育・スポーツ活動の推進

① 学校開放事業の推進

開放時間の見直しを行うなど事業の充実を図る。また、積極的に児童に対するプログラムサービスの提供を図る。

② スポーツ指導者の育成

スポーツ活動の活性化と、ニーズに合った適切な指導・助言ができる資質を備えた指導者の確保と育成を図る。

③ スポーツ団体組織の援助と育成

スポーツ活動が市民生活の活性化へと結びつき、豊かな心を育むよう、その推進母体である(公財)長岡京市スポーツ協会に対して援助・支援を行う。

「いつでも」「どこでも」「だれでも」スポーツを楽しむことを理念の一つとする「総合型地域スポーツクラブ」の調査・研究を行うとともに、新たなクラブの創設に向けて、校区の関係団体役員を対象とした巡回説明会や一般市民向けの研修会を行う。

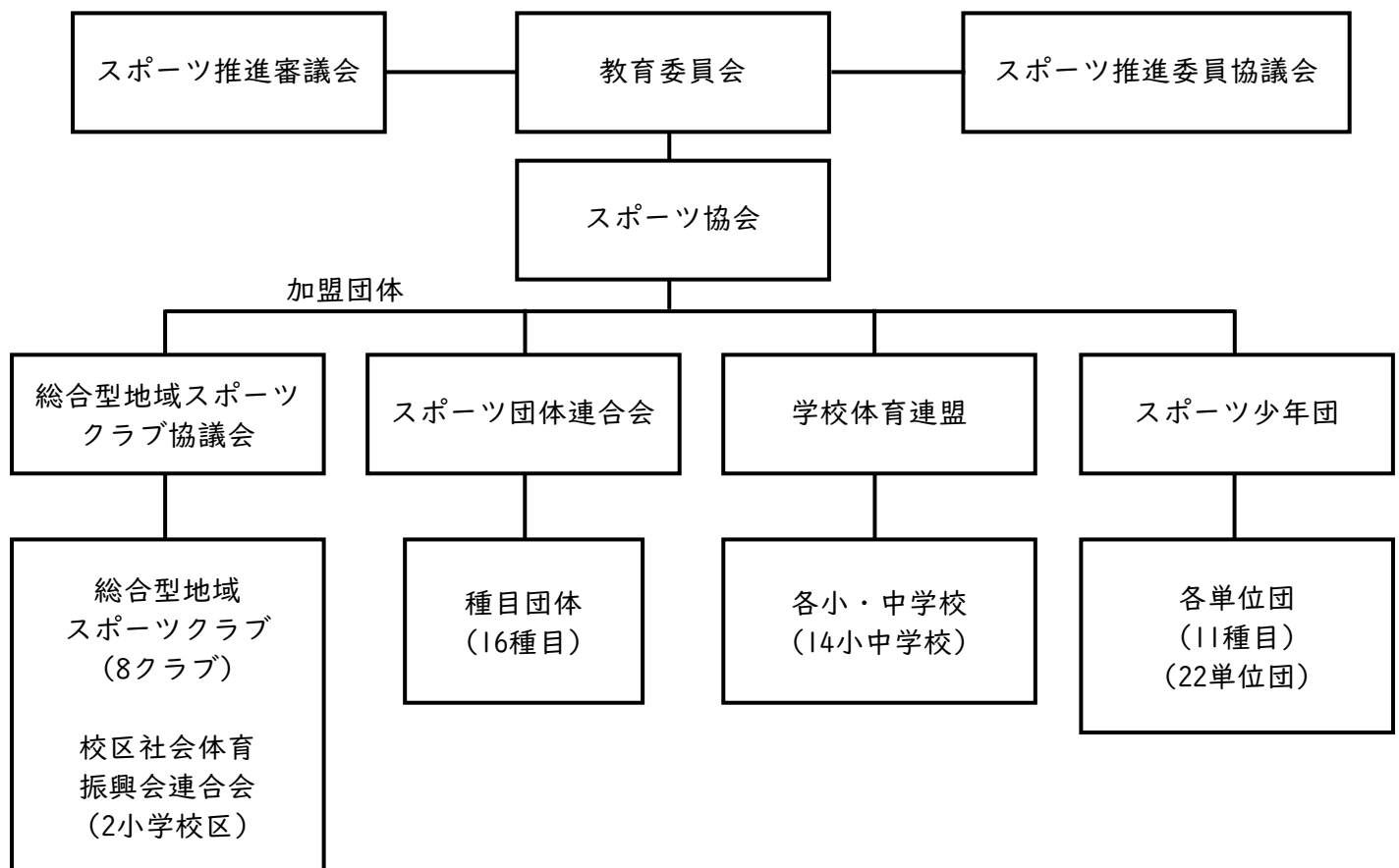
また、創設済クラブに補助金を交付するなどの援助・支援を行う。

2 令和8年度 スポーツ振興事業計画一覧表

事業名	目的	対象	回数	備考
第62回 市民大運動会	健康・体力づくりの意識向上と地域住民相互の交流を図る。	市民	1回	スポーツ協会へ委託
第45回 長岡京ガラシャ ロードレース	自分の体力に応じたコースを走破することにより、健康・体力づくりに関する意識の向上を図る。	市民	1回	
第38回 市民スポーツ フェスティバル	誰でもが参加できる健康・体力測定や、幼児期からでも楽しめるスポーツ教室などを開催し、市民の健康・体力の増進を図る。	市民	1回	スポーツ協会へ委託
総合型クラブ フェスティバル	創設済の総合型地域スポーツクラブが、それぞれの特性を活かした事業を実施し、総合型地域スポーツクラブの取り組みを市民にアピールするとともに生涯スポーツの推進を図る。	市民	1回	スポーツ協会へ委託
スポーツ賞の顕彰	スポーツの普及・振興や競技会で優秀な成績を収めた者を顕彰することにより、運動・スポーツ活動への関心を高める。	市民	1回	
第42回 若葉カップ全国小学 生バドミントン大会	大会を通じてバドミントン競技の普及と技術の向上を目指すとともに、全国の小学生相互の交流を図る。	小学生	1回	実行委員会への補助

学校開放事業	市内小中学校体育施設を開放することにより、スポーツ活動の場を提供するとともに、地域住民の交流を図る。	市民	通年	
地域スポーツ振興事業	各校区からアイデアを募集し、それぞれの特性を活かしたスポーツ振興事業を開催し、市民の健康増進及び地域の活性化を図る。	市民	通年	小学校区毎に開催
総合型地域スポーツクラブ推進事業	「総合型地域スポーツクラブ」の創設に向け、説明会を行う。また、創設済クラブに補助金を交付するなどの援助・支援を行う。	市民	通年	
部活動地域展開試行事業	中学校の部活動について、体験会の実施や指導者の派遣など、地域展開事業を試行的に行う。	中学生	通年	

3 スポーツ振興の組織



4 スポーツ推進審議会

『第2期長岡京市スポーツ推進計画』に基づく取り組み状況を確認しながら、随時、必要な方策について審議する。

5 スポーツ推進委員

市民の体育・スポーツ活動に対する関心を高め、日常的な活動を推進するためのコーディネーターとしてスポーツ推進委員16名を委嘱している。

多様化する市民ニーズに対応するため、自らの資質の向上を図りながら、市民のスポーツ活動への参加を促すための活動を行っている。

〔2〕西山公園体育館の利用状況

(上段：使用可能コマ数 中段：使用コマ数 下段：稼働率(%) (使用者数(延べ))

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開館日数	246	306	305	302	302
大体育室	1,858	2,434	2,174	2,416	2,408
	1,639	2,139	1,926	2,079	2,052
	88.2% (39,760)	87.9% (56,505)	88.6% (55,733)	86.1% (83,728)	85.2% (85,679)
小体育室	1,904	2,438	2,216	2,419	2,410
	1,697	2,261	2,019	2,250	2,255
	89.1% (22,976)	92.7% (29,253)	91.1% (42,021)	93.0% (50,705)	93.6% (55,500)
武道場	1,899	2,440	2,416	2,417	2,408
	1,401	1,974	1,824	1,713	1,676
	73.8% (13,570)	80.9% (17,779)	75.5% (18,760)	70.9% (17,541)	69.6% (18,152)
研修室	951	1,219	1,213	1,208	1,201
	361	473	361	315	332
	38.0% (3,310)	38.8% (3,934)	29.8% (5,594)	26.1% (4,654)	27.6% (5,080)
談話室	950	1,219	1,055	1,200	1,206
	210	264	245	271	248
	22.1% (954)	21.7% (1,026)	23.2% (2,258)	22.6% (1,445)	20.6% (1,640)
トレーニング室利用者数(延べ)	5,466	9,161	10,848	12,356	11,894
合計人数	86,036	117,658	135,214	170,429	177,945

〔3〕スポーツセンターの利用状況

（上段：使用可能コマ数 中段：使用コマ数 下段：稼働率（％）（使用者数（延べ））

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開館日数	280	348	349	348	348
体育館	2,156	2,745	2,306	2,762	2,766
	1,781	2,252	1,840	2,249	2,203
	82.6% (30,795)	82.0% (27,703)	79.8% (23,993)	81.4% (29,218)	79.6% (26,982)
グラウンド	1,053	1,333	1,333	1,304	1,297
	713	985	914	889	807
	67.7% (18,829)	73.9% (41,884)	68.6% (36,520)	68.2% (39,010)	62.2% (40,683)
テニスコート	2,113	2,157	2,654	2,680	2,635
	1,441	1,588	1,858	1,961	1,863
	68.2% (17,997)	73.6% (9,517)	70.0% (11,115)	73.2% (11,693)	70.7% (12,177)
合計人数	67,621	79,104	71,628	79,921	79,842



第61回市民大運動会
（長岡第八小学校）



文化賞・スポーツ賞表彰式
（中央公民館）

3. 文化財保存活用

〔1〕文化財の保護・継承の取組

本市は、古くから生活環境に恵まれた土地であったため、当時日本の政治・文化・経済の中心であった「長岡京」（784～794年）の都城跡を含め、市域のいたるところに各時代の遺跡が所在しており、埋蔵文化財包蔵地の数は120か所近くを数える。

これらをはじめとする文化財を保護するため、昭和50年7月に文化財保護条例を制定し、10月には文化財保護審議会を設置した。また、埋蔵文化財の保護及び急増する発掘調査に対応するため、昭和57年7月に財団法人長岡京市埋蔵文化財センターを設立、昭和60年7月に長岡京市立埋蔵文化財調査センターを開所し、埋蔵文化財の普及啓発事業の一環として、センター内に収蔵・展示している遺物等を市民が自由に閲覧できるようにしている。今後も、貴重な文化遺産を後世に伝えていくため、宅地開発等による破壊の危機にさらされている古墳などの埋蔵文化財を積極的に保護する必要がある。

また、文化財の保存と活用を計画的に、着実に進めるため、「長岡京市文化財保存活用地域計画」を作成し、令和4年12月に文化庁長官の認定を受けた。その「長岡京市文化財保存活用地域計画」の重点事業である「まちなか博物館ネットワーク」の具現化に向けて、長岡京市新庁舎には、歴史資料展示室（令和8年12月オープン）と歴史資料収蔵庫が設けられる。また、同計画でまとめた本市の歴史文化の魅力「7つのものがたり」の発信拠点とするためにも、市史編纂事業等で明らかになった古文書類、美術工芸品、民俗資料等を収蔵・展示する施設として整備を進めていく。同時に、継続的な調査・研究を進め、知識を蓄積していくことで、歴史文化の次世代への継承を行う。

これからも、「7つのものがたり」の魅力を発信していくとともに、文化財の保存・活用の取り組みを総合的・計画的に推進していく。



歴史文化めぐる。総合活用事業 地域計画「7つのものがたり」講演会と「謎解き街あるき～レキシノオトと乱世の姫～」の様子（令和7年度）

1. 文化財啓発事業

- (1) 文化財保護審議会
- (2) 文化財保存活用推進会議
- (3) 文化財関係会議
 - ・ 長岡京連絡協議会
 - ・ 乙訓文化財事務連絡協議会
 - ・ 全国史跡整備市町村協議会

- ・ 京都府文化財保護指導委員説明会
令和 8 年度指導委員 井上佳永子氏
- ・ 京都府文化財所有者等連絡協議会
- ・ 京都府地域文化活性化連絡協議会
- ・ 京都府ミュージアムフォーラム

(4) 展示

特別企画展「仏に、籠める。一像内納入文書の世界」

開催期間：令和 8 年 12 月 19 日～令和 9 年 3 月 22 日

会 場：市役所 2 階 長岡京市まちなかミュージアム “れきしる長岡京”

(5) 展示（埋蔵文化財）

（公財）長岡京市埋文センター委託

- ・ 埋蔵文化財調査センター特別収蔵室
- ・ その他

バンビオ 1 番館・JR 長岡京駅地下道ギャラリー・今里自治会館・

長岡京@navi.（西山天王山駅観光案内所）、京都済生会病院

(6) 行事

（公財）長岡京市埋文センター委託

- ・ 文化財講演会
- ・ 発掘調査関係者説明会
- ・ 発掘調査現地説明会
- ・ 調査成果報告会
- ・ 「スライドでみる おとくにの発掘」（乙訓文化財事務連絡協議会主催）
- ・ 夏休み歴史教室
- ・ 小中学校の体験学習

(7) 講師派遣・寄稿

(8) 情報発信

- ・ 文化財情報誌「Moshi-mosu」の編集・発行

(9) 歴史文化めぐる。総合活用事業

- ・ デジタルスタンプラリーを活用した周遊イベント
- ・ 文化財保存活用地域計画「7 つのものがたり」講演会の開催

開催日・会場：令和 8 年 12 月 19 日・市役所 1 階 産文メインホール

講演会テーマ：乙訓寺十一面観音立像と納入品（仮題）

(10) 公開支援

- ・ 楊谷寺「洛中洛外図屏風」特別公開支援



公開支援：長岡天満宮本殿屋根保存修理現場公開（令和 7 年度）

2. 埋蔵文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財発掘調査および報告書作成 (公財)長岡京市埋文センター委託

- ・市内遺跡発掘調査(国庫補助事業)
- ・開発事業に伴う発掘調査(原因者負担)
- ・住宅建設等に伴う立会調査

(2) 市内遺跡出土遺物保存処理事業

- ・金属製品 11 点(長岡京跡右京第 1252 次調査出土)
- ・木製品 3 点(右京第 1295 次調査出土、第 1304 次調査出土)

(3) 文化財調査報告書の刊行

『文化財調査報告書』第 86・87 冊



令和7年度現地説明会(井ノ内稲荷塚古墳)

3. 史跡等整備・活用事業

(1) 史跡 恵解山古墳の整備と活用

(2) 史跡 乙訓古墳群の整備と活用

(3) 維持管理

- ・恵解山古墳公園
- ・井ノ内車塚古墳
- ・井ノ内稲荷塚古墳
- ・長法寺七ツ塚2・7号墳
- ・勝龍寺城土塁跡(きりしま苑南側)



恵解山古墳の東側法面コグマザサの様子(令和7年度)
(左:修繕前 右:修繕後)

4. 歴史資料活用・保存事業

(1) 新庁舎歴史資料展示室整備事業

- ・新庁舎歴史資料展示室の製作
- ・新庁舎歴史資料展示室 常設展示の演示作業

(2) 歴史資料の調査

- ・調査および整理
岡本弥兵衛家旧蔵文書
千手観音菩薩立像（楊谷寺）
四天王立像（寂照院）
- ・収集

(3) 歴史資料の保存・管理

- ・資料および展示室・整理室・収蔵庫の総合的有害生物管理（IPM）
- ・神足地区旧公図（地籍図）の修理
- ・靱岡達雄家旧蔵文書の修理
- ・岡本雅男家旧蔵文書の修理
- ・佐藤久夫家文書の修理
- ・市内所在資料の保存支援
- ・廃棄公文書の選別・保存

(4) 歴史資料の記録

- ・岡本雅男家旧蔵文書の撮影・デジタルデータ・紙焼き作成
- ・昭和40年代 市民情報課撮影広報写真のデジタルデータ作成
- ・データ保存用ファイルサーバの管理

(5) 普及啓発（歴史資料）

- ・資料の公開・利用（閲覧・複写・掲載・貸出）
- ・古文書講座「古文書を読もう」
「入門編」（初心者用） 3回
「中級編」（経験者用） 3回
「輪読会」（上級者用） 6回
- ・展示支援
佐藤家住宅（国登録有形文化財）
- ・刊行物の贈呈・販売
- ・ふるさと納税
長岡京市歴史資料集成2『写真でふりかえる長岡京市』＋観光写真5枚セットを返礼品として提供
- ・新共感型ふるさと納税「サンキュー＋ふるさと納税」
応援いただいた事業に寄付金を活用する際、市が寄付額の3割を上乗せして、より事業を推進していこうという取り組み
文化財の保存修理や啓発事業で活用を予定



長岡京市まちなかミュージアム “れきしる長岡京”（イメージ）

5. 文化財保存・活用事業

- (1) 国宝重要文化財等保存・活用事業費、保存整備費補助金
- (2) 京都府指定・登録等補助事業
 - ・ 防火資機材整備事業（消火器購入）
- (3) 国・京都府維持管理費補助金
 - ・ 国指定文化財
乙訓寺、光明寺
 - ・ 京都府指定・登録文化財等
長岡天満宮・楊谷寺・寂照院・乗願寺
- (4) 京都府社寺等文化資料保全事業
 - ・ 長岡天満宮手水舎保存修理
- (5) 長岡京市文化財補助金
上記の補助事業に連動



赤根天神社本殿附覆屋 屋根保存修理 実施風景（令和7年度）

6. 公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センター支援事業

- ・ 長岡京市埋蔵文化財調査研究事業補助金の交付

7. 埋蔵文化財調査センター充実事業

- ・(公財)長岡京市埋蔵文化財センター委託業務
 - 埋蔵文化財の調査および研究
 - 出土品の収蔵
 - 資料の収集・整理・保存および貸出
 - 遺跡台帳等の整備
 - 特別収蔵室展示品の一般公開
 - 施設の管理
- ・施設および設備の修繕

8. 中山修一記念館管理運営事業

- ・指定管理者
 - 特定非営利活動法人 長岡京市ふるさとガイドの会
 - 令和6年4月1日～令和11年3月31日

9. 神足ふれあい町家管理運営事業

- ・指定管理者
 - 特定非営利活動法人 乙訓障害者事業協会
 - 令和7年4月1日～令和12年3月31日

〔2〕文化財関連施設の利用状況

文化財関連施設の来館者数

単位：人

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
埋蔵文化財調査センター	699	2,635	1,344	1,576	1,532
神足ふれあい町家	7,143	10,306	10,945	12,681	12,181
中山修一記念館	652	1,357	1,116	1,309	1,209



埋蔵文化財調査センター

夏休み歴史教室「縄文時代のどぐうをつくろう！」（令和7年度）

[3] 長岡京市内にある指定・登録文化財等一覧

(令和8年4月1日現在)

種 別			名 称 および 員 数	件数	時 代	指定日・登録日	所 在 地	管 理 者
国指定	重要文化財	建築物	光明寺 本堂（御影堂） 1棟 附 宮殿1基 附 渡廊下1棟 阿弥陀堂 1棟 釈迦堂 1棟 勅使門 1棟 附 築地塀2棟 御本廟及び御本廟拝殿 2棟 附 五重塔1基 附 御本廟門1棟 附 御本廟石柵1所 附 御本廟拝殿石柵2所 鐘楼 1棟 総門 1棟 附 築地塀2棟 附 中門1棟	1	江戸	令8.1.15	粟生西条内26-1	光明寺
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
					〃	〃	〃	〃
	絵画		絹本着色二河白道図 1幅 絹本着色四十九化仏阿弥陀来迎図 1幅 紙本着色法然上人絵伝（弘願本） 3巻	1 1 1	鎌倉 〃 南北朝	明40.5.27 〃 昭30.2.2	東京国立博物館勧告 奈良国立博物館寄託 京都国立博物館寄託	光明寺 〃 個人
			木造毘沙門天立像 1軀 木造千手観音立像 1軀 木造十一面観音立像 1軀 木造十一面観音立像 1軀 附 結縁交名	1 1 1 1	平安 〃 鎌倉 〃	明34.8.2 大 9.4.15 昭 53.6.15 令 5.6.27	今里3丁目14-7 京都国立博物館寄託 〃 今里3丁目14-7 長岡京市教育委員会寄託	乙訓寺 光明寺 勝龍寺 乙訓寺 〃
	史跡		おどくに 乙訓古墳群 5基 長法寺南原古墳 25,574.50㎡ いげのやま 恵解山古墳 19,495.995㎡ 井ノ内車塚古墳 1,352㎡ 井ノ内稲荷塚古墳 2,015㎡ 今里大塚古墳 3,739.32㎡	1	古墳 〃 〃 〃 〃	平28.3.1 (平30.2.13名称変更) (平30.2.13追加指定) 昭56.10.13 (平28.3.1名称変更) 平28.3.1 平28.3.1 平28.3.1 (平30.2.13一部追加指定)	長法寺南原4・4-2・4-3・9・10・10-1・10-2・10-3、長法寺谷山5、市有道路敷 勝竜寺・久貝二丁目地内 井ノ内向井芝4 井ノ内小西39・40・51 天神5丁目108・109・113-1・113-14・113-15・113-16・113-17・114-2・115-15・115-16	個人 長岡京市 長岡京市 個人・長岡京市 個人・長岡京市
国登録	建築物		石田家住宅主屋 1棟 佐藤家住宅主屋 1棟 佐藤家住宅雑具蔵 1棟 佐藤家住宅新蔵 1棟 佐藤家住宅西米蔵 1棟 佐藤家住宅東米蔵 1棟 佐藤家住宅長屋門 1棟 佐藤家住宅露地門及び庭塀 1棟 佐藤家住宅築地塀 1棟 佐藤家住宅高塀 1棟 中野家住宅主屋 1棟 中野家住宅茶室 1棟 中野家住宅土蔵 1棟 河合家住宅主屋 1棟 河合家住宅土蔵 1棟 河合家住宅表門及び高塀 1棟 河合家住宅露地門及び仕切り塀 1棟 河合家住宅築地塀 1棟 田村家住宅離れ（旧鈴木医院） 1棟 田村家住宅茶室任無亭 1棟 田村家住宅井戸屋形 1棟	1 1	江戸 明治 江戸 明治 江戸 〃 〃 明治 江戸 昭和 江戸 昭和 江戸 〃 大正 〃 江戸 大正 江戸 明治	平12.12.4 平20.10.23 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 平22.9.10 〃 〃 平23.1.26 〃 〃 〃 〃 〃 平24.8.13 〃 〃	神足2丁目13-10 長法寺祭ノ神7 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 調子1丁目31・32・33・34合併 〃 〃 粟生梶ヶ前19 〃 〃 〃 〃 長法寺南谷11 〃 〃 〃	長岡京市 個人 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 長岡京市 〃 〃 個人 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

種 別		名 称 および 員 数	件数	時 代	指定日・登録日	所 在 地	管 理 者
国 登 録	建 造 物	石田家住宅主屋	1棟	江戸	平25. 3. 29	井ノ内北内畑26	〃
		石田家住宅土蔵	1棟	大 正	〃	〃	〃
		石田家住宅土堀	1棟	江戸～大正	〃	〃	〃
		今尾家住宅茶室薫風亭	1棟	大 正	令5. 8. 7	天神2丁目45-4	〃
		今尾家住宅土蔵	1棟	大正～昭和	〃	〃	〃
府 指 定	建造物	長岡天満宮本殿	1棟	明 治	平23. 3. 25	天神2丁目15-13	長岡天満宮
	絵画	絹本着色紅玻璃阿弥陀像	1幅	鎌 倉	平 7. 3. 14	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
		絹本着色阿弥陀如来像	1幅	〃	平 9. 3. 14	〃	〃
	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	1軀	平 安	昭61. 4. 15	浄土谷宮ノ谷4	乗 願 寺
		木造千手観音立像	1軀	〃	平 4. 4. 14	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
		附 紙本墨書承元四年修造勅進結縁願文 1巻、紙本墨書修造勅進結縁奉加状 1巻、紙本墨書戒名札1巻			(平10. 3. 13 追加指定)		
		木造十一面観音坐像	1軀	南 北 朝	平 8. 3. 15	東神足2丁目12-4	観 音 寺
		木造四天王立像	4軀	鎌 倉	平 9. 3. 14	奥海印寺明神前31	寂 照 院
		木造菩薩立像	1軀	〃	令 3. 3. 30	勝竜寺19-25	勝 龍 寺
	古文書類	調子家文書	725点	鎌倉～明治	平 7. 3. 14	府立山城郷土資料館寄託	個 人
		寂照院金剛力士像造立結縁交名 (紙背御成敗式目)	1巻	南 北 朝	平17. 3. 18	開田1丁目1-1	長 岡 京 市
	考古資料	恵解山古墳出土品	一括	古 墳	平11. 3. 19	府立山城郷土資料館寄託	長 岡 京 市
	名 勝	楊 谷 寺 庭 園	365㎡	江 戸	昭62. 4. 15	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
府 登 録	保全地区	楊谷寺文化財環境保全地区	11.4ha		平13. 3. 23	浄土谷堂ノ谷2 他	楊 谷 寺 他
	建造物	楊 谷 寺 本 堂 1棟 庫裏及び書院 1棟 表 門 1棟	1	江 戸 〃 〃	昭58. 4. 15	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
府 暫 定 登 録	天然記念物	寂照院のモウソウチク林	400㎡		平24. 3. 23	奥海印寺明神前31	寂 照 院
	建 造 物	角宮神社本殿	1棟	江 戸	平29. 8. 21	井ノ内南内畑35	角 宮 神 社
		角宮神社春日神社本殿	1棟	〃	〃	〃	〃
		角宮神社末社八幡宮本殿	1棟	〃	〃	〃	〃
		走田神社本殿覆屋	1棟	近 代	〃	奥海印寺走田3	走 田 神 社
		走田神社本殿	1棟	江 戸	〃	〃	〃
		楊谷寺阿弥陀堂	1棟	〃	〃	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
		楊谷寺経蔵	1棟	〃	〃	〃	〃
		楊谷寺鐘楼	1棟	〃	〃	〃	〃
		楊谷寺稻荷社	1棟	〃	〃	〃	〃
		楊谷寺独鈷水堂	1棟	近 代	〃	〃	〃
		楊谷寺玄閼	1棟	江 戸	〃	〃	〃
		楊谷寺手洗屋形	1棟	近 代	〃	〃	〃
		乗願寺本堂	1棟	江 戸	〃	浄土谷堂ノ谷4	乗 願 寺
		子守勝手神社本殿	1棟	〃	平29. 11. 25	粟生清水谷27	子守勝手神社
	絵 画	絹本着色阿弥陀聖衆来迎図	1幅	室 町	平29. 8. 21	粟生西条内26-1	光 明 寺
		絹本着色阿弥陀聖衆来迎図	1幅	〃	〃	〃	〃
		絹本着色地藏菩薩像 ※1	1幅	鎌 倉	〃	〃	〃
		絹本着色地藏菩薩像 ※3	1幅	南 北 朝	〃	〃	〃
		絹本着色十六羅漢像 その一～その十六	16幅	室 町	〃	〃	〃
		絹本着色羅漢像 その一・その二 ※4	2幅	南北朝～室町	〃	〃	〃
		絹本着色楊柳観音像 ※5	1幅	室 町	〃	〃	〃
		絹本着色仏涅槃図 ※2	1幅	南 北 朝	〃	〃	〃
		絹本着色十一尊図	1幅	鎌 倉	〃	京都国立博物館寄託	〃
		光明寺障壁画(旧宝永度内裏常御殿障壁画) 附 紙本着色大和絵人物図屏風 ※6	51面	江 戸	令 3. 3. 30	粟生西条内26-1	〃
	彫 刻	木造千手観音坐像	1軀	鎌 倉	平29. 8. 21	奥海印寺明神前31	寂 照 院
		木造金剛力士立像 阿形 ※10	1軀	南 北 朝	〃	〃	〃
		木造金剛力士立像 吽形 ※10	1軀	〃	〃	〃	〃
		木造釈迦如来立像	1軀	鎌 倉	〃	粟生西条ノ内26-1	光 明 寺
		木造神将形立像 阿形 ※8	1軀	〃	〃	勝竜寺19-25	勝 龍 寺
		木造神将形立像 吽形 ※9	1軀	〃	〃	〃	〃
		木造十一面観音立像 ※7	1軀	〃	令 2. 3. 27	勝竜寺19-25	勝 龍 寺
		木造狛犬	1対	〃	令 4. 3. 22	今里3丁目14-7	乙 訓 寺

種 別		名 称 および 員 数	件数	時 代	指定日・登録日	所 在 地	管 理 者
府 暫 定 登 録	古 文 書 類	長岡天満宮文書 一括	1	江戸～昭和	平29. 8. 21	天神2丁目15-13	長岡天満宮
		楊谷寺文書 一括	1	〃	〃	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
		楊谷寺棟札類 7枚	1	江 戸	〃	〃	〃
		樋口家文書 一括	1	江戸～昭和	〃	〃	個 人
		乙訓寺文書 一括	1	〃	平29. 11. 25	今里3丁目14-7	乙 訓 寺
		石田瀬兵衛家文書 一括	1	〃	〃	〃	個 人
		佐藤久左衛門家文書 一括	1	〃	〃	〃	〃
		能勢四郎右衛門家文書 一括	1	戦国～昭和	〃	〃	〃
		石田市左衛門家文書 232点	1	江戸～大正	平30. 3. 23	〃	〃
	考 古 資 料	鉄製品 恵解山古墳出土品 一括	1	古 墳	平30. 3. 23	奥海印寺東条10-1	長 岡 京 市
		重層ガラス玉 宇津久志1号墳出土 1点	1	〃	〃	〃	〃
		漆紗冠 長岡京跡出土 1点	1	長 岡 京	〃	〃	〃
		土偶 雲宮遺跡出土 1点	1	縄 文	〃	〃	〃
		銅剣 神足遺跡出土 1口	1	弥 生	〃	〃	〃
		土笛 谷山遺跡出土 1点	1	〃	〃	〃	〃
		陶棺 北平尾1号墳出土 1合	1	古 墳	〃	〃	〃
		漆器鉢 長岡京跡出土 1点	1	長 岡 京	〃	〃	〃
		漆器合子 長岡京跡出土 1点	1	〃	〃	〃	〃
		祭祀具 西山田遺跡出土 一括	1	〃	〃	〃	〃
		須恵器絵画線刻土器 井ノ内遺跡出土 1点	1	平 安	〃	〃	〃
		旧石器 南栗ヶ塚遺跡出土 16点	1	旧 石 器	平31. 2. 01	〃	〃
		飾板状木製品 今里車塚古墳出土 1点	1	古 墳	令7. 3. 25	〃	〃
	歴史資料	算額 寛政2年12月今堀直方奉納 3面	1	江 戸	平29. 8. 21	天神2丁目15-13	長岡天満宮
		曳覆曼荼羅版木 1枚	1	室 町	平29. 11. 25	長岡京市教育委員会寄託	寂照院
	書 跡 ・ 典 籍	後柏原天皇宸翰三首和歌懐紙 1幅	1	戦 国	平29. 8. 21	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
		紙本墨書称讃浄土仏撰受経 1巻	1	奈 良	令8. 3. 23	粟生西条内26-1	光 明 寺
		紺紙金字仏説阿弥陀経（甲本） 1巻		平 安	〃	〃	
		紺紙金字仏説阿弥陀経（乙本） 1巻		鎌 倉	〃	〃	
市 指 定	史跡	楊谷寺境内 1件	1	江 戸	平29. 8. 21	浄土谷堂ノ谷2	楊 谷 寺
	建 造 物	乙 訓 寺 5棟	1		昭63. 11. 3	今里3丁目14-7	乙 訓 寺
		本 堂（附宮殿） 1棟		江 戸			
		鎮守八幡社 1棟		〃			
		鐘 楼 1棟		〃			
		表 門 1棟		〃			
		裏 門 1棟		〃			
		附 棟札2枚（元禄8年）					
		光 明 寺 8棟	1		平 3. 11. 3	粟生西条内26-1	光 明 寺
		経 蔵 1棟		江 戸			
		観 音 堂 1棟		〃			
		勢 至 堂 1棟		〃			
		納 骨 堂 1棟		〃			
		大 書 院 1棟		〃			
		附 玄関1棟		〃			
		棟札1枚		〃			
		講 堂 1棟		〃			
		食 堂 1棟		〃			
		衆 寮 門 1棟		〃			
		赤 根 天 神 社 1棟	1		平 6. 11. 3	今里4丁目214-1	赤根天神社
		本殿 拝所 1棟		江 戸			
		附 本殿覆屋1棟、瓦製狛犬1対					
		長法寺の三重石塔 1基	1	鎌 倉	平19. 11. 3	長法寺谷田16	長 法 寺
		長法寺の宝篋印塔 1基	1	南 北 朝	〃	〃	〃
		長 岡 天 満 宮 10棟	1		平24. 11. 3	天神2丁目15-13	長岡天満宮
		祝 詞 舎 1棟		明 治			
		透 堀 3棟		〃			
		築 地 堀 1棟		昭 和			
		神 饌 所 1棟		〃			
		八幡宮神社本殿 1棟		江 戸			
		春日大明神本殿 1棟		〃			
		社務所（連歌所） 1棟		大 正			
		手水舎（旧祝詞舎） 1棟		〃			
	絵画	絹本着色地藏菩薩像 ※1 1幅	1	鎌 倉	平 2. 11. 3	粟生西条内26-1	光 明 寺
		絹本着色仏涅槃図 ※2 1幅	1	南 北 朝	〃	〃	〃

種 別	名 称 および 員 数	件数	時 代	指定日・登録日	所 在 地	管 理 者
市指定	絵画	絹本着色地蔵菩薩像 ※3 1幅	室 町	〃	〃	〃
		絹本着色羅漢図 ※4 2幅	〃	〃	〃	〃
		絹本着色楊柳観音像 ※5 1幅	〃	〃	〃	〃
		紙本着色光明寺縁起絵巻 3巻 附 黒漆塗箱1合、筆者目録1枚、 筆者包紙1枚	江 戸	〃	京都国立博物館寄託	〃
		光明寺旧大書院・釈迦堂障壁画 ※6 51面 紙本着色蔵島図 19面 紙本着色龍田図 8面 紙本墨画四季真山水図 12面 紙本着色春日野行幸図 4面 紙本着色大和絵風景図 8面 附 金襴御寄附書1枚、包紙1枚	江 戸	平 2.11. 3	粟生西条内26-1	〃
		絹本着色阿弥陀三尊来迎図 1幅	南 北 朝	平19.11. 3	浄土谷条ノ谷2	楊 谷 寺
	彫刻	木造十一面観音立像 ※7 1軀	鎌 倉	昭53.11. 3	勝竜寺19-25	勝 龍 寺
		木造二天王立像（持国天） ※8 1軀	〃	〃	〃	〃
		木造二天王立像（多聞天） ※9 1軀	〃	〃	〃	〃
		木造金剛力士立像 ※10 2軀 附 像内文書6点	南 北 朝	平29. 3. 1	奥海印寺明神前31 長岡京市教育委員会寄託	寂 照 院
	古文書類	古市村・神足村絵図 1鋪	江 戸	平 4.11. 3	開田1丁目1-1	長 岡 京 市
		古市村・神足村実相院領絵図写 1鋪	〃	〃	今里3丁目14-7	乙 訓 寺
		古市村・神足村実相院領絵図 2鋪 附 古市村・神足村乙訓寺領絵図 1鋪	〃	〃	〃	〃
		山城国乙訓郡神足村微細絵図2鋪1組	〃	〃	府立山城郷土資料館寄託	個 人
		鷹司様御領分乙訓郡井内村之図 1鋪 今里区有文書 4,941点	〃	〃	〃	個 人
	考古資料	井 づつ 筒 1体	江 戸 ～ 昭和	平13.11. 3	今里3丁目7-21	今里自治会
		しせんきじゅうはちりょうきょう 四仙騎獣八稜鏡 1面	長 岡 京	昭57.11. 3	奥海印寺東条10-1	長 岡 京 市
		長岡京邸宅跡出土柱等 一括 (柱9本、礎板4枚、軒丸瓦3点、瓦片10点)	〃	昭59.11.11	〃	〃
		どう せい すい 銅 製 鍾 1点	〃	平18.11. 3	〃	〃
		「蘇民将来」呪符木簡 1点	〃	〃	〃	〃
		さし ぜに 緋 銭 1緋	長 岡 京	平18.11. 3	奥海印寺東条10-1	長 岡 京 市
		井ノ内稻荷塚古墳出土品 一括	古 墳	平19.11. 3	〃	〃
	民俗資料	こんれんじ 金蓮寺の太鼓 1張	江 戸	平18.11. 3	長岡1丁目45-3	金 蓮 寺
	史跡	走田9号墳石室 35.47㎡	古 墳	平 9.11. 3	奥海印寺明神前31	寂 照 院
		開田城跡土塁 450.84㎡	戦 国	平17. 9. 1	天神1丁目313-1・313-12	個人・長岡京市
		乙訓寺窯跡2号窯 89.08㎡	奈良～平安	平18.11. 3	今里4丁目4-14	個 人
		勝龍寺城土塁・空堀跡 1289.52㎡	安土・桃山	令 3. 2. 1	東神足2丁目7-6・8-6・10-2 ・23-18・23-19	長 岡 京 市
	天然記念物	びやく しん 柏 榎 1本	樹齡400 ～500年	昭52.11. 3	粟生西条内26-1	光 明 寺
		キシマツツジ 1群	樹齡100 ～150年	昭53.11. 3	天神2丁目15-13	長岡天満宮
		ヤ マ モ モ 1本	樹齡500 ～600年	〃	浄土谷船ヶ谷	個 人
		乙訓寺のモチノキ 1本	樹齡400 ～500年	平 7.11. 3	今里3丁目14-7	乙 訓 寺

・※として数字を付したものはそれぞれ同一物件である。指定名称や時代が異なる場合もある。

第5 地域における育成・交流

Ⅰ．地域との連携・協働

〔Ⅰ〕地域学校協働活動

地域と学校が連携し、地域全体で子どもたちの成長を支える地域学校協働活動の推進に取り組む。地域学校協働本部を設置し、幅広い地域住民や団体の参画する緩やかなネットワークを形成し、活動を推進する体制整備を行っている。

〔Ⅱ〕すくすく教室

小学校における地域学校協働活動。放課後や週末に、小学校の特別教室や体育館を子どもたちの安心・安全な活動場所として活用し、地域住民が主体となって、学びや体験、交流等の場を創出している。小学校区ごとに住民で組織する運営団体に委託して実施。

平成19年7月以降、順次取り組みを始め、平成20年度からは、市内全10小学校区で活動を展開。同一校敷地内の放課後児童クラブ育成事業とも連携している。

国での名称は放課後子ども教室。本市では子どもたちが地域社会の中で多くの住民に見守られながら、長岡京市の象徴である竹のごとく、すくすくと育てて欲しいという願いを込めて、「すくすく教室」と呼称している。

○ 活動内容（主なもの）

- ・ 学びの場として＝読み聞かせ、学習支援、科学遊び、自然観察、英会話、書道 など
- ・ 体験の場として＝各種スポーツ、音楽、ものづくり、将棋、農作物収穫 など
- ・ 交流の場として＝伝承遊び、季節の行事、校区イベント・地域行事への参加 など



吹奏楽体験



竹ドミノ

○ すくすく教室の実施状況（延べ人数）

年度	令和3年度※			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	開催日数	開催プログラム数	参加児童数	開催日数	開催プログラム数	参加児童数	開催日数	開催プログラム数	参加児童数	開催日数	開催プログラム数	参加児童数	開催日数	開催プログラム数	参加児童数
神足	5	5	125	57	64	1,571	44	60	1,849	42	70	1,435	47	81	1,520
長法寺	-	-	-	37	29	283	48	67	897	65	106	1,384	72	162	2,158
長三	-	-	-	29	29	721	35	35	976	34	35	977	34	34	861
長四	8	8	130	32	54	1,076	33	88	1,551	32	91	1,635	31	86	1,477
長五	-	-	-	3	3	113	25	70	1,074	28	67	1,628	37	112	1,975
長六	2	4	49	18	50	877	22	63	1,130	27	81	1,170	27	80	965
長七	-	-	-	33	99	1,698	59	118	2,323	52	110	2,454	52	105	2,263
長八	-	-	-	3	3	39	10	17	164	16	23	288	13	24	217
長九	17	19	620	47	63	1,391	64	75	1,289	66	86	1,789	71	92	2,290
長十	-	-	-	39	196	1,759	39	243	2,484	43	250	2,867	39	231	2,741
合計	32	36	924	298	590	9,528	379	836	13,737	405	919	15,627	423	1,007	16,467

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、教室を実施した校区と中止した校区があった。

〔3〕地域で支える中学校教育支援事業

中学校における地域学校協働活動。中学校が求める活動に対し地域住民をボランティアとして派遣し、学校の教育活動を支援している。

令和7年度実績

	活動日数	参加生徒数
長岡中学校	252	6,596
長岡第二中学校	140	929
長岡第三中学校	291	5,474
長岡第四中学校	183	3,397

○ 活動内容（主なもの）

- ・ 英語検定・数学検定の受験指導
- ・ 授業中の学習支援
- ・ 別室登校生徒への学習支援
- ・ 特別支援学級補助
- ・ 部活動の支援
- ・ 図書館支援

2. 地域における青少年健全育成

〔1〕青少年健全育成の取組

Ⅰ. 青少年健全育成地域活動支援事業

○ 長岡京市青少年健全育成推進協議会

（目的）青少年の健やかな成長と発達をめざす地域の育成組織が相互に連携を深め、青少年を守り育てる諸活動を推進し、明るく住みよいまちづくりに努めること

（構成）各小学校区単位で組織する

（主な事業）青少年の健全育成に関する研究、研修及び啓発活動

○ 長岡京市少年補導委員会

（目的）少年を対象とする機関または団体と協力して少年の健全な育成に寄与すること

（構成）各小学校区に支部を置き、各行政区を班として組織する

（主な事業）少年の非行防止、事故防止活動及び社会環境の把握、浄化活動の推進、関係団体及び関係機関との連携による少年の健全育成活動の推進



少年補導委員会たそがれコンサート

2 二十歳の祝典事業

青少年が二十歳の節目を迎えたことを祝い励ます機会として、20歳になる人を対象に二十歳の祝典～未来へのはばたき～（旧成人式）を実施している。



オープニングセレモニー



二十歳代表のメッセージ

3. 北開田児童館（キッズナ）

〔1〕北開田児童館の取組

北開田児童館では、昭和 53 年の開館以来今日まで、その設立主旨を基本として子ども達の課題の解決を図るための取組みを推進してまいりました。

平成 9 年度から取り組んできました児童館事業のオープン化により、子ども達の友達の輪、交流の輪が広がり、協調性や社会性を養うのに大きな成果を挙げてきました。

近年、地区内の居住環境の改善や少子高齢化の進行、地域における連帯意識の希薄化など、児童館を取り巻く社会環境の変化により、児童館に対する子育て支援の拠点としての役割への期待が高まってきています。

以前から重点的に取り組んできた「地域・家庭の教育力の向上」については、子育て支援を進めるために児童教育相談員を配置し、「見える学力」の向上とあわせて「見えない学力」の向上にも取り組んでいます。

また、「指導者の育成」については、地域の青年指導者グループ「ボンバーズ」やジュニアリーダーの活動に対し、児童館事業を通じて指導・援助を行い、今後の地域活動の核となるリーダーの育成に力を入れていきたいと考えています。

引き続き、地域、子ども達のニーズに合った事業内容を検証し、「目指す子ども像」に向けて、より一層効果的な事業を展開してまいります。

○運営方針及び活動

1 目的

北開田児童館は、児童館の設立主旨を基本に置き、児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、集団活動を通して豊かな人権感覚と情操を育むなど、児童の健全育成を目的とする。

2 基本方針

学校・家庭・地域を結ぶ拠点として、子ども達に単なる遊び場を提供することにとどまらず、児童館活動を通して、学校・家庭と連携しながら子ども達の健全な発達と育成を目指すものとする。

3 具体的な活動

（1）児童・生徒の健全育成を図ると共に、豊かな行動力を培う。

- ① 夏の宿泊体験教室、体験教室、児童館くらぶ
- ② 人権について考え、話し合う機会として、キッズナ・フレンドを開催する。
- ③ オープン化事業の推進

夏の宿泊体験教室、児童館くらぶ、体験教室等の事業の実施

- ④ 児童館の活動に理解を深めてもらうため、「キッズナニュース」の一層の充実を図る。

(2) 地域・家庭の教育力の向上を図る。

- ① 日常的に教育相談を実施し、学校・地域と連携をとりながら保護者を支援する。
- ② 保護者、学校、地域と連携をとりながら、課題のある児童・生徒への支援をする。
- ③ 地域の就学前児童と保護者を対象にたけのこ教室を開催し、保護者が子育てについて学び合い、つながりを築くことを支援する。
- ④ 自習室の常時開放（火曜日は夜間も）を継続実施する。

(3) 自主的な地域活動を支援する。

- ① 子ども会活動において、児童の健全育成を図るとともに、こども会後援会のより一層の自主・自立運営への支援・助言を行う。
- ② 児童館行事における児童の指導方針等の連携を図るとともに、活動を援助することで将来の地域活動のリーダーを育成する。

(4) 子育て支援の拠点の一つとしての役割を果たすとともに、市内全域へのオープン化をめざす。

- ① 市内の乳幼児とその保護者を対象とし、遊び場と交流の場としてキッズルームを常時開放する。
- ② 乳幼児向けの絵本など、乳幼児の遊び場としての機能の充実を図る。
- ③ 児童館を乳幼児親子対象に全市的なオープン化を進め、来館した親子への遊び場の提供と交流を促すことを目的として子育てサロンを実施する。



子育てサロン



夏の宿泊体験教室

年間事業計画一覧表

区分	月	児童館事業	子ども会事業	その他事業
春休み	4		子ども会新歓交流会	小学校入学式 中学校入学式
一学期	5	第1回児童館運営協議会		
	6	手作り教室		
	7	料理教室		
	8	低学年・高学年合同体験教室 夏の宿泊体験教室 太鼓出演（長岡天満宮） 太鼓出演（ガラシャ祭抽選会）	地蔵盆 ラジオ体操	
二学期	9			
	10	手作り教室 太鼓出演（ガラシャウィーク）	秋まつり	市民運動会
	11	太鼓出演（ガラシャ祭） 第2回児童館運営協議会		ガラシャ祭
	12	手作り教室（2回） 料理教室		
	1	料理教室 キッズナ・フレンド		
三学期	2	太鼓・ダンス出演（ながろくまつり） 低学年・高学年合同体験教室		ながろくまつり
	3	和洋折衷 第3回児童館運営協議会	納会総会	中学校卒業式 小学校卒業式
春休み				

※ たけのこ教室（年4回）

※ 子育てサロン「キッズナにあつまれ～withたんぽぽ」（年21回）

※ 子育てサロン「遊びの広場」（年12回）

〔2〕北開田児童館の利用状況

(令和7年4月～令和8年3月)

区分 月	開館日数 (日)	利用者数 (人)	日平均 利用者数 (人)	利用者区分 (人)					
				乳幼児	小学校 (低学年)	小学校 (高学年)	中学校	高校生	大人
4	25	932	37	76	184	372	154	14	132
5	24	1,226	51	102	292	525	141	15	151
6	25	1,341	54	140	385	561	72	2	181
7	26	1,770	68	121	361	971	164	3	150
8	27	1,265	47	152	209	615	116	13	160
9	24	1,032	43	125	281	442	59	3	122
10	26	835	32	74	325	282	53	2	99
11	25	1,107	44	109	287	296	79	3	333
12	22	558	25	22	218	257	20	0	41
1	23	908	39	95	284	333	58	2	136
2	23	957	42	112	303	359	52	1	130
3	26	1,221	47	150	349	447	59	9	207
合計	296	13,152		1,278	3,478	5,460	1,027	67	1,842
月平均	25			107	290	455	86	6	154
日平均		44		4	12	18	3	0	6

※小数点以下四捨五入

第 6 放課後児童健全育成

Ⅰ．放課後児童クラブ

〔Ⅰ〕放課後児童クラブの取組

放課後の児童を対象に小学校敷地内で家庭に代わる生活の場を確保し、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。

放課後児童対策パッケージに基づき、すくすく教室推進事業との連携を図る。

○ 開設時間

- ・月曜日～金曜日 13時30分～18時30分 ・土曜日 8時30分～18時
- ・長期休業期間中 8時～18時 8時～18時30分（民間）

〔Ⅱ〕放課後児童クラブ一覧

（令和8年5月1日現在）

放課後児童クラブ	児童数	指導員	施設	開設年月
神足小学校放課後児童クラブ	125	13(10)	学校敷地内（RC造）170.3㎡	昭和43年4月
長法寺小学校放課後児童クラブ	117	9(6)	//（プレハブ造）103.3㎡	//
長岡第三小学校放課後児童クラブ	109	8(6)	//（プレハブ造）382.2㎡	//
長岡第四小学校放課後児童クラブ	121	10(7)	学校敷地内（RC造）389.3㎡	昭和45年4月
長岡第五小学校放課後児童クラブ	150	11(7)	//（鉄骨造）807.6㎡	昭和47年4月
	164	15(11)		
長岡第六小学校放課後児童クラブ	103	10(6)	//（鉄骨造）293.8㎡	昭和48年4月
長岡第七小学校放課後児童クラブ	91	8(4)	//（プレハブ造）207.1㎡	昭和49年4月
長岡第八小学校放課後児童クラブ	73	7(5)	//（プレハブ造）177.2㎡	昭和50年4月
	75	8(6)	//（プレハブ造）84.9㎡	
長岡第九小学校放課後児童クラブ	213	14(9)	//（鉄骨造）417.7㎡	昭和54年4月
長岡第十小学校放課後児童クラブ	78	7(3)	//（プレハブ造）336.3㎡	昭和55年4月
合計	1,419	120(80)		

※指導員の（ ）は、内数で支援員、専任補助員数

※神足小、長法寺小、長岡第五小、長岡第八小及び第九小の放課後児童クラブについては、上記以外にも学校の教室等を借用しています。

※長岡第四小、長岡第五小、長岡第七小、長岡第九小及び長岡第十小の放課後児童クラブについては民間へ運営を委託しています。

〔3〕一日の生活の流れ・年間行事等

●一日の生活の流れ（参考）

時間	内容			
	学校休業日 （春・冬）	学校休業日 （夏季）	土曜日	平日
8:00	延長保育	延長保育		
8:30	開 所（登校）	開 所（登校）	開 所（登校）	
9:00	学 習	学 習	学 習	
10:00	取り組み 又は自由遊び	取り組み 又は自由遊び	自由遊び	
12:00	昼 食	昼 食	昼 食	
12:30	自由遊び	掃 除	自由遊び	開 所
13:00		昼寝・読み聞かせ		
14:00		自由遊び		（通所）
15:00	おやつ	おやつ	おやつ	宿 題
15:30	取り組み 又は自由遊び	取り組み 又は自由遊び	取り組み 又は自由遊び	おやつ 取り組み 又は自由遊び
17:00	集団下校 お迎え	集団下校 お迎え	お迎え（随時）	集団下校 お迎え
18:00	閉 所	閉 所	閉 所	延長保育
18:30				閉 所

※民間運営委託の放課後児童クラブ（長岡第四小、長岡第五小、長岡第七小、長岡第九小及び長岡第十小）は、開所及び閉所時間が異なります。



放課後児童クラブの行事（交通安全教室）

●年間行事等（参考）

月	内容	備考
4	・特別育成期間（入学式以前の新１年生対象） ・入所式（小学校入学式終了後） ・班決め（班長・副班長） ・下校班決め	保護者参加
5	・学年別懇談会 ・避難訓練 ・新１年生歓迎行事（親子ゲームなど）	保護者参加 保護者会行事
6	・学校運動会代休開所（８時３０分～１８時００分） ・校外保育	プレゼント作りなど
7	・夏休みの生活と合宿説明会 ・夏季休業期間一日保育（８月下旬まで） ・合宿（夏季休業期間中）	保護者会行事 保護者会行事
8	・食事作り、工作、縁日遊び	
9	・学校運動会代休開所（８時３０分～１８時００分） ・校外保育	万博公園・植物園など
10	・こどもまつりの取り組み	
11	・こどもまつり ・観劇（学校体育館に劇団を呼んで） ・不審者訓練	保護者会行事
12	・百人一首の取り組み ・もちつき ・冬季休業期間一日保育 ・大掃除、食事作り	保護者会行事
1	・学年別懇談会	保護者参加
2	・卒所式に向けての取り組み	
3	・卒所式 ・春季休業期間一日保育	

＊年間を通しての取り組み

遊びのチャレンジ（一輪車・ヤットコ・竹馬・こま・けん玉、百人一首など）

付 録

付録 1 市のあらまし

付録 2 教育委員会のあゆみ

付録 3 教育関連施設

【付録】 目次

※各ページ番号に「付」を記載

付録１ 市のあらまし

〔１〕 市民憲章、市章、市歌	１
〔２〕 市の花 きりしまつつじ、市の木 もみじ、市の鳥 メジロ	２
〔３〕 地勢	３
〔４〕 市の概況	４

付録２ 教育委員会のあゆみ

〔１〕 歴代の教育委員長及び教育長	５
〔２〕 歴代の教育委員（任命制以降）	６
〔３〕 教育委員会の沿革	７

付録３ 教育関連施設

１．長岡京市における教育文化施設

〔１〕 施設立地状況	１１
〔２〕 施設連絡先一覧	１２

２．教育委員会所管の主な施設概要

〔１〕 中央公民館	１４
〔２〕 図書館	１５
〔３〕 教育支援センター	１６
〔４〕 北開田児童館	１７
〔５〕 その他所管施設	１８

付録Ⅰ 市のあらまし

長岡京市民憲章

(昭和 52 年 11 月 3 日制定)

長岡京市の古い歴史と伝統は心にうるおいを与え、西山の豊かな緑は明日への英気を養ってくれます。

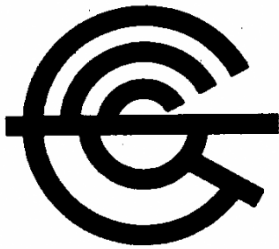
この恵まれた歴史と自然を生かし、みんなが力を合わせて生きがいのあるまちをつくるために、この憲章を定めます。

わたくしたち長岡京市民は、

1. 緑と水を大切にして、健康で美しい環境のまちをつくりましょう。
1. 明るい笑顔と助け合う心を大切にして、住みよいまちをつくりましょう。
1. 学ぶ心と歴史遺産を大切にして、文化の豊かなまちをつくりましょう。
1. 働く喜びと家庭のうるおいを大切にして、産業とくらしの調和のとれたまちをつくりましょう。
1. 平和と人権を大切にして、心のふれあうまちをつくりましょう。

長岡京市章

(昭和 47 年 10 月 1 日告示)



昭和 34 年、長岡町制定 10 周年記念に市民から募集し市の徽章に選定したものです。

「長」の文字を図案化し、重なった円が住民の和と発展する年輪を表しています。

長岡京市歌

(昭和 48 年 7 月 28 日制定)

(一)	緑はもえる長岡の 歴史は長く美しく 自然の光り空にみち ほこりは高く長岡京
(二)	きりしまつつじ咲きかおり ますぐに伸びる若竹の いきおい強く栄えゆく 希望明るく長岡京
(三)	未来を開く産業の 豊かな市(まち)に住いして 文化をうたうこえたかく ちからみなぎる長岡京

作詞 山崎愛子
補作 藤本浩一
作曲 高橋半(なかば)

市の花 きりしまつつじ

(昭和 44 年 10 月制定)



昭和 44 年秋、長岡町制 20 周年を記念して、平和な、住みよい、美しいまちづくりを願い、また、町を象徴するのにふさわしい花として、長岡天満宮八条ヶ池畔のキリシマツツジが町の花に制定されました。市制施行後も市の花として市民や訪問客からも愛されています。

市の木 もみじ

(昭和 47 年 10 月制定)



市制施行を記念し、市民にとって最も身近に親しまれ、また、緑のまち長岡京市のイメージにふさわしいとして、モミジが市の木に制定されました。

市の鳥 メジロ

(平成 4 年 10 月制定)



長岡京市では、平成 4 年 10 月 1 日市制施行 20 周年を記念し、市の鳥を公募しました。その結果、市の鳥として「メジロ」が制定されました。

メジロは、名前の通り、目の周囲が白い輪の模様で「チー、チー」と愛らしく鳴く鳥です。

地勢

(1) 位置

京都盆地の西南部に位置し、北は向日市・京都市、東は京都市、南は大山崎町、西は西山連峰を境に大阪府と接している。東西約 6.5 キロメートル、南北約 4.3 キロメートル、総面積 19.17 平方キロメートルで東西に長い長方形をなしています。

総面積の約 65 パーセントが可住地の平たん部であり、残りの西山山地は、市街地の背景として本市の景観の主体となっています。西山山地は、近畿圏近郊緑地保全区域に指定され、景観の保全が図られています。中央部は住宅・商業・工業・農業に広く利用されています。東部は工場適地に指定されており、工業が盛んです。河川は、小畑川が東部を南北に、小泉川が西南部をほぼ東西に貫流して桂川に注いでいます。

交通は、東部を JR 東海道本線、中央部を阪急京都線がそれぞれ並行して通過し、京都へは JR 長岡京駅・阪急長岡天神駅から 10～15 分、大阪へは 26～40 分で行くことができます。

また、阪急バスが両駅から大山崎町・向日市へと連絡しています。さらに、東海道本線の東側には東海道新幹線・名神高速道路・国道 171 号線が縦走しており、交通の便に恵まれています。

気候は、山城盆地特有の晴れの日が多く、おおむね温和で、京都市内の盆地気候よりもしのぎやすいです。

(2) 市の面積

19.17 平方キロメートル

(3) 市の広がり

東西 6.5 キロメートル

南北 4.3 キロメートル

(4) 海拔

最高 490 メートル

最低 10 メートル

(平成 19 年 10 月 1 日現在)



東経 135 度 39 分～43 分

北緯 34 度 54 分～57 分

市の概況

市政施行

昭和 47 年 10 月 1 日

人口・世帯の状況

世帯数		38,542 世帯
人口	男	39,619 人
	女	42,289 人
	合計	81,908 人

(令和 8 年 5 月 1 日現在)



明智光秀の娘、細川ガラシャ（明智玉）が新婚時代を過ごした城を再現した「勝竜寺城公園」。公園周辺では毎年輿入れ行列を再現した「長岡京ガラシャ祭」が開催されています。

まちづくりの基本方針

長岡京市第 4 次総合計画（平成 28 年度～令和 12 年度）に基づき、基本構想「住みたい 住みつけたい 悠久の都 長岡京」の実現に向けて、各種施策に取り組んでいます。

沿革

本市の歴史は古く、約 2 万～3 万年前の後期旧石器時代から人々の活動が確認されています。その後も豊かな水と緑に恵まれ、現在に至るまで連綿と人々の生活の場となってきました。特に古墳時代では各時期の首長墓が築かれ、常に中央王権とつながっていたことがわかっています。また 6 世紀初めには継体天皇による「弟国宮」が、8 世紀末には桓武天皇による「長岡京」と二度にわたって宮都が置かれました。中世には多くの戦禍に巻き込まれますが、人々はたくましく生き抜き、江戸時代には、村々は皇室・公家・寺社等に細分して領有されますが、平和な農村として、京都の生活を支えつつ、明治に至ります。

明治 22 年、町村制の実施によって江戸時代の村 15 ケ村が合併して新神足村、海印寺村、乙訓村の 3 ケ村となりました。人々は平たん部では米・麦・茶などの農産物を、西部丘陵地では特産物「たけのこ」を産出する農村として、豊かな土地、大都市の近郊、交通の至便さなどに恵まれて発展を続けてきました。

昭和 24 年には 3 ケ村が合併し、長岡町が誕生しました。昭和 34 年ごろからは日本経済のめざましい成長にともない、京都・大阪の衛星都市という立地条件の良さから人々が流入し、また工場の進出によって急速に都市化が進行しました。

人口は昭和 45 年には 5 万人を超え、昭和 47 年 10 月 1 日に市制を施行し「長岡京市」ととなりました。市名は古代の都「長岡京」から命名したものです。その後も人口は増え続け、平成 23 年 5 月 9 日には 8 万人を突破しています。

平成 25 年 12 月に開業した阪急西山天王山駅や平成 25 年 4 月に開通した京都縦貫自動車道第二外環状道路といった鉄道と高速道路をつなぐ新たな公共交通の完成による利便性の高まりによって、現在も人口の微増傾向は続いています。

付録 2 教育委員会のあゆみ

〔Ⅰ〕歴代の教育委員長及び教育長

歴代の教育委員長

氏 名	在 任 期 間
藤 井 庄 造	昭27.11.1 ~ 昭28.12.7
吉 沢 菊 太 郎	昭28.12.7 ~ 昭29.6.16
藤 井 庄 造	昭29.6.16 ~ 昭31.9.30
能 勢 善 造	昭31.10.1 ~ 昭33.9.30
吉 田 音 次 郎	昭33.10.15 ~ 昭39.10.8
能 勢 善 造	昭40.1.5 ~ 昭40.4.15
湯 川 市 之 丞	昭40.6.11 ~ 昭44.9.30
大 下 市 左 衛 門	昭44.10.20 ~ 昭52.6.30
牧 川 修	昭52.7.1 ~ 昭58.9.30
田 淵 諦 純	昭58.10.1 ~ 昭59.9.30
菊 池 博	昭59.10.1 ~ 昭60.5.15
田 淵 諦 純	昭60.6.22 ~ 昭61.6.21
山 本 八 郎	昭61.6.22 ~ 平9.3.31
石 田 政 弘	平9.4.22 ~ 平11.4.29
橋 本 喜 代 治	平11.4.30 ~ 平17.9.30
浅 輪 信 子	平17.10.7 ~ 平27.3.31

歴代の教育長（平成26年度まで※）

氏 名	在 任 期 間
菱 田 齊 治 郎	昭27.11.1 ~ 昭28.3.31
吉 岡 憲 夫	昭28.4.1 ~ 昭30.9.30
清 水 照 若	昭30.10.1 ~ 昭31.9.30
菱 田 齊 治 郎	昭31.10.1 ~ 昭51.3.31
弓 削 輝 一	昭51.4.1 ~ 昭56.3.31
田 中 理 一 郎	昭56.4.1 ~ 昭58.9.30
湯 浅 成 治	昭58.10.1 ~ 昭63.9.30
中 小 路 脩	昭63.10.1 ~ 平7.3.31
小 西 誠 一	平7.4.1 ~ 平12.9.30
芦 田 富 男	平12.10.1 ~ 平24.9.30
山 本 和 紀	平24.10.1 ~ 平27.3.31

歴代の教育長（平成27年度以降※）

氏 名	在 任 期 間
山 本 和 紀	平27.4.1 ~ 令3.3.31
西 村 文 則	令3.4.1 ~

※「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成27年4月1日施行）に伴い、教育委員長職を廃止し、教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」を設置することにより、教育行政における責任体制の明確化を図りました。

〔２〕歴代の教育委員（任命制以降）

能勢 善造 昭和31.10.1～昭和40.4.15	吉田 音次郎 昭和31.10.1～昭和39.10.10	中山 弥太郎 昭和31.10.1～昭和33.3.4	丸岡 キヨ 昭和31.10.1～昭和43.9.30	菱田 斉治郎 昭和31.10.1～昭和51.3.31
大下 市左衛門 昭和40.6.10～昭和52.6.30	湯川 市之丞 昭和39.12.15～昭和44.9.30	上田 正三 昭和33.9.27～昭和38.9.30	奥田 孫一 昭和43.10.1～昭和50.4.18	弓削 輝一 昭和51.4.1～昭和56.3.31
牧川 修 昭和52.7.1～昭和59.12.31	清水 末太郎 昭和44.10.1～昭和50.8.1	田淵 諦純 昭和38.10.1～平成1.6.30	余語 武雄 昭和50.6.25～昭和59.9.30	田中 理一郎 昭和56.4.1～昭和58.9.30
山本 八郎 昭和60.3.2～平成9.3.31	菊池 博 昭和50.10.1～平成5.9.30	前田 みゑ子 平成1.7.1～平成7.9.30	檜垣 勝 昭和59.10.1～平成4.9.30	湯浅 成治 昭和58.10.1～昭和63.9.30
北畑 博子 平成9.6.6～平成26.9.30	橋本 喜代治 平成5.10.1～平成17.9.30	石田 政弘 平成7.10.1～平成12.4.30	浅輪 信子 平成4.10.1～平成28.9.30	中小路 脩 昭和63.10.1～平成7.3.31
安久井 由紀子 平成26.10.1～平成30.9.30	竹下 賢 平成17.10.1～平成29.9.30	尾崎 ムゲン 平成12.6.20～平成13.10.18	福澤 秀夫 平成28.10.1～令和6.9.30	小西 誠一 平成7.4.1～平成12.9.30
大下 和徹 ※平成30.10.1～	京楽 真帆子 ※平成29.10.1～	大利 一雄 平成14.3.1～平成19.9.30	生鳶 匠 ※令和6.10.1～	芦田 富男 平成12.10.1～平成24.9.30
		中小路 貴司 平成19.10.1～平成24.6.30		
		藤原 有希子 平成24.7.1～令和元.9.30		
		盛永 俊弘 ※令和元.10.1～		
			山本 和紀 平成24.10.1～平成27.3.31 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正（平成27年4月1日施行）までは、教育長は教育委員の一人とされていたため、掲載しています。	

（注１）教育委員は、昭和31年9月30日までは公選制、昭和31年10月1日以降は任命制による委員となっています。
本表は、任命制移行の教育委員を掲載しています。

（注２）教育委員任命の際の前任者の欄の下に追記する形で掲載しています。

（注３）現教育委員には※を記載しています。

〔3〕教育委員会の沿革

年 月	事 項	年 月	事 項
明治 5 7	長法寺校創設	58 3	「長岡京市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則」の公布
5 8	学制公布	58 4	楊谷寺本堂など3棟が京都府登録文化財となる
6 9	神足校創設	58 5	長岡京市文化協会の発足
昭和 22 3	教育基本法、学校教育法公布、6・3制実施	59 3	「長岡京市国体・スポーツ振興基金条例」の公布
24 10	3か村合併に伴い長岡町となる 長岡町立神足小学校、長法寺小学校と改称	59 11	四仙騎獣八稜鏡など2件が長岡京市指定文化財となる
27 10	長岡町教育委員会の発足	60 3	「長岡京市埋蔵文化財調査センター設置条例」の公布
30 4	組合立長岡中学校の開校	60 4	長岡第四中学校の開校
31 6	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の公布		北開田児童館が教育委員会事務局に移管
35 7	日本学校安全会への加入	60 7	埋蔵文化財調査センターの設立
35 10	長岡町立長岡中学校と改称	60 8	長岡京市西山キャンプ場の開所
36 4	公民館運営審議会の設置		長岡京市少年友好使節団(昭和の遣唐使)の派遣
36 5	中央公民館を旧町役場内に設置	60 11	教育相談事業の開始
36 10	公民館教室の講座開設		長岡京市校名問題に関する協議会の発足
37 4	長岡町社会体育指導委員の設置	60 12	財団法人長岡京市体育協会の発足
37 11	第1回町民文化祭の開催 長岡町社会体育振興会の発足	61 4	「長岡京市学校災害補償規則」の公布
38 10	第1回町民大運動会の開催		乗願寺木造阿弥陀如来坐像が京都府指定文化財となる
10 4	障害児学級の開設(神足小学校)	61 7	西山公園体育館の竣工
41 4	市内で初めての発掘調査が行われる(乙訓寺)	61 8	長岡京市少年友好使節団(第2次)の派遣
42 4	長岡第三小学校の開校		ミニ国体の開催
43 4	長岡第四小学校の開校	62 3	図書館・教育センターの竣工
44 11	中央公民館新築の開館	62 4	楊谷寺庭園が京都府指定名勝となる
46 4	長岡第五小学校の開校	62 8	長岡京市少年友好使節団(第3次)の派遣
46 5	町営学童保育所の開設	62 9	リハーサル国体の開催
46 6	社会教育委員会の設置	62 10	「長岡京市図書館設置条例」の公布
47 10	市制施行に伴い長岡町教育委員会から長岡京市教育委員会へ改称		「長岡京市教育センター設置条例」の公布
48 4	長岡第六小学校・長岡第二中学校の開校	62 11	図書館・教育センターの業務開始
48 11	第1回市民文化まつりの開催	62 12	「長岡京市中央公民館設置条例」の公布
49 4	長岡第七小学校の開校	63 3	中央公民館の竣工
49 7	ことば・きこえの教室の開設(長岡第七小学校)	63 5	長岡京文化センターの開所
50 4	長岡第八小学校の開校	63 10	第43回国民体育大会・京都大会の開催(長岡京市は、バドミントン会場)
50 7	長岡京市文化財保護条例の制定 長岡京市立学校通学区審議会の設置	63 11	乙訓寺本堂など5棟が長岡京市指定文化財となる
50 10	長岡京市文化財保護審議会の設置	平成 元 3	京都府指定文化財、乗願寺木造阿弥陀如来坐像修復の完了
51 4	長岡第三中学校の開校	元 9	長岡中学校・長岡第二中学校のLL教室完成
52 6	長岡京市立学校開放事業の開始(長岡第四小学校)	元 11	第1回市民バドミントンフェスティバルの開催
52 11	光明寺の柏楨が長岡京市指定天然記念物となる	2 6	長岡京市生涯学習推進会議の設置
53 3	移動図書館車「まちかど号」の配置	2 7	西独スポーツ少年団の訪問
53 5	北開田児童館の開館	2 8	長岡京市サッカー少年団の中国訪問
53 6	勝龍寺木造十一面観音立像が文化庁から重要文化財指定を受ける	2 9	長岡第三中学校・長岡第四中学校のLL教室完成
53 11	勝龍寺木造十一面観音立像など6件が長岡京市指定文化財となる	2 10	生涯学習広報紙「ふれあいネットワーク」の創刊
54 4	長岡第九小学校の開校	2 11	紙本著色光明寺縁起絵巻など7件が長岡京市指定文化財となる
54 11	乙訓寺木造十一面観音立像が長岡京市指定文化財となる	3 3	長岡中学校屋内運動場・プール合体施設の完成
55 4	長岡第十小学校の開校 米飯給食の実施	3 7	長岡京市少年合唱団の中国訪問
55 12	長岡京市スポーツ振興審議会の設置	3 11	光明寺本堂など17棟が長岡京市指定文化財となる
56 4	社会教育活動安全基金の制定 長岡京市体育協会の発足	4 3	市学校週5日制検討調整会議の発足
56 10	恵解山古墳が文化庁から史跡指定を受ける	4 4	楊谷寺木造千手観音立像が京都府指定文化財となる
56 12	「長岡京市立小・中学校において使用する教材の取扱いに関する規則」の公布	4 5	勝竜寺城公園の開所
57 7	財団法人長岡京市埋蔵文化財センターの発足	4 8	長岡京市少年バレーボール団の中国訪問
57 11	井筒(井戸の周囲に設けた囲い)が長岡京市指定文化財となる		長岡中学校・長岡第三中学校のコンピュータ室完成
		4 9	長岡第三小学校(北西・北東棟)の大規模改造工事完了
		4 11	古市村・神足村絵図など5件が長岡京市指定文化財となる
		5 1	長岡第二中学校の柔剣道場完成
		5 7	適応指導教室の開設
		5 8	長岡第二中学校・長岡第四中学校のコンピュータ室完成
		5 11	教育委員会広報紙「ながおかきょう教育だより」の創刊
		6 11	赤根天神社本殿などが長岡京市指定文化財となる

年 月	事 項	年 月	事 項
7 3	長岡第三中学校の柔剣道場完成	15 4	学校給食業務の一部民間委託（長岡第六小学校）
7 8	調子家文書など2件が京都府指定文化財となる	15 5	長岡第七小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
7 10	長岡第四小学校校舎の大規模改造工事完了	15 10	図書館のホームページ開設（パソコン・携帯電話による蔵書検索・予約の受付開始）
7 11	長岡中学校のスクールカウンセラーが市内初で開室	16 4	図書館の祝日開館・平日の開館時間延長の開始
8 3	乙訓寺のモチノキが長岡京市指定天然記念物となる	16 9	長岡第六小学校コンピュータ機器の更新
9 3	観音寺木造十一面観音坐像が京都府指定文化財となる	16 10	長岡第三中学校と米国マサチューセッツ州アーリントンのオトソン中学校が姉妹校提携
9 3	寂照院木造四天王立像など2件が京都府指定文化財となる	17 3	寂照院金剛力士像造立結縁交名（紙背御成敗式目）が京都府指定文化財となる
9 4	「長岡京市史」全七巻の完成	17 4	総合交流センター内に教育支援センター及び女性交流支援センターが開設
9 8	移動図書館車「まちかど号」の廃止		「長岡京市スポーツ振興計画」の策定
9 9	スポーツセンターの開所		学校給食業務の一部民間委託（長岡第七小学校・長岡第八小学校）
9 8	平成9年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技の開催	17 5	総合交流センター内に中央生涯学習センターの開設及び同センターへの指定管理者制度の導入
9 9	長岡第六小学校のコンピュータ室完成		総合交流センターで図書館貸出資料預かりサービスの開始
9 11	走田9号墳石室・井ノ内稲荷塚古墳が長岡京市指定文化財となる	17 7	アーリントンのオトソン中学校の友好訪問団が長岡京市を訪問
10 3	長岡第四中学校の武道場完成	17 9	開田城跡土塁が長岡京市指定史跡となる
	楊谷寺木造千手観音立像の修繕中に胎内文書が確認され追加で京都府指定文化財となる	17 10	学校選択制導入により中学校希望調査を実施
10 4	長岡中学校・長岡第三中学校・長岡第四中学校に「心の教室相談員」を配置	18 4	学校選択制（中学校）の開始
10 7	心の教育推進大会の開催		学校給食業務の一部民間委託（長岡第九小学校）
	特別教室等の開放を試行	18 4	西山公園体育館・スポーツセンター・長岡公園テニスコートに指定管理者制度を導入
10 9	男女共同参画情報紙「アンサンプル」の創刊		アーリントンの友好訪問団と長岡京市立中学校の生徒による友好姉妹都市訪問団が相互に訪問
10 10	神足小学校・長岡第五小学校・長岡第七小学校・長岡第九小学校のコンピュータ室完成	18 10	各小中学校（長岡第六小学校を除く）コンピュータ機器の更新
11 3	恵解山古墳の出土品が京都府指定文化財となる	18 11	乙訓寺窯跡2号窯・金蓮寺の太鼓など5件が長岡京市指定文化財となる
	「長岡京市史資料集成1 長岡京市の古文書」の刊行	19 2	長岡第四小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
	スポーツセンターのグラウンド・テニスコートに夜間照明設置	19 3	長法寺小学校の耐震補強工事完了
11 4	各小・中学校に図書館司書を配置	19 4	長法寺小学校でオール電化器具配備のドライシステム給食室が運用開始
	長岡第三小学校・長岡第三中学校・長岡第四中学校にスクールカウンセラーを配置、スクールカウンセラー配置校を除く各小・中学校に「心の教室相談員」を配置		教育センターの教育支援センターへの統合
	学校特別教室等の開放	19 7	長岡第九小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
11 7	留守家庭児童会全施設に空調設備を設置		放課後・週末等に学校施設を活用して子どもたちに様々な体験の場を提供する「すくすく教室」の開始
11 9	学校給食業務の一部民間委託（長岡第四小学校）	19 9	神足ふれあい町家の開所
	全小・中学校トイレのリニューアル（各校男女1カ所）	19 11	楊谷寺絹本着色阿弥陀三尊来迎図など4件が長岡京市指定文化財となる
11 10	長法寺小学校・長岡第三小学校・長岡第四小学校・長岡第八小学校・長岡第十小学校のコンピュータ室完成	20 7	「学校支援地域本部事業」の開始
12 3	「長岡京市立学校施設使用条例」の公布	20 9	市内全小中学校の普通教室への空調導入
	「長岡京市史資料集成2 長岡京市の寺社」の刊行	20 10	長法寺佐藤家住宅の主屋など9件が国登録有形文化財となる
	「京タケノコと鍛冶文化」の刊行	21 3	長法寺小学校の増築及び大規模改造工事完了
12 4	学校給食業務の一部民間委託（長岡第三小学校）	21 4	学校給食業務の一部民間委託（長岡第十小学校）
12 8	英語指導助手（AET）を4名体制に編成	21 9	小学校に外国語活動指導員を配置
12 9	各中学校コンピュータ機器の更新	21 11	長岡第五小学校（北棟）耐震補強工事完了
	学校評議員制度の開始	21 12	長岡第六小学校（西棟）耐震補強工事完了
12 12	神足石田家住宅が国登録有形文化財となる	22 3	長岡第八小学校（体育館）、長岡第二中学校（体育館）の改築工事完了
13 1	埋蔵文化財調査センターに長岡京市遺跡地図情報システム（GIS）を導入		各小中学校へ校務用コンピュータを導入
13 3	楊谷寺とその周辺約11.4haが楊谷寺文化財環境保全地区として京都府指定となる		「長岡京市スポーツ振興計画」の中間年改定
	京都府指定文化財の調子家文書が追加指定される	22 4	教育委員会事務局に「教育部」を設置
	「長岡京市史資料集成3 長岡京市の景観」の刊行		留守家庭児童会の土曜日開所時間の延長開始（午前8時30分～午後6時）
	「長岡京市男女共同参画計画～第3次計画～」の策定	22 5	長岡第九小学校太陽光発電パネルの設置工事完了
13 4	学校給食業務の一部民間委託（神足小学校）	22 7	長岡第五小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
13 11	今里区有文書が長岡京市指定文化財となる	22 9	調子中野家住宅の主屋など3件が国登録有形文化財となる
14 1	京都府図書館総合目録ネットワークへ参加		
14 4	学校給食業務の一部民間委託（長岡第五小学校）		
	京都国体記念事業の開催		
14 8	国立国会図書館総合目録ネットワークへ参加		
14 9	中山修一記念館の開館		

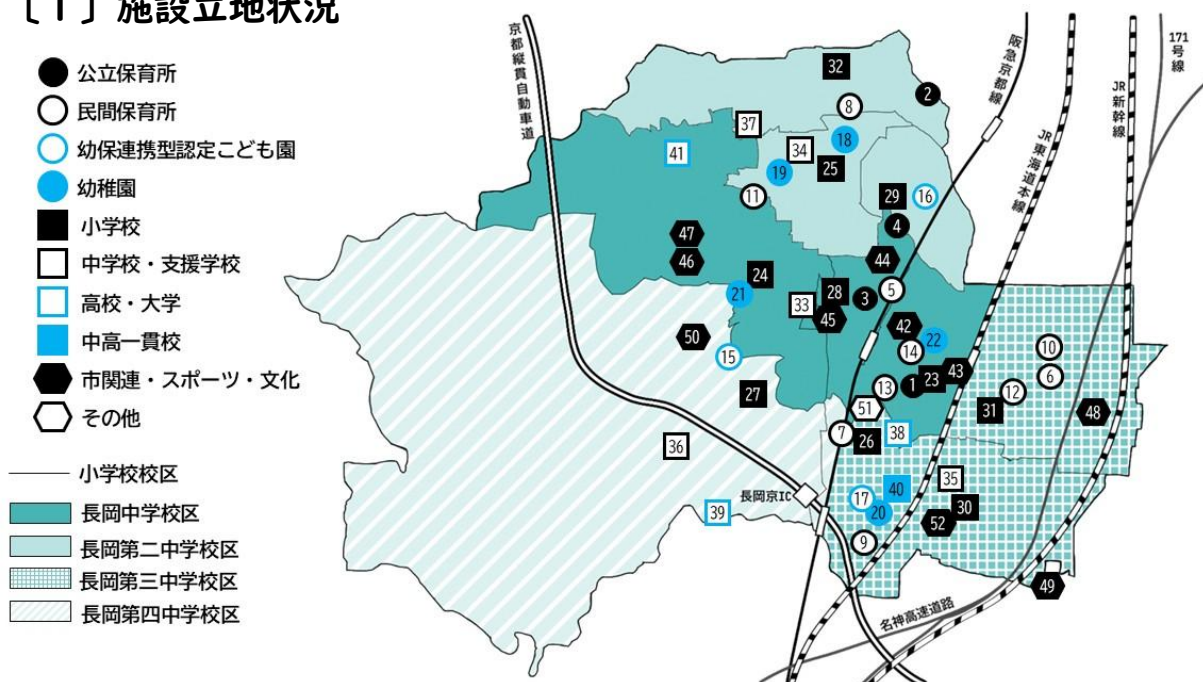
年 月	事 項	年 月	事 項
22 11	長岡第四小学校(東棟・体育館)の耐震補強工事完了 長岡第三中学校(北東棟)の耐震補強工事完了 「『長岡京発見之地』の石碑」の建立	26 10	国指定史跡の恵解山古墳公園の完成
22 12	長岡中学校(南西・南東棟)の耐震補強工事完了 長岡第十小学校太陽光発電パネルの設置工事完了	26 12	北開田児童館の愛称が「キッズナ」に決定
23 1	長岡第三小学校(体育館)の耐震補強工事完了 粟生河合家住宅の主屋など5件が国登録有形文化財となる	27 1	図書館マスコットキャラクターが「ふみとくん」 「ホンガ・スキー」に決定
23 3	「長岡京市教育振興基本計画」の策定 長岡第七小学校(校舎・体育館)の改築工事完了	27 3	スポーツ推進計画の策定 長岡第三中学校(南・北中棟)、長岡中学校(北・東棟) 及び長岡第五小学校(東棟)の耐震補強工事完了 長岡第五小学校(西棟)の増築工事完了 図書館の外壁修繕工事完了
23 3	長岡天満宮本殿が京都府指定文化財となる	27 4	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正 により、教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」 を設置し、教育行政における責任体制の明確化を図る
23 4	学校給食業務の一部民間委託(長法寺小学校)	27 6	「就学指導委員会」を「教育支援委員会」に名称変更 長岡第十小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
23 6	図書館空調機器修繕	27 8	全国高等学校総合体育大会の開催(長岡京市はバドミントン 会場)
23 7	小・中成績処理システムの完成及び市内全小中学校での 運用開始	27 10	図書館システムの更新による新サービスの開始
23 10	10月29日～11月6日の期間、「ここを整える～文化発心」 のテーマで「第26回国民文化祭・京都2011」が京都府内で 開催され、長岡京市では「オーケストラの祭典in長岡京」・ 「クラシックバレエの饗宴」を実施	28 1	長岡第五小学校(体育館)の耐震補強工事完了
23 11	長岡第十小学校(体育館)の耐震補強工事完了 中央公民館が優良公民館表彰を受賞	28 2	長岡第六小学校(北・南西棟)、長岡第八小学校(北・南棟) 及び長岡第十小学校(東棟)の耐震補強工事完了 全小・中学校校舎等の耐震補強工事完了
23 12	長岡第三小学校(南・西棟)、長岡第九小学校(体育館)、 長岡第三中学校(体育館)の耐震補強工事完了	28 3	神足小学校・開田保育所複合施設の完成 「恵解山古墳」「今里大塚古墳」「井ノ内車塚古墳」 「井ノ内稲荷塚古墳」が乙訓古墳群として国史跡に指定される 北開田児童館キッズナ(多目的トイレ)の改修工事完了 「長岡京市教育振興基本計画」の中間改定 西山公園体育館(屋根・空調設備)の改修工事完了
24 2	長岡第七小学校(グラウンド)の造成工事完了	28 8	北開田児童館キッズナ(1・2階男女トイレ)の改修工事完了
24 3	長岡第六小学校(南東棟)の解体工事完了 長岡第七小学校(プール)の改築工事完了 寂照院のモウソウチク林が京都府登録天然記念物となる	29 3	寂照院木造金剛力士立像が長岡京市指定文化財となる
24 4	「文化振興課」と「青少年・スポーツ課」を統合し、「文化・スポー ツ振興室」を新設 長岡京市体育協会が財団法人から公益財団法人へ移行 長岡京市埋蔵文化財センターが財団法人から公益財団法人 へ移行 教育支援センターの教育相談土曜対応の開始	29 4	中央公民館の空調設備改修工事完了 長岡第十小学校放課後児童クラブを民間委託 長岡中学校が「子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣 表彰受賞
24 6	長岡第七小学校グラウンドの芝生化	29 6	長岡第三小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
24 8	長法寺田村家住宅の離れなど3件が国登録有形文化財と なる	29 9	図書館の新電力事業者(特定規模電気事業者)による 電力供給開始
24 9	総合交流センターで図書館貸出本の受渡しサービス開始	29 11	長岡第五小学校放課後児童クラブの改築工事完了
24 10	各小中学校コンピュータ機器の更新(大型モニター、学習支援 ソフト導入)	29 12	長岡第六小学校放課後児童クラブの改築工事完了
24 11	「古今伝授の間ゆかりの地」石碑の建立 長岡天満宮祝詞舎など10棟が長岡京市指定文化財となる	30 1	長岡第二中学校(エレベータ棟)の増築・配膳室整備工事完了
24 12	長岡第六小学校(体育館)、長法寺小学校(体育館)の耐震 補強工事完了 長法寺小学校区総合型地域スポーツクラブの設立	30 2	長法寺南原古墳が国史跡の乙訓古墳群に追加指定される
25 1	長岡第二中学校(東・南西棟)の耐震補強工事完了	30 3	長岡第十小学校の敷地内に学校給食北部共同調理場完成 長岡第十小学校(エレベータ棟)の増築工事完了 長岡第十小学校放課後児童クラブ・開放センター複合施設 の完成
25 3	井ノ内石田家住宅の主屋など3件が国登録有形文化財となる 長岡第五小学校(南棟)の耐震補強工事完了	30 4	長岡第五小学校放課後児童クラブを民間委託
25 4	長岡京市総合型地域スポーツクラブ協議会の発足 留守家庭児童会育成事業の一部民間委託(長岡第七小学校)	30 8	長岡第二中学校で給食開始
25 8	図書館雑誌スポンサー制度の開始	30 10	図書館資料の配送サービス(アウトリーチ)の試行開始
25 10	教育相談専用電話の設置	30 12	長岡第三小学校放課後児童クラブの改築整備完了
25 12	長岡第四小学校(南・北棟)、長岡第三小学校(北西・北東棟) の耐震補強工事	31 2	長岡第四中学校(給食室及び技術室棟、エレベータ棟)の完成 長岡第四中学校で給食開始
26 1	長岡第二中学校(北棟)の耐震補強工事完了	31 3	長岡第六小学校(エレベータ棟)の増築工事完了 長岡第八小学校の敷地内に学校給食南部共同調理場完成 長岡第八小学校プールの改築工事完了 長岡第八小学校(エレベータ棟)の増築工事完了 長岡第三中学校(エレベータ・配膳室棟)の増築工事完了 「子どもの読書活動推進計画」の策定
26 2	北開田児童館の駐輪場・駐車場開設		
26 2	中央公民館の新電力事業者(特定規模電気事業者)による 電力供給開始		
26 3	神足小学校(北西・北東棟)の耐震補強工事及び給食棟の 増築工事完了		
26 7	「長岡京1230歴史大学」の開講 若葉カップ第30回記念大会の開催		

年 月	事 項	年 月	事 項
令和 元 元 元 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 4 4 5 5 5 6 5 5 6 6 6 6	31 4 図書館資料の配送サービス(アウトリーチ)の運用開始 長岡第六小学校の敷地内に新田保育所・長岡第六小学校プール複合施設の完成 長岡第九小学校放課後児童クラブを民間委託 公益財団法人長岡京市体育協会が公益財団法人長岡京市スポーツ協会に名称変更	6 10 中央公民館エレベーター更新工事完了	
	元 5 長岡第三中学校で給食開始 長岡第八小学校区総合型地域文化・スポーツクラブの設立	6 11 図書館エレベーター更新工事完了	
	元 8 図書館に中高生対象としたティーンズコーナーを設置	7 2 北開田児童館キッズナ空調設備等の改修工事完了	
	元 11 勝竜寺城公園リニューアルオープン 市民へブックリサイクル(除籍本の無償譲渡)開始	7 3 中学校全4校の体育館・武道場に空調設備を設置	
	2 2 長岡中学校(エレベータ棟)の増築・配膳室整備工事完了 中央生涯学習センターが優良公民館表彰を受賞	7 4 図書館の貸出冊数上限を5冊から10冊に引き上げ	
	2 3 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための小・中学校臨時休校(令和2年4月 入学式及び始業式後再休校) 長岡第六小学校の敷地内に学校給食中部共同調理場完成 「長岡京市歴史資料集成1 勝竜寺城関係資料集」の刊行 図書館屋上等防水改修工事完了 「長岡京市スポーツ推進計画」の中間改定 「長岡京市文化芸術推進ビジョン」の策定	8 1 光明寺本堂など建造物8棟が国重要文化財となる	
	2 4 長法寺小学校が「子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰受賞 図書館が「子供の読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰受賞	8 2 北開田児童館キッズナ外壁等の改修工事完了	
	2 5 勝竜寺城公園管理棟内に「お玉ちゃん文庫」を設置	8 3 長岡第四小学校再整備工事完了	
	2 6 小・中学校再開 長岡中学校で給食開始		
	3 2 長岡京市教育委員会と学校法人京都西山学園京都西山短期大学との連携に関する協定締結 勝竜寺城土塁・空堀跡が長岡京市指定史跡(城跡)となる		
	3 3 「長岡京市第2期教育振興基本計画」の策定 国のGIGAスクール構想により児童生徒へ1人1台のタブレット端末配備 長岡京市指定文化財木造聖観音立像が木造菩薩立像として京都府指定文化財となる		
	3 4 「文化・スポーツ振興室」と「生涯学習課」を再編し 「文化財保存活用課」を新設、室を「文化・スポーツ振興課」に改称		
	3 4 図書館Wi-Fi(無料インターネット)サービス提供開始		
	3 9 郵送による貸出券申請受付開始		
	3 12 スマートフォンで貸出券を表示し貸出できるサービス開始		
	4 4 学校運営協議会の設置 「適応指導教室(通称アゼリアひろば)」の名称を「アゼリアひろば」に変更		
	4 12 「長岡京市文化財保存活用地域計画」が文化庁の認定を受ける 「長岡京市歴史資料集成2 写真でふりかえる長岡京市」の刊行		
	5 1 長岡第九小学校放課後児童クラブの改築工事完了		
	5 3 長岡第九小学校(エレベータ棟)の増築工事完了		
	5 4 長岡第四小学校放課後児童クラブを民間委託		
	5 6 長岡京市指定文化財乙訓寺木造十一面観音立像が国重要文化財となる		
	5 8 開田今尾家住宅の茶室「薫風亭」など2件が国登録有形文化財となる		
	5 9 市公式LINEで図書館つーしんの配信を開始		
	5 12 長岡第四小学校校舎の改築工事完了		
	6 3 長岡第九小学校給食室増築工事完了		
	6 3 中央公民館屋上防水改修工事完了		
	6 4 長岡京市地域学校協働本部の設置		

付録 3 教育関連施設

1. 長岡京市における教育文化施設

〔1〕施設立地状況



No	名称	No	名称	No	名称
1	開田保育所(神足小学校と複合施設)	23	神足小学校(開田保育所と複合施設)	42	長岡京市役所(長岡京市教育委員会)
2	滝ノ町保育所	24	長法寺小学校	43	教育支援センター
3	新田保育所(長岡第六小学校と複合施設)	25	長岡第三小学校		教育・福祉連携拠点 らしく
4	深田保育所	26	長岡第四小学校		男女共同参画センター
5	ゆりかご保育園	27	長岡第五小学校		中央生涯学習センター
6	きりしま保育園	28	長岡第六小学校(新田保育所と複合施設)		生涯学習団体交流室
7	きらら保育園	29	長岡第七小学校	44	北開田児童館
8	西山井ノ内保育園	30	長岡第八小学校	45	中央公民館
9	ひまわり保育園	31	長岡第九小学校		図書館
10	さくらんぼ保育園	32	長岡第十小学校		京都府長岡京記念文化会館
11	長岡京コペル保育園	33	長岡中学校	46	多世代交流ふれあいセンター
12	こうたり保育園	34	長岡第二中学校	47	西山公園体育館
13	西山竹の台保育園	35	長岡第三中学校	48	スポーツセンター
14	長岡京にじろキッズ保育園	36	長岡第四中学校	49	洛西浄化センター公園
15	海印寺こども園	37	府立向日が丘支援学校	50	埋蔵文化財調査センター
16	今里こども園	38	府立乙訓高等学校	51	京都職業能力開発促進センター
17	友岡こども園	39	府立西乙訓高等学校	52	恵解山古墳公園
18	あかね幼稚園	40	立命館中学校・高等学校		
19	むらさき幼稚園	41	京都西山短期大学		
20	めぐみ幼稚園				
21	長岡カトリック幼稚園				
22	一里塚幼稚園				

○各小学校に放課後児童クラブ施設あり
○小規模保育施設を除く

〔２〕施設連絡先一覧

教育委員会教育施設

施設名	所在地	電話番号
中央公民館	天神４丁目１番１号	075-951-1278
図書館	天神４丁目１番１号	075-951-4646
教育支援センター	神足２丁目３番１号バンビオ１番館	075-963-5516
北開田児童館	長岡１丁目２６番２７号	075-955-1110
埋蔵文化財調査センター	奥海印寺東条１０番地１	075-955-3622
中山修一記念館	久貝３丁目３番３号	075-957-7176
神足ふれあい町家	神足２丁目１３番１０号	075-951-5175
中央生涯学習センター	神足２丁目３番１号バンビオ１番館	075-963-5500
スポーツセンター	神足下八ノ坪１番地	075-951-3363
西山公園体育館	長法寺谷山１番地	075-953-1161

※小学校・中学校の所在地と電話番号は統 14 ページに記載しています。

その他の教育施設

大学

学校名	所在地	電話番号
京都西山短期大学	栗生西条 26 番地	075-951-0023

高等学校

学校名	所在地	電話番号
府立乙訓高等学校	友岡１丁目１番１号	075-951-1008
府立西乙訓高等学校	下海印寺西明寺 41 番地	075-955-2210

中学校・高等学校

学校名	所在地	電話番号
立命館中学校・高等学校	調子１丁目１番１号	075-323-7111

私立幼稚園

幼稚園名	所在地	電話番号
あかね幼稚園	今里 4 丁目 17 番 19 号	075-951-8402
むらさき幼稚園	今里 5 丁目 12 番 9 号	075-953-0505
めぐみ幼稚園	調子 1 丁目 1 番 19 号	075-954-7878
長岡カトリック幼稚園	今里南平尾 17 番地	075-951-9805
一里塚幼稚園	開田 2 丁目 2 番 3 号	075-953-0308

幼保連携型認定こども園

園名	所在地	電話番号
海印寺こども園	奥海印寺坂ノ尻 2 番地の 5	075-954-5264
今里こども園	今里北ノ町 35 番地の 2	075-955-7715
友岡こども園	友岡 3 丁目 8 番 18 号	075-954-1820

その他

施設名	所在地	電話番号
府立向日が丘支援学校	井ノ内朝日寺 11 番地 R5.8～今里南平尾 8 番 1 号に仮移転	075-951-8361
京都職業能力開発促進センター	友岡 1 丁目 2 番 1 号	075-951-7391
京都府長岡京記念文化会館	天神 4 丁目 1 番 1 号	075-955-5711

2. 教育委員会所管の主な施設概要

〔1〕 中央公民館

所在地	長岡京市天神4丁目1番1号
開館	昭和63年5月
構造	鉄筋コンクリート3階建
敷地面積	11,174 m ²
建築面積	3,570 m ² （長岡京記念文化会館含む）

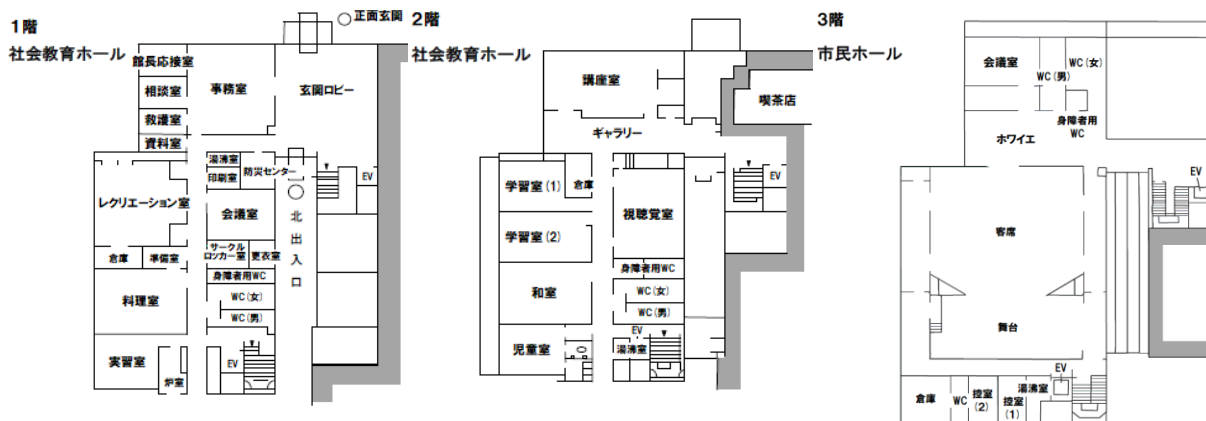


○社会教育ホール

1階	面積	定員	2階	面積	定員
レクリエーション室	104.0 m ²	40名	講座室	101.7 m ²	70名
料理室	72.3 m ²	36名	学習室(1)	50.7 m ²	24名
実習室	54.3 m ²	28名	学習室(2)	71.3 m ²	36名
焼成炉室	16.8 m ²		和室	69.3 m ²	30名
			視聴覚室	87.0 m ²	30名
			児童室	51.0 m ²	

○市民ホール

3階	面積	定員
ホール客席	223.4 m ²	400名
舞台	116.9 m ²	
会議室	39.0 m ²	10名
控室(1)	17.0 m ²	8名
控室(2)	17.0 m ²	8名



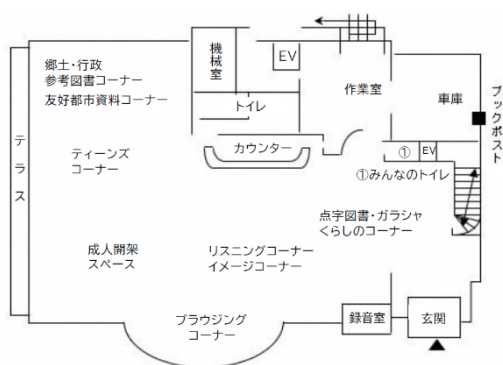
〔2〕図書館

所在地 長岡京市天神4丁目1番1号
 開館 昭和62年11月3日
 敷地面積 11,174.10 m² (文化センター敷地内)
 建築面積 1,045.93 m² (図書館)
 延床面積 2,045.74 m² (図書館部分)



1階 799.51 m²

- 成人開架スペース
 - ・ブラウジングコーナー
 - ・くらしのコーナー
 - ・イメージコーナー
 - ・点字図書コーナー
 - ・郷土、行政、参考図書コーナー
 - ・ガラシャコーナー
 - ・友好都市資料コーナー
 - ・ティーンズコーナー
- 書庫、作業室
- 録音室
- 車庫

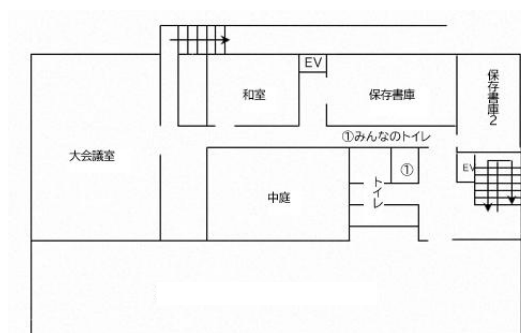
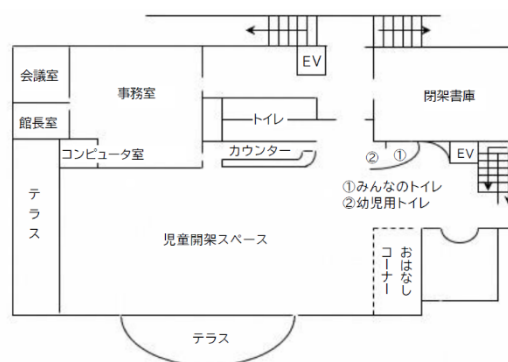


2階 666.66 m²

- 児童開架スペース
- おはなしコーナー
- 事務室
- 会議室
- 閉架書庫
- 館長室
- コンピュータ室

3階 294.76 m² (図書館部分)

- 大会議室
- 保存書庫
- 和室



〔3〕教育支援センター

所在地 長岡京市神足2丁目3番1号バンビオ1番館5階
 開所 平成17年4月
 敷地面積 3,039.16 m²
 延床面積 1,200.10 m²（「らしっく」を除く）



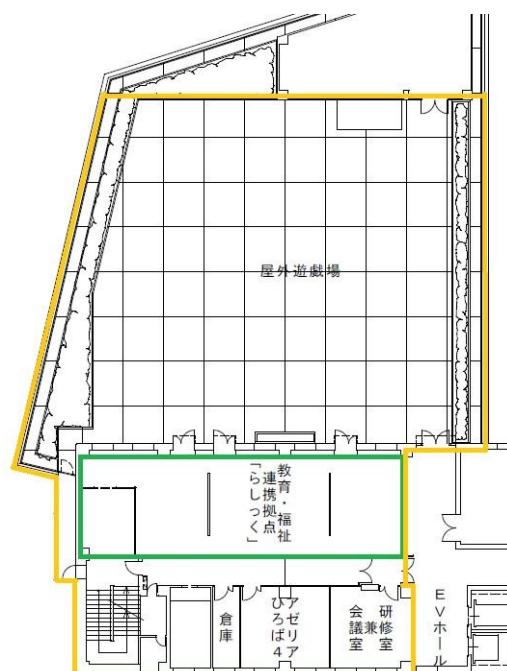
バンビオ1番館5階北側（教育支援センター）見取り図



事務室	64.64 m ²	アゼリアひろば1	55.06 m ²
教材倉庫	19.69 m ²	アゼリアひろば2	40.73 m ²
教育相談室1	15.81 m ²	アゼリアひろば3	30.75 m ²
教育相談室2	15.84 m ²	プレイ室1	46.38 m ²
教育相談室3	15.87 m ²	プレイ室2	19.71 m ²
待合室	15.89 m ²	プレイ室3	28.67 m ²
廊下・湯沸室他	137.58 m ²		

計 506.62 m²

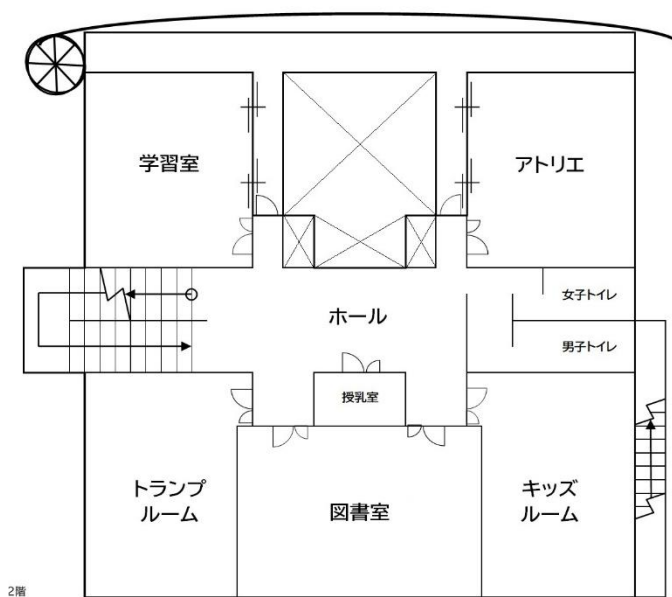
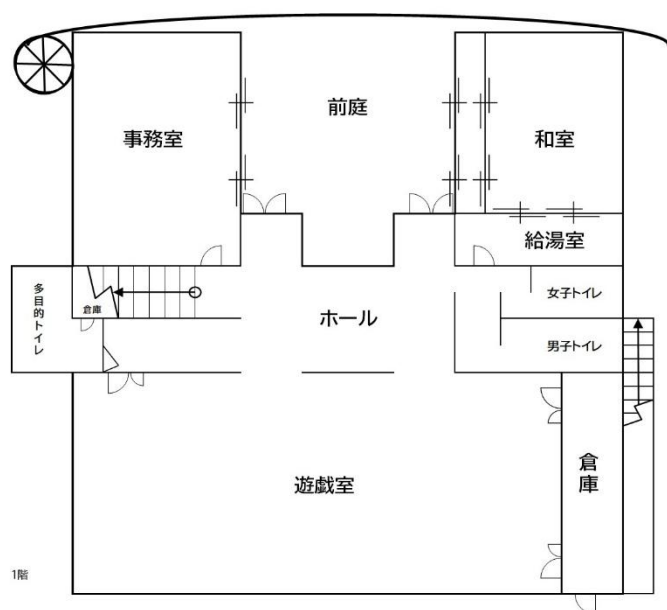
バンビオ1番館5階南側（教育支援センター、教育・福祉連携拠点「らしっく」）見取り図



・教育・福祉連携拠点「らしっく」	141.09 m ²
・教育支援センター	693.48 m ²
会議室兼研修室	28.43 m ²
アゼリアひろば4	32.21 m ²
廊下・倉庫他	70.84 m ²
屋外遊技場	562.00 m ²

〔４〕北開田児童館

所在地 長岡京市長岡１丁目 26 番 27 号
 開館 昭和 53 年 5 月 6 日
 構造 鉄筋コンクリート 2 階建
 敷地面積 593.65 m²
 建築面積 1 階 330.26 m²
 2 階 314.06 m²



〔5〕 其他所管施設

中央生涯学習センター

所在地	長岡京市神足2丁目3番1号 バンビオ1番館2階、3階、4階、6階
開館日	平成17年4月1日
延床面積	6,195.21 m ²
専有面積	2,903.98 m ²
構造	鉄骨造（一部鉄筋鉄骨コンクリート） 地下1階、地上8階建て



西山公園体育館

所在地	長岡京市長法寺谷山1番地
竣工	昭和61年7月
敷地面積	23,400 m ²
建築面積	5,788.46 m ²
延床面積	7,183.77 m ²
1階床面積	5,451.31 m ²
2階床面積	1,732.46 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 （一部鉄骨鉄筋コンクリート） 屋根（鉄骨造） 2階建て



スポーツセンター

所在地	長岡京市神足下ハノ坪1番地
開所日	平成9年4月27日
敷地面積	21,143.66 m ²
建築面積	1,546.19 m ²
延床面積	1,617.716 m ²
1階床面積	1,310.205 m ²
2階床面積	116.611 m ²
構造	鉄骨造2階建て
グラウンド面積	10,028 m ² （夜間照明施設有）
テニスコート面積	1,600 m ² （夜間照明施設有）



埋蔵文化財調査センター

所在地	長岡京市奥海印寺東条10番地1		
開所日	昭和60年7月		
敷地面積	1,727 m ²		
建築面積	616 m ²		
A棟	206 m ²		
B棟	261 m ²		
C棟	124 m ²		
便所棟	25 m ²	計	616 m ²
延床面積	1,166 m ²		
A棟	594 m ²		
B棟	304 m ²		
C棟	243 m ²		
便所棟	25 m ²	計	1,166 m ²
構造	A～C棟	鉄骨造	
	便所棟	コンクリートブロック造	



中山修一記念館

所在地	長岡京市久貝3丁目3番3号		
開館日	平成14年9月1日		
敷地面積	450 m ²		
建築面積	112 m ²		
延床面積	112 m ²		
構造	木造		



神足ふれあい町家

所在地	長岡京市神足2丁目13番10号		
開館日	平成19年4月27日		
敷地面積	369 m ²		
建築面積	202 m ²		
延床面積	202 m ²		
構造	木造		



令和8年度 長岡京市の教育

令和8年9月発行

編集 長岡京市教育委員会

発行 長岡京市教育委員会

〒617-8501

長岡京市開田一丁目1番1号

TEL (075)951-2121



かしこ暮らしっく
長岡京